

年 報

相模原市の消防

2025

令和7年版

相模原市消防局

相 模 原 市 民 憲 章

制定 昭和54年11月18日公告

わたくしたち相模原市民は 相模野の広い台地 相模川の雄大な流れ
先人より受け継いだ開拓の精神や伝統を誇りとし 敬愛と協調を高め
住みよい風格のあるまちへの 限らない発展を願つて この市民憲章を定めます

- 1 青い空 あふれる緑 澄んだ水 うるおいのあるまちをつくります
- 1 いのちを大切にし 思いやりと笑顔で 明るいくらしを築きます
- 1 心とからだをきたえ はげましあい 希望をもつて働きます
- 1 ものをだいにし きまりや約束を守ることを誇りとしめます
- 1 おたがいに学びあい 豊かな市民の文化を育てます



救助工作車Ⅲ型

【南本署配置 令和6年度製作車両】

目 次

◇ 相模原市の概要 ◇	
・ 相模原市の位置	1
・ 人口の推移	2
・ 相模原市勢	2

相模原の消防

◇ 相模原市消防の歴史 ◇	
・ 沿革	5
◇ 消防の組織 ◇	
・ 消防局	7
・ 消防署	8
・ 消防機関等一覧表	9
・ 相模原市消防局・消防署及び分署等の分布図	10
◇ 消防の予算 ◇	
・ 市の一般会計予算と消防費との比較	12
・ 令和7年度消防費とその内訳	12
・ 令和7年度主要業務	12
◇ 消防職員 ◇	
・ 職員定数の推移	13
・ 消防吏員の在職年数	14
・ 消防吏員の年齢	14
・ 職員の配置	15
・ 令和6年度研修結果	16
・ 令和6年度消防吏員の公務災害発生状況	19
◇ 国際協力 ◇	
・ 国際消防救助隊	20
・ 車両の寄贈	20
◇ 消防団 ◇	
・ 相模原市消防団の歴史	21
・ 沿革	21
・ 消防団組織図	22
・ 消防団現勢	23
・ 消防団員の産業別構成比	25
・ 消防団員の報酬	26
・ 出動報酬支給実績	26
・ 令和6年度消防団員等の公務災害発生状況	26
・ 令和6年度研修・訓練結果	27
・ 消防団機械器具配置表	28

災害の警備

◇ 災害出場体制 ◇	
・ 火災出場体制	33
・ 火災以外の出場	34
・ 消防相互応援協定	35
・ 消防広域応援体制	35
・ 国際消防救助隊	35

・ 救助体制	35
・ 救助活動の内容	36
・ 水の事故と山の事故	36
・ 職員の訓練	37
◇ 消 防 車 両 ◇	
・ 製作車両	38
◇ 消 防 水 利 ◇	
・ 消火栓	40
・ 防火水槽	40
・ プール	40

救急

◇ 救 急 ◇	
・ 救急救命活動	43
・ 救急隊員の研修	45
・ 医療機関との連携	46
・ 市民と救急隊の連携	50

火災の予防

◇ 火 災 の 状 況 ◇	
・ 令和6年中の火災	57
・ 過去からの火災	58
・ 月別・地区別火災状況	59
・ 原因別火災件数と内訳	61
・ 時刻別の火災件数	61
・ 火災の覚知別	62
・ 住宅用火災警報器の奏功事例	62
◇ 火 災 の 予 防 ◇	
・ 火災予防の年間行事	63
・ 火災予防の広報	64
・ 初期消火協力の推進	64
・ 市民への防火指導	65
・ 枯草・空家火災防止対策	65
・ 防火協力団体等の育成指導	66
◇ 防 火 対 象 物 ◇	
・ 防火対象物と防火管理者の選任状況	67
・ 中高層建築物	67
◇ 火 災 予 防 の 査 察 ◇	
・ 査察対象物の区分	69
・ 査察の種類と実施状況	70
・ 防火対象物定期点検報告状況（敷地数）	71
・ 防災管理対象物状況（敷地数）	71
◇ 建 築 関 係 ◇	
・ 消防同意事務	72
・ 開発事業協議	72

危険物の保安

◇ 危 険 物 の 施 設 ◇	
・ 消防署所別・倍数別施設数	75

・ 類別構成・事務処理状況	76
・ 年度別危険物許可・承認件数	76
・ 認可・届出の取扱	77
・ 年度別危険物施設査察実施状況	77
・ 年度別移動タンク貯蔵所・運搬車両街頭査察実施状況	77
・ 年度別事故発生状況	77
◇ 火 薬 類 の 施 設 ◇	
・ 区分別施設数	78
・ 査察実施状況	78
・ 事務処理状況	79
・ 年度別事故発生状況	79
◇ 高 圧 ガ ス の 施 設 ◇	
・ 区分別施設数等	80
・ 査察実施状況	80
・ 事務処理状況	81
・ 年度別事故発生状況	81
◇ 液化石油ガスの施設◇	
・ 区分別施設数等	82
・ 査察実施状況	82
・ 事務処理状況	83
・ 事故発生状況	83

消防通信

◇ 消 防 通 信 ◇	
・ 消防情報管理システム	87
・ 消防緊急情報システムの構成	90
・ ネットワーク構成図（全庁WAN）	91
・ 消防無線通信系統図	92
・ 通報状況	94
・ 多言語通訳利用状況	94

資料・統計編

【総務】

☆ 歴代消防長	97
☆ 歴代消防団長	98
☆ 年度別一般会計と消防費の比較	100
☆ 消防情勢の推移	102
☆ 消防吏員の年齢	104
☆ 消防吏員の在職年数	105
☆ 消防団員の階級別勤務年数	106
☆ 消防団員の階級別年齢	108
☆ 令和6年度退職消防団員の階級別勤務年数	110
☆ 令和6年度退職報償金の階級・勤務年数別支払状況	110

【警防】

☆ 消防相互応援協定	111
☆ 火災相互応援状況	111
☆ 航空機特別応援状況	111
☆ 消防水利状況	112
☆ 消防活動状況	113

☆各種災害活動状況	114
☆救助活動状況	116
☆水防倉庫備蓄状況	117
☆排水ポンプ、土のう備蓄状況	118
☆消防車両の配置状況	119
☆救助隊用資機材配置先	120
☆消防隊・救急隊用資機材配置先	122

【救急】

☆地区別救急事故	123
☆月別・曜日別救急事故	124
☆時刻別・覚知別救急出場件数	125
☆程度別・年齢別搬送人員状況	126
☆急病にかかる疾病分類別・傷病程度別搬送人員	127
☆応急処置状況	128
☆診療科目別搬送人員	128
☆過去5年間の救急出場件数と隊別出場件数状況	129

【火災予防】

☆地区別・署別・覚知別の火災	130
☆月別・時刻別・曜日別の火災	132
☆原因別・月別の火災発生状況	134
☆建物用途別火災発生状況	136
☆建物用途別出火原因	137
☆令和6年中の主な火災	138
☆防火対象物の地区別・署別・中高層建築物の状況	139
☆防火対象物の防火管理者状況	140
☆防火対象物の中高層別状況	141
☆署別・防火対象物別中高層建築物の状況	142
☆署別・種別対象物数	144
☆防火対象物査察実施状況	145
☆建築物消防同意事務取扱状況	147
☆火災予防上必要な各種申請・届出・願・報告書	148

【危険物】

☆危険物施設の状況	149
☆年度別危険物施設数	150
☆署別・類別貯蔵取扱量	150

【気象観測】

☆気象観測表	151
☆降雨状況	153
☆気象通報状況調べ	154

【旧分署等財産一覧】

☆旧分署等財産一覧	155
-----------	-----

【防災対策】

☆総合防災訓練の実施	156
☆個別訓練	156
☆自主防災組織の育成	158
☆避難場所・防災備蓄倉庫の整備	158

☆防災情報システムの整備	161
☆震度情報システム	161

◇相模原市の概要◇

相模原市は、神奈川県北部に位置し、北は東京都、西は山梨県と接し、東西35.6km、南北22.0kmで面積は328.91km²と県内では横浜市に次ぐ2番目の広さで、神奈川県北部の大部分を占めています。

本市は昭和29年11月20日に、全国で453番目、県下で10番目の市として誕生しました。昭和30年代になると、企業の進出が活発となり、内陸工業都市として発展し、その後、高度成長に伴い住宅建設が進むことで、人口は急激に増加しました。昭和62年8月に50万人、平成12年5月には60万人を突破し、平成15年には全国で31番目の中核市へ移行しました。その後、津久井郡との合併を経て、平成22年4月、戦後に誕生した市として初めて、全国で19番目の政令指定都市へ移行し、現在の人口は72万人を超えています。

令和6年中の本市の気象は、最高気温39.3℃、最低気温-1.0℃で、平均気温は17.4℃であり、降水の状況は、総降水量2,144mm、降水日数は129日となっています。

消防の活動は、火災件数153件、救急件数44,339件、救助件数787件で、前年比で火災件数、救急件数は増加、救助件数は減少しました。

(※気象データは消防指令センター（中央区中央）での観測値)

★相模原市の位置★

相模原市役所	東経	139度22分26秒	消防局	東経	139度22分13秒
	北緯	35度34分16秒		北緯	35度34分21秒
	海拔	124.21メートル			

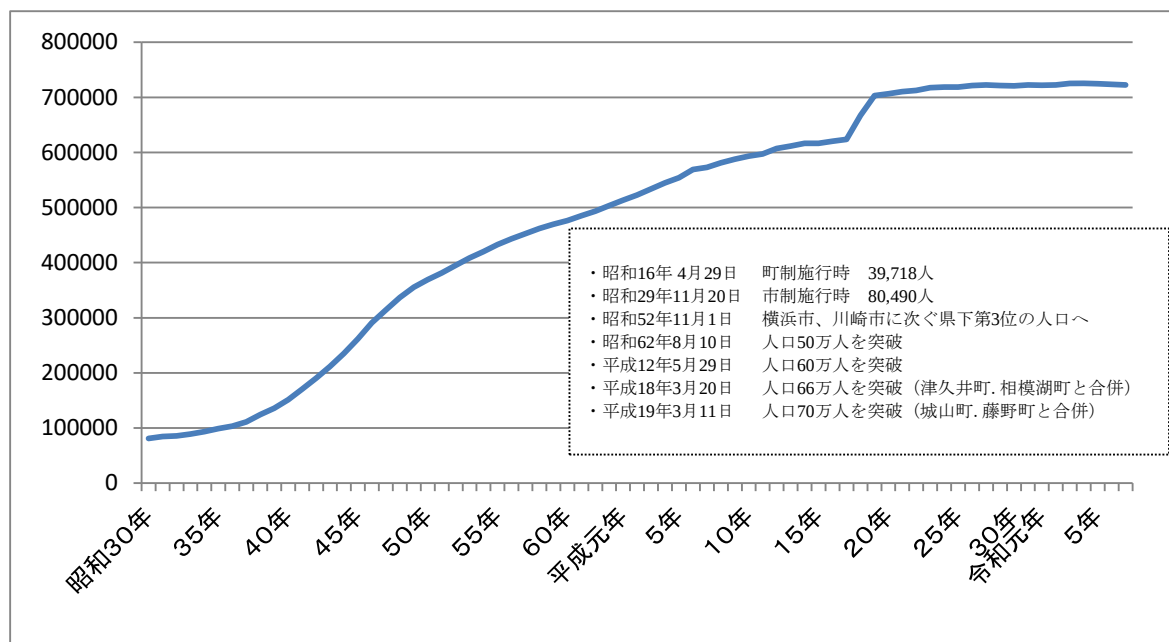
※国土地理院地図を参照したもの（参考値）

神奈川県における相模原市の位置



☆人口の推移☆

昭和29年11月20日、市制施行時の人口は8万人で、昭和42年8月に20万人を超え、その後、急激な伸びを示し、昭和46年に30万人、昭和52年11月に40万人を超え、県内では横浜市、川崎市に次ぐ人口3番目の都市となり、昭和62年8月に50万人、平成12年5月には60万人、平成19年3月に70万人を突破し、現在の人口は、722,148人となっています。



☆相模原市勢☆

(令和7. 4. 1)

区・地区名	面積 km ²	世帯数	人 口			前年比較増減	
			総 数	男	女	世帯	人口
総 数	328.91	350,011	722,148	359,298	362,850	3,686	△ 1287
緑 区	253.93	77,791	166,274	83,387	82,887	673	△ 705
中 央 区	36.87	132,123	273,313	136,398	136,915	1,545	△ 590
南 区	38.11	140,097	282,561	139,513	143,048	1,468	8

緑 区	橋 本地区	7.75	37,267	73,823	37,167	36,656	421	106
	大 沢地区	7.62	13,765	32,305	16,140	16,165	117	△ 161
	城 山地区	19.91	10,108	23,021	11,404	11,617	122	△ 35
	津久井地区	122.10	10,110	22,241	11,162	11,079	8	△ 372
	相模湖地区	31.61	3,315	6,992	3,583	3,409	△ 18	△ 124
	藤 野地区	64.94	3,226	7,892	3,931	3,961	23	△ 119
中央区	小 山地区	3.58	10,720	21,105	10,584	10,521	152	△ 22
	清 新地区	2.83	16,661	31,759	16,056	15,703	238	23
	横 山地区	1.82	6,181	14,494	7,099	7,395	23	△ 105
	中 央地区	3.43	19,709	36,437	18,074	18,363	293	6
	星が丘地区	1.39	8,338	17,418	8,716	8,702	78	△ 78
	光が丘地区	2.48	11,400	25,734	12,663	13,071	114	△ 54
	大野北地区	6.45	31,761	63,424	31,584	31,840	347	△ 53
	田 名地区	9.68	12,807	29,980	15,149	14,831	130	△ 151
南 区	上 溝地区	5.21	14,546	32,962	16,473	16,489	170	△ 156
	大野中地区	8.02	28,873	62,810	30,900	31,910	306	△ 105
	大野南地区	5.49	41,655	81,784	40,413	41,371	516	222
	麻 溝地区	8.18	7,895	18,782	9,447	9,335	36	△ 113
	新 磯地区	6.03	5,681	13,351	6,694	6,657	86	27
	相模台地区	5.70	23,582	44,938	22,242	22,696	259	29
	相武台地区	1.72	10,198	18,883	9,247	9,636	91	△ 125
	東 林地区	2.97	22,213	42,013	20,570	21,443	174	73

相模原の消防

◇相模原市消防の歴史◇

本市の常備消防は、昭和30年5月に市役所総務課に消防係を設置し、同年10月在日米陸軍補給廠から寄贈された消防ポンプ自動車1台を配置し、市職員15名による特設消防隊を編成しました。

昭和31年5月に市役所行政機構改革により、消防係を民生部消防課に昇格、昭和32年9月市議会において常備消防本部の設置が決定されました。

昭和33年1月消防本部を設置し、消防士12名を採用、同年4月消防署を開署し、6人編成による消防隊を配置しました。

平成18年3月20日、津久井郡津久井町及び相模湖町と合併し、市域が拡大するとともに、津久井郡広域行政組合消防本部と組織統合し、津久井郡城山町及び藤野町の常備消防事務を受託していました。が、平成19年3月11日、津久井郡城山町及び藤野町と合併したことから、受託はなくなりました。

平成19年4月の組織改正に伴い、局制が施行され名称が相模原市消防局となりました。

令和3年4月の組織改正に伴い、部制が施行され2部制（消防部・警防部）での運用となりました。

★ 沿革 ★

昭和33年	消防庁舎建設、消防ポンプ自動車1台、職員19名で業務開始、消防士12名採用（1月）、消防士11名採用（3月～6月）
昭和34年	消防制度審議会設置、水槽付消防ポンプ自動車、指令車を購入
昭和36年	消防署南出張所開設、消防ポンプ自動車1台、職員16名で業務開始
昭和37年	消防署橋本機関員派出所開設、消防ポンプ自動車1台、職員12名で業務開始
昭和38年	消防制度審議会廃止、救急業務開始、電話交換機設置
昭和39年	消防署橋本機関員派出所を橋本出張所と改称
昭和40年	本部に庶務課、警防課設置、南出張所救急業務開始、淵野辺出張所開設、職員12名で業務開始
昭和41年	消防専用電話設置、救急用器材を購入
昭和42年	救助用器材の整備
昭和43年	庶務課に庶務係、管理係設置、消防署相陽出張所開設、職員6名で業務開始
昭和44年	消防署田名分署開設、消防ポンプ自動車1台、職員10名で業務開始
昭和46年	はしご付クレーン自動車購入、南出張所に赤バイ配置、日本損害保険協会から化学消防ポンプ車の寄贈、
昭和47年	消防本部庁舎完成、水槽付消防ポンプ自動車購入、消防署麻溝台分署を開設、職員12名で業務開始
昭和48年	はしご付消防ポンプ自動車、ミニ消防自動車購入、田名分署に救急自動車を配置し職員6名で業務開始
昭和49年	橋本分署移転、麻溝台分署に救急自動車を配置し業務開始（消防隊兼務）
昭和50年	南分署を南消防署に昇格、大沢分署を開設、消防ポンプ自動車1台、職員10名で業務開始
昭和51年	東林分署を開設、消防ポンプ自動車1台、職員12名で業務開始
昭和52年	大沼分署を開設、消防ポンプ自動車1台、職員13名で業務開始
昭和53年	相原分署を開設、消防ポンプ自動車1台、職員13名で業務開始、消防本部に防災課を設置、職員6名で業務開始
昭和54年	日本損害保険協会から救急自動車の寄贈、警備課に訓練指導係設置、橋本分署に救急自動車を配置し業務開始
昭和55年	消防本部に通信課を設置、職員18名で業務開始
昭和56年	日本損害保険協会から高発泡車の寄贈、消防ポンプ自動車、査察車、救急自動車、指揮車購入、大沼分署に救急自動車を配置し業務開始
昭和57年	緑が丘分署を開設、消防ポンプ自動車1台、高発泡車1台、職員22名で業務開始、人員搬送車、救急自動車購入
昭和59年	「常設消防二十五年の歩み」発刊
昭和60年	相武台分署を開設、消防ポンプ自動車1台、はしご付消防ポンプ自動車1台、職員25名で業務開始、気象情報収集システムの運用開始
昭和61年	淵野辺分署移転、行政組織変更に伴い警備課に通信課を統合

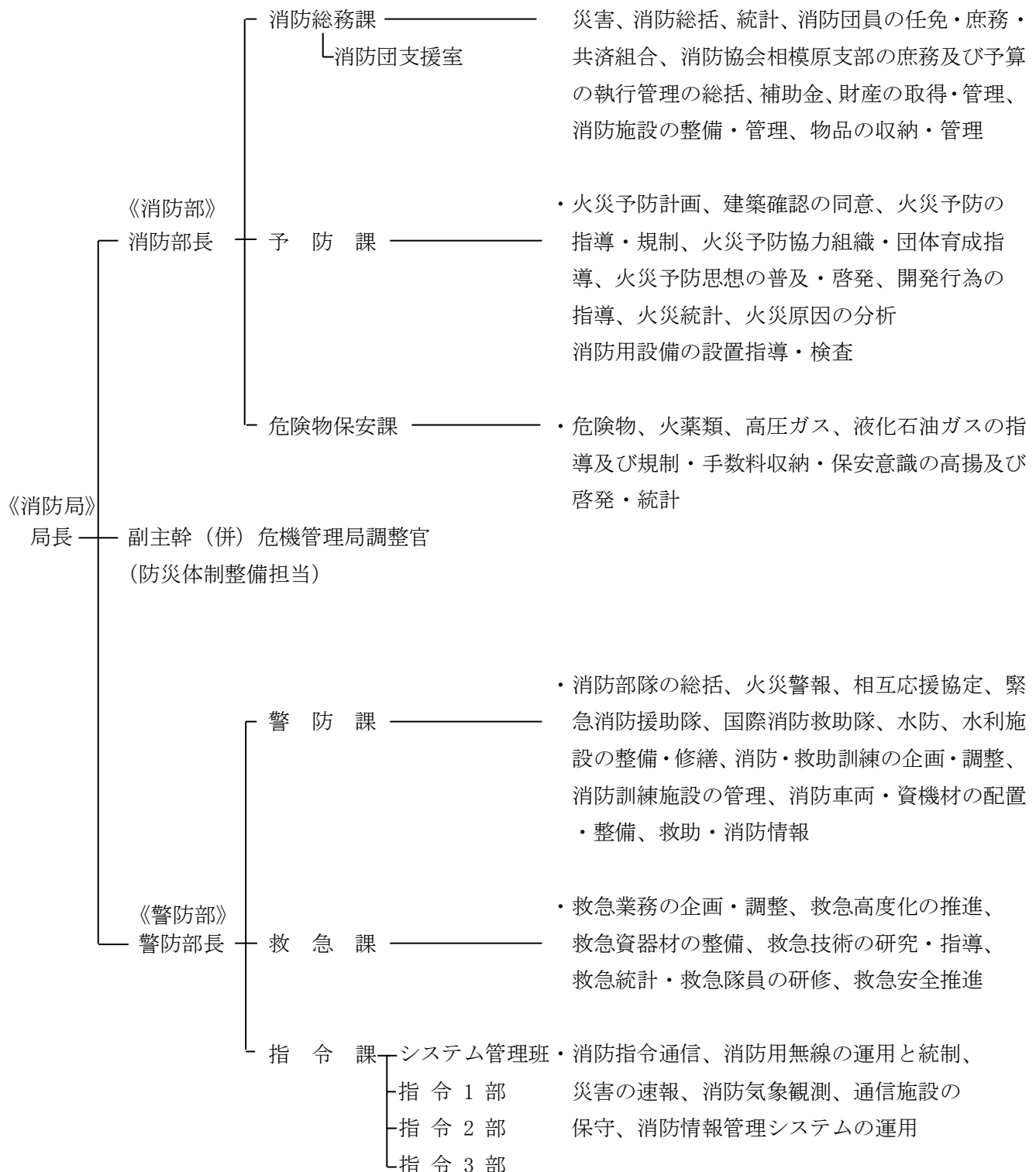
昭和62年	南消防署庁舎建て替え
昭和63年	消防指令センター建設着工、「相模原消防史」発刊
平成元年	緑が丘分署に救急自動車を配置し業務開始、消防指令センター完成
平成2年	消防・防災緊急情報システム運用開始、行政組織変更に伴い指令課を設置
平成3年	上溝分署を開設、水槽付消防ポンプ自動車1台、職員16名で業務開始、上鶴間方面分署建設着工
平成4年	上鶴間分署を開設、水槽付消防ポンプ自動車1台、職員16名で業務開始
平成5年	高規格救急自動車導入、救急救命士業務開始
平成6年	組織改正に伴い消防署に課制を導入（警備課、査察指導課）、防災消防訓練場開設
平成7年	淵野辺分署に高規格救急自動車を配置し業務開始、大沼分署改築工事に伴い仮眠室個室化推進
平成8年	大沢分署移転、高規格救急自動車を配置し業務開始
平成9年	上鶴間分署に高規格救急自動車を配置し業務開始
平成10年	上溝分署に高規格救急自動車を配置し業務開始、田名分署・橋本分署に高規格救急自動車を導入、緑が丘分署に高所救助車を導入、相原分署・上鶴間分署の仮眠室個室化
平成11年	橋本分署を北消防署に昇格、緑が丘分署の仮眠室個室化、大沼分署に高規格救急自動車を配置
平成12年	警防課の課内室として救急対策室を設置、麻溝台分署の仮眠室個室化
平成13年	国際消防救助隊に隊員8名を登録、田名分署を移転し救助隊を設置、相武台分署の仮眠室個室化
平成14年	北消防署にはしご付消防自動車を配置、淵野辺分署の仮眠室個室化
平成15年	指令課及び相模原消防署本署の仮眠室個室化
平成16年	救急対策室が救急対策課、東林分署の仮眠室個室化
平成17年	上溝分署の仮眠室個室化
平成18年	津久井町及び相模湖町と合併、津久井郡広域行政組合と組織統合、城山町及び藤野町の区域の常備消防を受託、津久井消防署が加わり4消防署14分署2出張所1派出所の体制になるとともに津久井消防署に指揮隊・救助隊を設置、相陽分署廃止、新磯分署を開設し救急隊を設置、南消防署の仮眠室個室化
平成19年	指令システム更新（津久井消防署と指令システムの統合）、城山町及び藤野町と合併、相模原市消防局に名称変更、防災課が市民局防災安全部防災支援課へ、城山分署が津久井消防署から北消防署へ、相模原消防署本署に災害活動支援車を配置
平成20年	「相模原消防史（50周年）」発刊、相模原消防署に高度救助隊を創設、城山分署の仮眠室個室化
平成22年	相模原市が全国で19番目の政令指定都市へ移行 組織改正に伴い警防課と救急対策課を統合し、警防・救急課を設置
平成23年	相模原消防署に特別高度救助隊（愛称：スーパーレスキューはやぶさ）を創設
平成24年	相原分署に高規格救急自動車を配置し業務開始、南消防署に高度救助隊を発隊
平成25年	藤野分署移転、三井防災消防訓練場開設
平成27年	相原分署庁舎建て替え、組織改正に伴い警防課、救急課設置、デジタル消防救急無線整備完了
平成29年	青根出張所の移転に伴い青根分署に昇格、高規格救急自動車を配置し業務開始
平成30年	組織改正に伴い危険物保安課設置、津久井消防署査察指導課改廃
平成31年	相模原消防署警備課に日勤救急隊を配置し業務開始
令和2年	南消防署警備課に日勤救急隊を配置し業務開始
令和3年	消防部・警防部の設置、相模原消防署警備課に2隊目の当直救急隊を配置し業務開始、大沼分署中規模改修
令和5年	消防指令センターに火災調査室を設置
令和6年	津久井消防署移転、下溝防災消防訓練場再整備
令和7年	南消防署長寿命化改修、消防総務課の課内室として消防団支援室を設置

◇消防の組織◇

昭和23年消防組織法が施行され、市町村に消防責任が付与されました。本市の常備消防は、発足以来消防力の強化拡充に努め、現在、1局、2部、4署、15分署、1出張所、1派出所、職員定数767名となっています。

★消防局★ 6課1室 151名（実員）

（令和7.4.1）



☆消防署☆

4 署（4 本署・1 5 分署・1 出張所・1 派出所）

7 課

6 5 5 名（実員）

（令和 7. 4. 1）



☆消防機関等一覧☆

名 称	所 在 地	電 話	構 造 面積 [敷地面積]	開署年月等
相模原市消防局	中央区中央 2丁目2番15号	042- 751-9111	鉄筋コンクリート3階建 2,249㎡ [3,658㎡]	昭和33年1月 昭和47年6月 (移転)
消防指令センター	同 上	同 上	鉄骨鉄筋コンクリート 4階建 4,501㎡ [局と同敷地]	平成2年4月
相模原消防署	同 上	042- 751-0119	局に同じ	昭和33年4月
田名分署	中央区田名 4841番地3	042- 761-0119	鉄筋コンクリート2階建 一部3階建 1,690㎡ [1,927㎡]	昭和45年1月 平成13年10月 (移転)
淵野辺分署	中央区淵野辺本町 3丁目1番8号	042- 758-0119	鉄筋コンクリート2階建 951㎡ [1,269㎡]	昭和40年12月 昭和61年3月 (移転)
緑が丘分署	中央区緑が丘 1丁目32番25号	042- 759-0119	鉄筋コンクリート2階建 968㎡ [2,370㎡]	昭和57年4月
上溝分署	中央区上溝 2163番地9	042- 762-0119	鉄筋コンクリート3階建 1,186㎡ [1,811㎡]	平成3年6月
南消防署	南区相模大野 5丁目34番1号	042- 744-0119	鉄筋コンクリート3階建 2,228㎡ [2,520㎡]	昭和36年6月 昭和50年4月 (昇格) 昭和62年7月 (移転)
麻溝台分署	南区麻溝台 8丁目38番20号	042- 745-0119	鉄筋コンクリート2階建 332㎡ [653㎡]	昭和47年12月
新磯分署	南区磯部 1229番地1	046- 253-0119	鉄筋コンクリート2階建 1,176㎡ [2,311㎡]	昭和43年12月 平成18年10月 (移転)
東林分署	南区東林間 7丁目35番25号	042- 742-0119	鉄筋コンクリート2階建 252㎡ [1,923㎡]	昭和51年4月
大沼分署	南区古淵 3丁目15番8号	042- 756-0119	鉄筋コンクリート2階建 1,188㎡ [1,524㎡]	昭和52年4月 平成8年3月 (増築)
相武台分署	南区新磯野 2丁目51番1号	042- 747-0119	鉄筋コンクリート2階建 1,216㎡ [1,895㎡]	昭和60年4月
上鶴間分署	南区相模大野 7丁目40番4号	042- 743-0119	鉄筋コンクリート2階建 1,187㎡ [1,880㎡]	平成4年6月
北消防署	緑区橋本 4丁目16番6号	042- 774-0119	鉄筋コンクリート2階建 1,473㎡ [1,598㎡]	昭和37年7月 昭和49年3月 (移転) 平成11年10月 (増築・昇格)
大沢分署	緑区大島 1745番地1	042- 763-0119	鉄筋コンクリート2階建 1,189㎡ [2,373㎡]	昭和50年4月 平成8年5月 (移転)
相原分署	緑区相原 4丁目14番9号	042- 773-0119	鉄筋コンクリート2階建 595㎡ [1,783㎡]	昭和53年4月 平成27年3月 (改築)
城山分署	緑区川尻 1699番地1	042- 782-0119	鉄筋コンクリート2階建 727㎡ [1,793㎡]	昭和49年4月 平成7年4月 (移転)
津久井消防署	緑区寸沢嵐 3455番地1	042- 685-0119	鉄筋コンクリート4階建 2,866㎡ [3,269㎡]	昭和44年9月 昭和48年3月 (移転) 平成2年4月 (増築) 平成18年3月 (合併) 令和6年2月 (移転)
救急隊派出所	緑区太井 157番地1	042- 780-0119	軽量鉄骨造平屋建 155㎡ [541㎡]	平成10年4月
藤野分署	緑区吉野 433番地1	042- 687-3401	鉄筋コンクリート2階建 630㎡ [1,011㎡]	昭和49年4月 平成25年4月 (移転)
青根分署	緑区青根 1372番地1	042- 787-2724	鉄筋コンクリート2階建 456㎡ [1,419㎡]	昭和49年4月 平成30年4月 (移転)
鳥屋出張所	緑区鳥屋 789番地7	042- 785-0119	鉄筋コンクリート平屋建 165㎡ [712㎡]	昭和49年4月
下溝防災消防訓練場	南区下溝 3042番地2	042- 777-0119	鉄筋コンクリート平屋建 199㎡ [8,924㎡]	平成6年4月 令和6年2月 (改修)
三井防災消防訓練場	緑区三井352番地4	—	[7,921㎡]	平成25年2月

▼相模原市消防局・消防署



【令和7年4月1日現在】

面 積	328.91km ²
人 口	722,148人
世 帯	350,011世帯
消 防 局	2部6課
消 防 署	4署7課
分 署	15分署
出 張 所	1出張所
派 出 所	1派出所
消 防 団	1団6方面隊34分団106部
消防職員(定数)	767名
消防団員(定数)	1,710名

津久井消防署 管轄区域

津久井消防署	面積(km ²)
本 署 (救急隊派出所含む)	218.65km ²
藤 野 分 署	
青 根 分 署	
鳥屋出張所	

及び分署等の分布図▼

凡 例	
	消 防 局
	消 防 署
	分 署
	出 張 所
	派 出 所
	管 轄 区 域 境

北消防署管轄区域

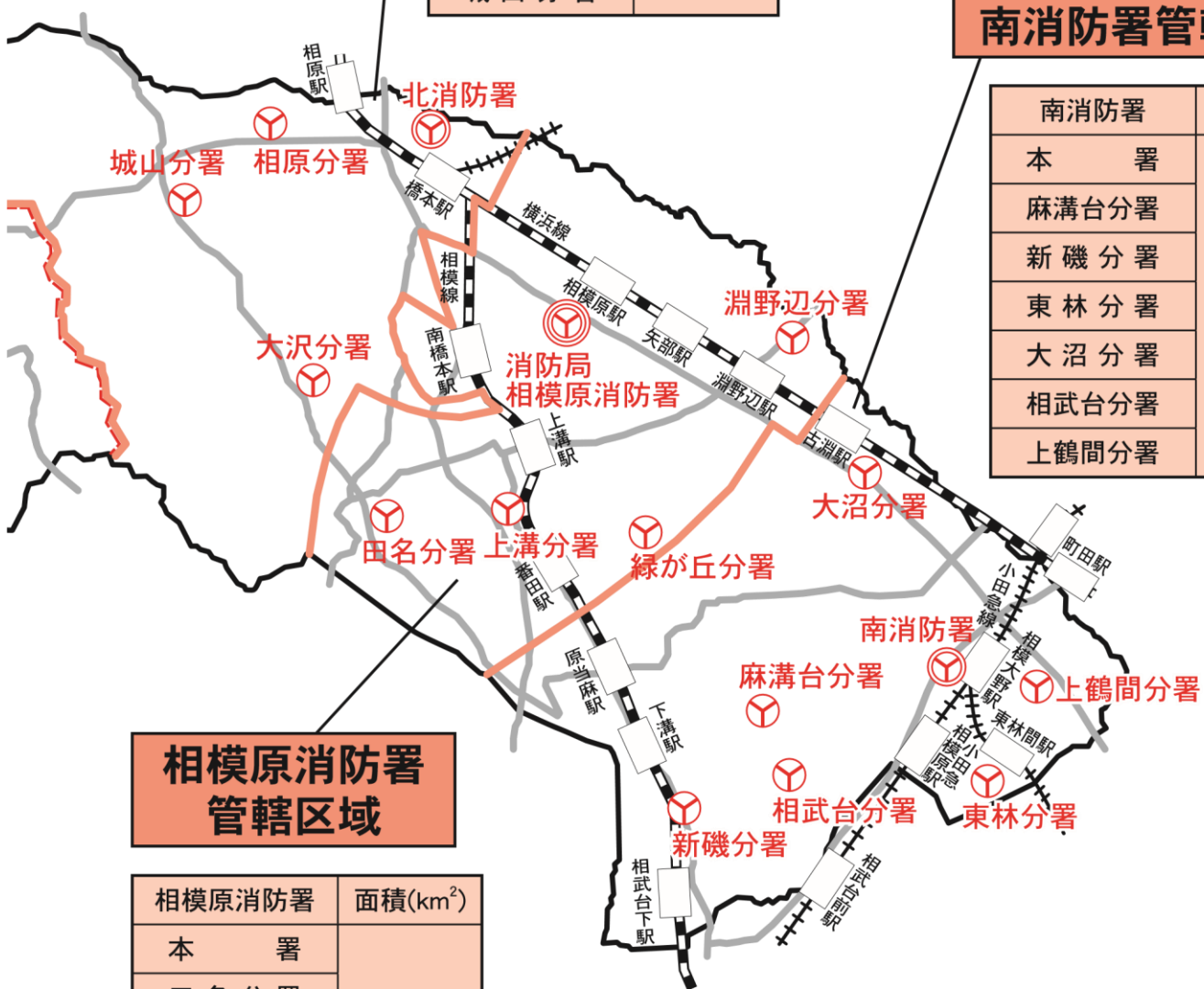
北消防署	面積(km ²)
本 署	35.28km ²
大 沢 分 署	
相 原 分 署	
城 山 分 署	

南消防署管轄区域

南消防署	面積(km ²)
本 署	38.11km ²
麻溝台分署	
新 磯 分 署	
東 林 分 署	
大 沼 分 署	
相武台分署	
上鶴間分署	

相模原消防署管轄区域

相模原消防署	面積(km ²)
本 署	36.87km ²
田 名 分 署	
淵野辺分署	
緑が丘分署	
上 溝 分 署	



◇消防の予算◇

令和7年度市の一般会計当初予算額は、375,000,000千円で前年度と比較し、9.8%増となっています。消防費の当初予算は、10,043,057千円で前年度と比較して1.9%増であり、一般会計当初予算との構成比は2.7%となっています。

☆市の一般会計予算と消防費との比較☆

年度別（内訳）	一般会計（千円）	消防費（千円）	構成比（%）
令和5年度（当初予算）	328,600,000	10,196,526	3.1
令和6年度（当初予算）	341,500,000	9,852,808	2.9
令和7年度（当初予算）	375,000,000	10,043,057	2.7

☆令和7年度消防費とその内訳☆

内訳	金額（千円）	構成比（%）
消防費	10,043,057	100.0
常備消防費	8,825,818	87.9
非常備消防費	466,625	4.6
消防施設費	750,614	7.5

☆令和7年度主要業務☆

- 1 消防力の強化
 - （1）消防車両の更新

指揮車1台、緊急作業車1台、高規格救急自動車4台、水難救助資機材車1台（令和6年度からの繰越）
 - （2）消防水利の整備及び維持管理（消火栓新設1基、増設2基、取替150基、防火水槽躯体強度調査11基）
- 2 救急業務の高度化
 - （1）救急救命士（5名）及び指導救命士（1名）の養成
 - （2）気管挿管資格者（5名）及びビデオ硬性挿管用喉頭鏡の使用できる救急救命士（8名）の養成
- 3 消防施設の整備
 - （1）東林分署再整備事業（基本設計・解体設計）
 - （2）大沢分署外壁・屋上防水等改修工事
- 4 消防団の整備、活性化
 - （1）消防団詰所・車庫の改修

ア 北方面隊第1分団第2部（設計）

イ 藤野方面隊小淵分団第1部・第2部（設計・用地購入）
 - （2）消防団車両の更新

小型動力ポンプ付積載車7台
- 5 火災予防対策
 - （1）住宅防火対策の推進
 - （2）防火対象物の違反是正
 - （3）防火教育の推進
 - （4）火災原因調査体制の充実
- 6 危険物施設等の保安対策

危険物、高圧ガス、液化石油ガス及び火薬類関係施設における保安対策の推進
- 7 消防通信施設
 - （1）消防情報管理システムの維持・管理
 - （2）消防救急デジタル無線の維持・管理

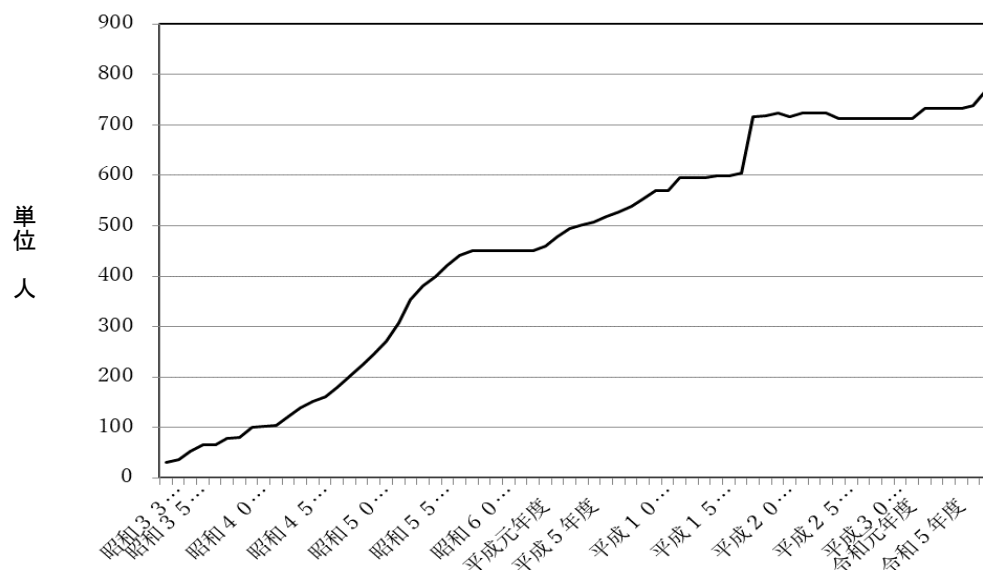
◇消防職員◇

☆職員定数の推移☆

年 度 別	職員定数
昭和 3 3 年度	30
昭和 3 4 年度	37
昭和 3 5 年度	53
昭和 3 6 年度	65
昭和 3 7 年度	65
昭和 3 8 年度	79
昭和 3 9 年度	80
昭和 4 0 年度	100
昭和 4 1 年度	102
昭和 4 2 年度	104
昭和 4 3 年度	123
昭和 4 4 年度	139
昭和 4 5 年度	151
昭和 4 6 年度	160
昭和 4 7 年度	179
昭和 4 8 年度	201
昭和 4 9 年度	224
昭和 5 0 年度	245
昭和 5 1 年度	271
昭和 5 2 年度	307
昭和 5 3 年度	354
昭和 5 4 年度	381
昭和 5 5 年度	399

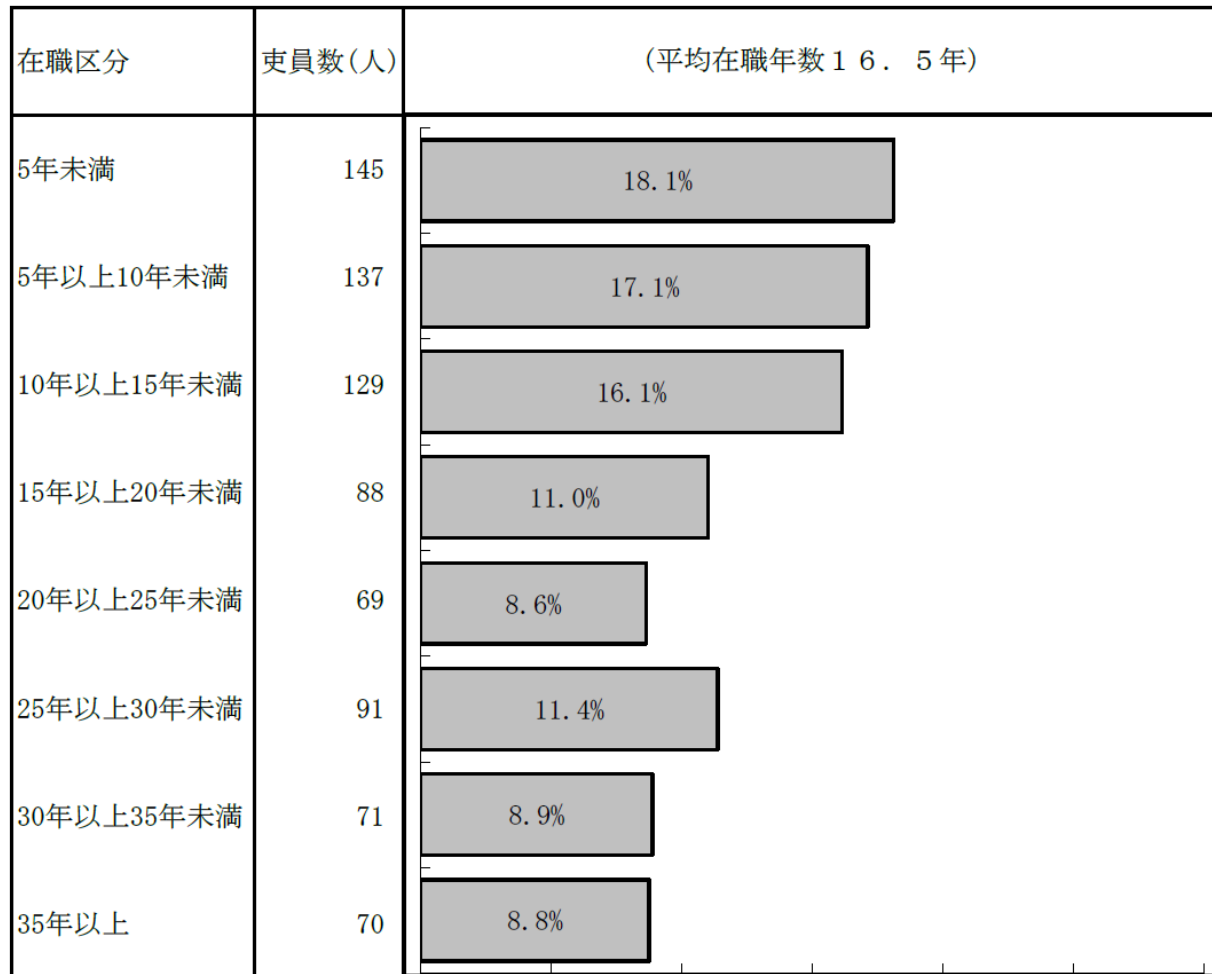
年 度 別	職員定数
昭和 5 6 年度	422
昭和 5 7 年度	441
昭和 5 8 年度	451
昭和 5 9 年度	451
昭和 6 0 年度	451
昭和 6 1 年度	451
昭和 6 2 年度	451
昭和 6 3 年度	451
平成元年度	460
平成 2 年度	478
平成 3 年度	494
平成 4 年度	501
平成 5 年度	507
平成 6 年度	518
平成 7 年度	527
平成 8 年度	539
平成 9 年度	554
平成 1 0 年度	569
平成 1 1 年度	569
平成 1 2 年度	596
平成 1 3 年度	596
平成 1 4 年度	596
平成 1 5 年度	599

年 度 別	職員定数
平成 1 6 年度	599
平成 1 7 年度	605
平成 1 8 年度	716
平成 1 9 年度	719
平成 2 0 年度	724
平成 2 1 年度	716
平成 2 2 年度	723
平成 2 3 年度	723
平成 2 4 年度	723
平成 2 5 年度	713
平成 2 6 年度	713
平成 2 7 年度	713
平成 2 8 年度	713
平成 2 9 年度	713
平成 3 0 年度	713
令和元年度	713
令和 2 年度	732
令和 3 年度	732
令和 4 年度	732
令和 5 年度	732
令和 6 年度	739
令和 7 年度	767



☆消防吏員の在職年数☆

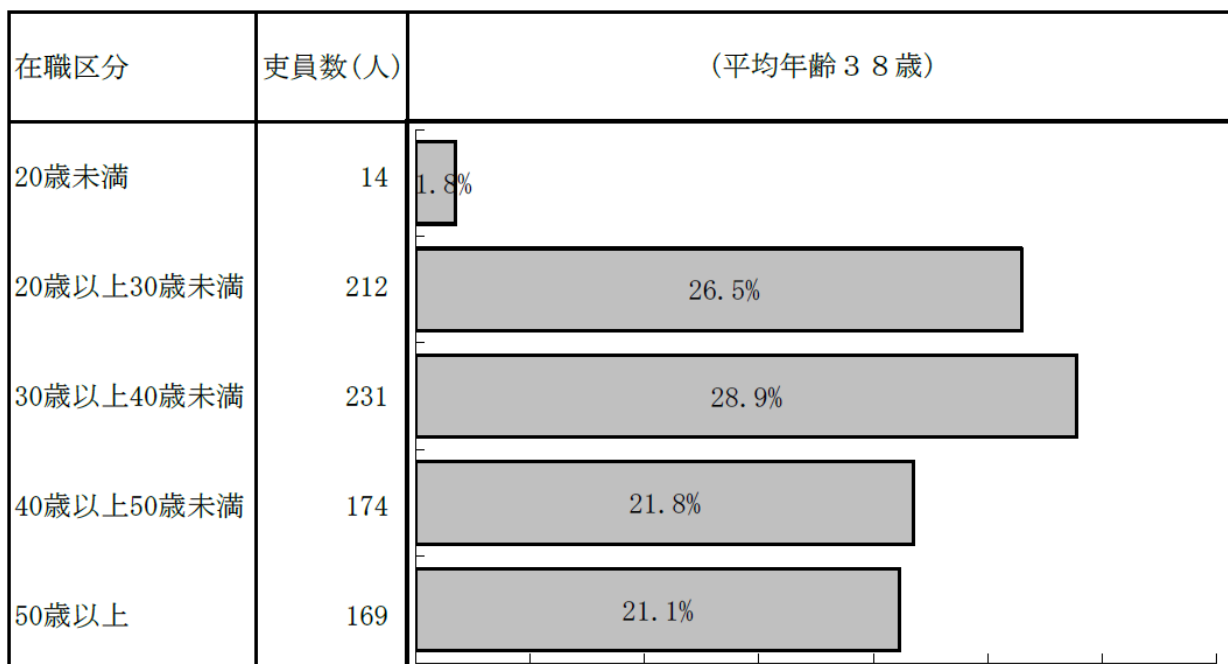
(令和7. 4. 1)



計800人

☆消防吏員の年齢☆

(令和7. 4. 1)



計800人

★ 職員の配置 ★

(令和7. 4. 1)

所 属 別	計	消防 司 監	消防 正 監	消防 監	消防 司 令 長	消防 司 令	消防 司 令 補	消防 士 長	消防 副 士 長	消防 士	事務 職員
定 数	767	761									6
合 計 (実 数)	806	1	2	9	59	109	198	186	118	118	6
消 防 局	4	1	2			1					
消 防 総 務 課	75				4	9	7	4	1	45	5
(消 防 総 務 課)	(19)				(3)	(5)	(3)	(2)	(1)		(5)
(派 遣 ・ 初 任 教 育 生)	(49)					(1)	(3)			(45)	
(併 任)	(7)				(1)	(3)	(1)	(2)			
予 防 課	12			1	1	2	4	4			
(派 遣)							(1)				
危 険 物 保 安 課	9			1	1	1	3	3			
警 防 課	15			1	1	3	6	3			1
救 急 課	10			1	3	2	1	3			
指 令 課	26			1	7	4	4	9	1		
小 計	151	1	2	5	17	22	25	26	2	45	6
相 模 原 消 防 署	1			1							
相 模 原 署 警 備 課	6				2		1	2	1		
相 模 原 署 警 備 課 本 署	69				6	9	18	20	12	4	
田 名 分 署	40				1	3	11	8	11	6	
淵 野 辺 分 署	25				1	4	5	7	6	2	
緑 が 丘 分 署	31				1	7	7	8	4	4	
上 溝 分 署	25				1	3	6	6	4	5	
相 模 原 署 査 察 指 導 課	7				2	1	1	3			
小 計	204	-	-	1	14	27	49	54	38	21	-
南 消 防 署	1			1							
南 署 警 備 課	10				2	1	1	6			
南 署 警 備 課 本 署	60				3	8	17	14	13	5	
麻 溝 台 分 署	13				1	2	4	3		3	
新 磯 分 署	25				1	1	8	6	7	2	
東 林 分 署	13				1	2	4	2	1	3	
大 沼 分 署	25				1	4	5	6	4	5	
相 武 台 分 署	30					6	7	7	4	6	
上 鶴 間 分 署	24					3	6	6	6	3	
南 署 査 察 指 導 課	6				2		1	2	1		
小 計	207	-	-	1	11	27	53	52	36	27	-
北 消 防 署	1			1							
北 署 警 備 課	6				2	1	1	2			
北 署 警 備 課 本 署	42				3	7	15	8	6	3	
大 沢 分 署	25				1	3	7	5	5	4	
相 原 分 署	25				1	3	7	5	3	6	
城 山 分 署	25				1	3	6	6	5	4	
北 署 査 察 指 導 課	5				1	1	1	2			
小 計	129	-	-	1	9	18	37	28	19	17	-
津 久 井 消 防 署	1			1							
津 久 井 署 警 備 課	10				2	2	1	4	1		
津 久 井 署 警 備 課 本 署	54				3	8	17	9	10	7	
本 署 救 急 隊 派 出 所	9				1		2	3	3		
藤 野 分 署	22				1	3	6	6	5	1	
青 根 分 署	10				1	2	3	1	3		
鳥 屋 出 張 所	9						5	3	1		
小 計	115	-	-	1	8	15	34	26	23	8	-

※兼務の分署長については、麻溝台分署（相武台分署との兼務）、東林分署（上鶴間分署との兼務）、青根分署（鳥屋出張所との兼務）に1名計上

☆令和6年度研修結果☆

1 学校教育

(1) 消防学校教育 (115 人)

種別	科目	期間	回数	人数
初任教育 (第220期)		114	1	44
専科教育	警防科	10	1	4
	特殊災害科	7	1	3
	予防査察科	10	1	6
	火災調査科	10	1	4
	救急科	42	1	27
	救助科	20	1	3
特別教育	幹部特別教育 (研修教官)	最長 20	3	3
	水難救助課程	5	1	3
	はしご車操作員課程	3	1	4
	小型ポンプ操法指導員研修	1	1	2
	ポンプ車操法指導員研修	1	1	3
	女性活躍推進研修	1	1	3
	通信指令員研修	3	1	3
	火災性状特別研修	3	1	3
	幹部特別教育 (研修教官)	最長 20	3	3

(2) 消防大学校 (7 人)

種別	研修名称	期間	回数	人数
学科	幹部科	47	1	1
	警防科	50	1	1
	予防科	50	1	1
	新任教官科	13	1	1
実務講習	指揮隊長コース	14	1	2
	NBCコース	22	1	1

2 集合研修

(1) 職員研修所研修 (312 人)

研修名称	期間	回数	人数
新採職員研修	3	1	44
採用2年目研修	1	2	34
採用3年目研修	1	1	23
採用4年目研修	1	1	32
採用5年目研修	1	1	30
新任主任研修	1	1	28
新任主査研修	1	2	25
主査5年目研修	1	1	19
新任副主幹研修	1	2	22
新任管理者研修	1	1	7
所属長研修	1	3	39
役職定年等職員研修	1	1	6
企画提案型派遣研修	1	1	1
ビジネスカジュアル研修	1	2	2

(2) 職場研修 (4285 人)

研修名称	期間	回数	人数
令和6年度昇任者研修	1	9	68
国民保護研修	1	1	26
火災戦術研修	1	4	120
予防業務研修 (防災講座)	1	1	30
火災調査研修	1	36	405
予防業務研修 (違反処理実務研修)	1	1	30
予防業務研修	1	50	1300
高圧ガス保安教育	1	12	197

交通法令研修	1	12	705
救助隊員資格取得研修	1	25	14
指揮本部支援隊活動研修	1	109	361
事故防止・安全推進研修	1	1	30
救急隊員基本研修	1	3	214
救急活動事後検証説明会	1	3	12
救急隊員特別研修	1	3	203
警防業務研修（小田急電鉄職員）	1	3	201
指令台操作研修	1	1	1
伐木等の業務に係る特別教育	1	12	18
墜落防止用器具に係る特別教育	1	16	54
テールゲートリフターの操作の業務に係る特別教育	1	16	53
潜水救助訓練	1	3	18
解毒剤自動注射器の使用に関する教育	1	4	67
ドローン操作員研修	1	88	9
小隊長研修	1	3	87
中隊長研修	1	3	30
事故防止・安全推進研修	1	1	32

(3) 小規模職場研修（消防塾）（21 人）

研修名称	期間	回数	人数
火災性状はコミュニケーションツール	2	1	14
火災調査研修－写真撮影要領－（初級編）	1	1	7

3 派遣研修（323 人）

研修名称	期間	回数	人数
災害事例に学ぶ原因分析・対策セミナー	1	1	2
緊急時対応指揮研修	2	2	6
神奈川県医師会救命情報システム症例検討会	1	4	20
県北・県央地区メディカルコントロール協議会教育セミナー	1	3	15
県北・県央地区メディカルコントロール協議会消防職員研修会	1	1	9
第 62 回救急隊員学術研究会	1	1	7
第 33 回全国救急隊員シンポジウム	1	1	6
救急救命士業務実地修練	5	1	1
救急救命士新規養成課程（救急振興財団）	126	1	2
救急救命士新規養成課程（横浜市）	133	1	3
主任無線従事者講習	1	1	1
区画火災態様訓練（CFBT）コース	2	1	1
都市ガス緊急保安研修会	1	1	5
令和 6 年度重機操縦技術研修	2	1	6
令和 6 年度消防職員安全衛生管理研修会	2	2	5
消防・救急緊急自動車運転技能者課程	4	2	5
予防技術講習会	1	1	8
令和 6 年度災害時医療救護活動研修会	1	1	5
潜水救助訓練講習会	1	3	28
放射線事故初動セミナー	4	2	2
令和 6 年度神奈川県消防長会違反是正研修会	1	1	3
第 21 回国民保護 C R テロ初動セミナー	3	1	2
原子力災害時の広域活動体制をリードする人材の育成研修	2	1	1
第 72 回全国消防技術者会議	2	1	2
令和 6 年度消防法令違反是正事例研究会	1	1	1
令和 6 年度消防実務講習会	1	1	1
令和 6 年度法制・広報研修会	1	1	2
神奈川県消防長会教養研修	1	1	3
火災戦術講習：L e v I（F T C・アウェアネス）※オンライン	2	1	1
令和 6 年度消防職員専科教育「救助科」公開講座	1	1	3
令和 6 年度関東支部消防法令違反是正事例発表会	1	1	4
航空機連携に係る能力向上を目的とした研修	5	1	2
火災戦術講習：L e v II（F T C・リミテッド）	2	1	1
急流水難救助専門研修	1	3	27
第 7 回通信指令シンポジウム	1	1	3

救急救命士生涯研修	3	121	121
「危険物施設の鋼製地下貯蔵タンク・配管に適用する電気防食規格及びガイドライン」2024年度Web講習会	1	1	1
防爆電気機器 Basic コース	1	1	1
高圧ガス保安教育基礎講習	1	1	1
冷凍・空調基礎セミナー	1	1	1
行政機関向け高圧ガス保安法令等勉強会	1	1	1
高圧ガス保安法令セミナー	1	1	1
LP ガス保安情報説明会	1	1	1
高圧ガス保安法の許可、届出に係る運用と解釈	1	1	1
保安検査のポイントと事例紹介セミナー	1	1	1

4 資格研修（198 人）

研修名称	期間	回数	人数
救急救命士就業前研修	14	15	15
気管挿管病院実習	30 症例	6	6
ビデオ喉頭鏡病院実習	2 症例	8	8
応急手当指導員養成講習	1	1	44
ブラッシュアップ研修	4	1	4
応急手当指導員養成講習	1	1	44
高圧ガス製造保安責任者（丙種化学特別）	1	1	4
有機溶剤作業主任者講習会	1	1	1
ドローン民間資格取得研修	2	1	1
車両系建設機械（整地・運搬・積込・掘削用）	3	2	2
車両系建設機械（解体）	1	2	2
高所作業車技能講習	2	3	3
2 級小型船舶操縦免許	1	2	3
危険物取扱者保安講習会	1	1	4
玉掛け技能講習	3	2	2
クレーン特別教育	2	3	4
火薬類取扱保安責任者	2	1	1
予防技術検定	1	1	10
潜水土	1	1	4
2 級小型船舶操縦免許（更新）	2	1	5
第 1 級陸上特殊無線技士	1	3	3
第 3 級陸上特殊無線技士	1	1	1
酸欠・硫化水素危険作業主任者	3	3	3
小型移動式クレーン運転技能講習	3	3	3
衛生管理者	1	1	2
情報セキュリティマネジメント	1	1	2
特別管理産業廃棄物管理責任者	1	1	1
大型自動車運転免許			16

5 新規採用職員研修（220 人）

研修名称	期間	回数	人数
新規採用職員研修	2	1	44
相模原消防署 N B C 災害対応訓練	1	1	44
労働安全衛生規則に基づく特別教育	1	1	44
消防署所研修配属		1	44
年度末研修	2	1	44

6 講師派遣（96 人）

研修機関	研修名称等	期間	回数	人数
消防大学校	救助科第 88 期	1	3	7
	救助科第 89 期	1	2	17
	警防科第 114 期	1	1	1
	警防科第 115 期	1	2	12
	予防科第 116 期	1	1	1
	予防科第 117 期	1	1	1

神奈川県消防学校	救助科	1	2	7
	警防科	1	1	1
	救急科	1	1	12
	火災調査科	1	4	12
	火災性状特別研修	1	1	1
	はしご車操作員課程	1	1	3
	予防査察科	1	3	3
	特殊災害科	1	1	5
	女性消防団員活性化研修	1	1	1
三重県消防学校	三重県消防学校女性消防吏員中級講習	1	1	1
兵庫県下消防長会危険物関係消防法令違反是正事例研究会		1	1	1
令和6年度違反是正研修会		1	1	1
匝瑳市横芝光町消防組合	女性消防吏員活躍推進アドバイザー	1	1	1
有田市消防本部（和歌山県） 美作市消防本部（岡山県） 呉市消防局（広島県）	女性消防吏員活躍推進アドバイザー	1	1	1
三重県伊賀市消防本部	女性消防吏員活躍推進アドバイザー	1	1	1
福島県消防学校	女性消防吏員活躍推進アドバイザー	1	1	1
上野原市消防本部	上野原市消防本部研修会	1	2	5

★令和6年度消防吏員の公務災害発生状況★

区分	合計	火災時	救急時	訓練時	警防調査	その他
発生数	3	0	0	1	0	2
負傷者数	3	0	0	1	0	2

◇国際協力◇

☆国際消防救助隊☆

海外で大規模災害が発生した場合、被災国からの要請に応じて緊急援助活動を行う国際消防救助隊へ6人の隊員を登録しています。

平成23年2月22日に発生したニュージーランド南島クライストチャーチ市郊外の地震災害に、2月23日から3月3日までの間、国際緊急援助隊救助チームの一員として、本市の国際消防救助隊登録隊員を2名派遣しました。

国際緊急援助隊救助チームは、多くの日本人留学生が行方不明となっていたクライストチャーチ市内のCTVビルを中心に救助活動を実施しました。

【派遣実績】

災害 発生日	災害名	被災地	派遣期間	派遣 人数
H16. 12. 26	インドネシア・スマトラ 島沖大地震	タイ王国プーケット周辺	H16. 12. 29 ～H17. 1. 8 (11日間)	1名
H23. 2. 22	ニュージーランド 南島地震災害	ニュージーランド南島 クライストチャーチ市	H23. 2. 23 ～H23. 3. 3 (9日間)	2名

☆車両の寄贈☆

耐用年数を過ぎた消防車や救急車を、リサイクル支援として、公益財団法人日本消防協会や一般社団法人日本外交協会等からの要請により、平成12年度からコロンビアやエチオピアなど33か国に合計76台を寄贈しています。

◇消防団◇

☆相模原市消防団の歴史☆

本市の消防団は、明治27年2月に「消防組規則」が制定されたことにより、当時警察署の管轄のもとに7つの村（相原、大野、大沢、田名、上溝、麻溝、新磯）にそれぞれ組織化された消防組が誕生しました。その後、昭和14年の警防団令発令により警防団を結成、昭和22年の消防団令公布により相模原町消防団（団員数3,320名）となり、昭和29年には市制施行に伴い、現在の相模原市消防団が組織されました。

その後、相模原市消防団は、地域事情による組織の再編、あるいは消防団ラッパ隊や消防団女性部の設立により市民の方々への広報活動の充実を図るなど発展を続けました。

平成18年3月には、津久井郡津久井町及び相模湖町との合併に伴い、相模原消防団、津久井消防団及び相模湖消防団の3団体制となり、平成19年3月には、津久井郡城山町及び藤野町との合併により城山消防団、藤野消防団が加わり、相模原市消防団は5団体制となりました。

平成24年4月1日からは市内消防団の一体化を推し進めるため、5団を1団6方面隊体制に組織再編し、更なる地域の安全・安心のために活動しています。

☆沿革☆

昭和14年	警 防 団 令 公 布：各市町村では同年3月下旬に従来の消防組と住民の自衛組織であった防護団を合体させて警防団を組織
昭和16年	相模原町警防団結成：2町6か村が合併して相模原町が誕生したことに伴い結成
昭和22年	相模原町消防団発足：全8個分団（団員数3,320人）
昭和23年	座間町分離独立のため8個分団から7個分団に再編成
昭和27年	旧大野村地域の第7分団を分割、淵野辺地域に第8分団を設置
昭和29年	市制施行に伴い相模原市消防団に改称（団員数2,872人）
昭和33年	第1分団11部を9部に再編成
昭和38年	南部地区の消防力強化のために第9分団を設置
昭和39年	第4分団12部を9部に再編成
昭和44年	消防力強化のため第2分団に第6部を新設
昭和46年	第4分団9部を8部に、第5分団6部を4部に再編成
昭和48年	第1分団9部を8部に再編成
昭和53年	第2分団6部を5部に再編成
平成 3年	消防団ラッパ隊を設立
平成 9年	光が丘地区の消防力を強化するため、第1分団第9部を分割し第1分団第5部を新設
平成13年	団員定数を762人に変更、女性団員30名を任用
平成17年	1団9分団56部、定員762名 実員693名（うち女性22名）
平成18年	相模原市と津久井町、相模湖町の合併により3団体制となる 各団長・副団長で構成される相模原市消防団長会が発足 3団21分団80部 定員1,314名 実員1,199名（うち女性22名）
平成19年	相模原市と城山町、藤野町の合併により、相模原市城山・藤野消防団が新たに加入 相模原市消防団長会を5団で構成 津久井消防団の定数を388人に変更 5団32分団107部 定員1,707名 実員1,613名（うち女性25名）
平成20年	相模原市相模原消防団・女性団員の階級等に関する組織を改正（部制の導入）
平成21年	相模原市における消防団協力事業所制度を導入
平成22年	東林地区自治会連合会に存する第9分団区域を第7分団区域とした。
平成23年	5団32分団108部 定員1,707名 実員1,563名（うち女性25名）
平成24年	相模原市消防団を5団体制から1団6方面隊体制に組織再編 旧相模原消防団第4分団第2部及び第3部を統合（現 中央方面隊第2分団第2部）

★消防団組織図★



☆消防団現勢☆

(令和7. 4. 1)

				階 級 ・ 定 員 ・ 実 員								車 種			
				団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	副 部 長	班 長	団 員	指 令 車	消 防 ポ ンプ 自 動 車	小 型 動 力 ポ ンプ 積 載 車	小 型 動 力 ポ ンプ 付 積 載 車 (救助資機材搭載)
定員合計 (1, 710人)				1	18	34	68	122	115	352	1,000				
団本部 (女性分団・ラッパ隊専門団員)		31		1		1	2	3			15	1		1	
中 央 方 面 隊	方面隊本部	3			3										
	第1分団	90	7部			1	2	7	7	21	13		1	6	
	第2分団	90	7部			1	2	7	7	20	23		1	6	
	第3分団	66	5部			1	2	5	5	15	34		1	3	1
	第4分団	63	5部			1	2	5	5	12	16			5	
南 方 面 隊	方面隊本部	3			3										
	第1分団	54	4部			1	2	4	4	12	13		1	2	1
	第2分団	69	5部			1	2	5	5	13	21		2	3	
	第3分団	102	8部			1	2	8	8	22	35		1	7	
	第4分団	42	3部			1	2	3	3	5	8		1	2	
北 方 面 隊	方面隊本部	3			3										
	第1分団	45	3部			1	2	3	3	9	19		1	1	1
	第2分団	115	9部			1	2	9	9	26	39		1	8	
	第3分団	39	3部			1	2	3	3	9	19			3	
	第4分団	39	3部			1	2	3	3	9	19			3	
	第5分団	51	4部			1	2	4	4	12	20			4	
	第6分団	23				1	2	2	2	3	10			2	

(令和7. 4. 1)

				階 級 ・ 定 員 ・ 実 員							車 種				
				団長	副団長	分団長	副分団長	部長	副部長	班長	団員	指令車	消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ付積載車 （救助資機材搭載）	小型動力ポンプ付積載車
定員合計 (1, 710人)				1	18	34	68	122	115	352	1,000				
津久井方面隊	方面隊本部	3			3										
	第1分団	32	2部			1	2	2	2	4	13		1	1	
	第2分団	58	3部			1	2	3	4	8	31		1	2	1
	第3分団	46	3部			1	2	3	3	8	18		1	2	
	第4分団	43	3部			1	2	3	3	5	9		1	2	
	第5分団	60	4部			1	2	4	4	7	37		1	3	
	第6分団	49	3部			1	1	3	3	7	26		1	2	
	第7分団	57	3部			1	2	3	3	9	32		1	2	
	第8分団	40	3部			1	2	3	3	5	3		1	2	
相模湖方面隊	方面隊本部	3			3										
	第1分団	42				1	2	4		10	11		1		1
	第2分団	22				1	2	1		4	10		1		
	第3分団	30				1	2	2		5	15		1	1	
	第4分団	50				1	2	5		12	19		1	1	
藤野方面隊	方面隊本部	3			3										
	吉野分団	29	2部			1	2	2	3	7	1			2	
	小淵分団	35	2部			1	2	2	2	5	9			2	
	沢井分団	24	1部			1	2	1	3	5	6			1	
	日連分団	26	2部			1	2	2	2	6	4			1	1
	名倉分団	29	2部			1	2	2	3	7	2			2	
	牧野分団	63	4部			1	2	4	5	19	17		1	3	
	佐野川分団	38	2部			1	2	2	3	9	5		1	1	

☆消防団員の産業別構成比☆

(令和7. 4. 1)

	農 業	林 業	漁 業	鉱 業	建設業	製造業	卸 業 小売業
団本部	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	1 人 4.5%	3 人 13.6%	1 人 4.5%
中央方面隊	6 人 2.8%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	41 人 18.9%	29 人 13.4%	15 人 6.9%
南方面隊	4 人 2.2%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	45 人 24.5%	21 人 11.4%	15 人 8.2%
北方面隊	5 人 1.9%	3 人 1.1%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	44 人 16.7%	47 人 17.9%	13 人 4.9%
津久井方面隊	2 人 0.7%	1 人 0.3%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	70 人 23.6%	78 人 26.3%	15 人 5.1%
相模湖方面隊	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	18 人 15.9%	25 人 22.1%	14 人 12.4%
藤野方面隊	1 人 0.6%	2 人 1.2%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	32 人 19.8%	40 人 24.7%	8 人 4.9%
合 計	18 人 1.4%	6 人 0.5%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	251 人 20.0%	243 人 19.3%	81 人 6.4%

	金 融 保険業	不動産業	運 輸 通信業	電気・ガス ・水道業	サービ業	公 務	分類不能の 産業
団本部	1 人 4.5%	0 人 0.0%	2 人 9.1%	1 人 4.5%	8 人 36.4%	0 人 0.0%	5 人 22.7%
中央方面隊	1 人 0.5%	2 人 0.9%	19 人 8.8%	6 人 2.8%	48 人 22.1%	22 人 10.1%	28 人 12.9%
南方面隊	7 人 3.8%	5 人 2.7%	15 人 8.2%	3 人 1.6%	36 人 19.6%	16 人 8.7%	17 人 9.2%
北方面隊	1 人 0.4%	5 人 1.9%	18 人 6.8%	7 人 2.7%	64 人 24.3%	25 人 9.5%	31 人 11.8%
津久井方面隊	2 人 0.7%	4 人 1.3%	34 人 11.4%	10 人 3.4%	44 人 14.8%	24 人 8.1%	13 人 4.4%
相模湖方面隊	2 人 1.8%	1 人 0.9%	3 人 2.7%	2 人 1.8%	30 人 26.5%	14 人 12.4%	4 人 3.5%
藤野方面隊	0 人 0.0%	2 人 1.2%	11 人 6.8%	8 人 4.9%	39 人 24.1%	10 人 6.2%	9 人 5.6%
合 計	14 人 1.1%	19 人 1.5%	102 人 8.1%	37 人 2.9%	269 人 21.4%	111 人 8.8%	107 人 8.5%

☆消防団員の報酬☆

消防団員の年額報酬及び出動報酬は、相模原市非常勤特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例により定められたもので、年額報酬にあつては、その階級に任命されたことにより、役務の対価として支給されるものです。出動報酬にあつては、水火災・地震等の災害への出動や、訓練・整備・警戒等への出動に対して支給される報酬です。

1 年額報酬

職 名 (階 級)	団 長 (団 長)	方面隊長 (副団長)	副方面隊長 (副 団 長)	分 団 長 (分団長)	副 分 団 長 (副分団長)	部 長 (部 長)	副 部 長 (部 長)	班 長 (班 長)	団 員 (団 員)
年 額(円)	127,000	115,500	89,400	73,200	56,100	46,800	38,000	36,500	36,500

2 出動報酬

水・火災 (日額)	訓 練、整 備、警 戒 等 (日 額)
8,000円	3,000円
※ただし、消火活動、救助活動その他これらに準ずる活動を要しなかった場合は4,000円	

☆出動報酬支給実績☆

(令和6年度)

		火災	水災	救助	各種 災害	演習 訓練	特別 警戒	点検 整備	広報 指導	その他	虚誤報	計
団本部	件 数	0	0	0	0	41	4	1	0	62	0	108
	人 数	0	0	0	0	178	10	3	0	317	0	508
中 央	件 数	35	0	2	32	2	80	640	52	127	13	983
	人 数	215	0	12	195	64	418	1,378	180	498	139	3,099
南	件 数	44	0	3	38	3	76	535	95	58	19	871
	人 数	301	0	31	274	88	367	1,149	335	250	94	2,889
北	件 数	18	30	2	18	1	93	663	123	27	11	986
	人 数	214	125	9	94	73	360	1,468	458	174	50	3,025
津久井	件 数	16	40	4	3	5	100	673	140	63	1	1,045
	人 数	362	100	63	42	161	349	1,603	560	281	2	3,523
相模湖	件 数	3	17	5	3	40	21	226	38	16	0	369
	人 数	58	37	105	47	532	108	515	130	93	0	1,625
藤 野	件 数	4	36	3	5	1	55	442	92	49	1	688
	人 数	59	76	9	47	98	196	1,044	305	174	21	2,029
合 計	件 数	120	123	19	99	93	429	3180	540	402	45	5050
	人 数	1,209	338	229	699	1,194	1,808	7,160	1,968	1,787	306	16,698
	1件 あたり	10.1	2.7	12.1	7.1	12.8	4.2	2.3	3.6	4.4	6.8	3.3

☆令和6年度消防団員等の公務災害発生状況☆

区 分		火災等	風水害等	演習訓練	特別警戒	救急業務	警防調査	その他	計
団本部	死 者	—	—	—	—	—	—	—	—
	負 傷 者	—	—	—	—	—	—	—	—
	小計	—	—	—	—	—	—	—	—
中央	死 者	—	—	—	—	—	—	—	—
	負 傷 者	—	—	—	—	—	—	—	—
	小計	—	—	—	—	—	—	—	—
南	死 者	—	—	—	—	—	—	—	—
	負 傷 者	—	—	—	—	—	—	—	—
	小計	—	—	—	—	—	—	—	—

北	死 者	—	—	—	—	—	—	—	—
	負 傷 者	—	—	—	—	—	—	—	—
	小 計	—	—	—	—	—	—	—	—
津久井	死 者	—	—	—	—	—	—	—	—
	負 傷 者	—	—	—	—	—	—	—	—
	小 計	—	—	—	—	—	—	—	—
相模湖	死 者	—	—	—	—	—	—	—	—
	負 傷 者	—	—	—	—	—	—	—	—
	小 計	—	—	—	—	—	—	—	—
藤野	死 者	—	—	—	—	—	—	—	—
	負 傷 者	—	—	—	—	—	—	—	—
	小 計	—	—	—	—	—	—	—	—
	合 計	—	—	—	—	—	—	—	—

☆令和6年度研修・訓練結果☆

消防団員として必要な知識と技術の習得、消防団活動活性化のため以下のとおり研修・訓練を実施しました。

1 市の主催（県消防協会相模原支部含む）

名称	対象	人数	実施日
新入団員研修	新入団員	70名	6月2日
幹部研修	分団長及び副分団長	95名	6月9日
機関員講習	機関員及び未受講者	125名	6月16日
防災指導員養成講習	新入団員及び未受講者	65名	6月16日
普通救命講習	新入団員及び未受講者	73名	6月2日
消防局との合同訓練	必要に応じて実施		
分団、部単位訓練	必要に応じて実施		

2 県消防協会主催

名称	対象	人数							実施日
		団本部	中央	南	北	津久井	相模湖	藤野	
消防団幹部研修	班長以上	—	—	—	—	—	1	—	6月13日
消防団副団長研修	副団長	—	—	—	1	1	—	—	7月5日
正副団長研修会	正副団長	1	1	2	3	3	3	3	10月4日
消防団員指導員研修	分団長・副分団長	—	—	—	—	—	—	1	10月11,12日
消防団幹部候補研修	班長・団員	—	1	—	—	—	—	—	12月2日
消防団員指導者講習	班長以上	—	8	6	8	8	2	6	10月24日
地震対策特別講習	中級幹部	—	—	—	—	—	3	3	12月8日
女性消防団員合同研修	女性消防団員の指導者	1	—	1	—	—	—	—	2月9日
消防団幹部特別研修	正副団長	—	—	1	—	—	—	—	1/14～1/17
消防団分団長研修	分団長・副分団長	—	—	1	—	—	—	—	2月16日

☆消防団機械器具配置表☆

相模原市消防団本部

(令和7. 4. 1)

分団部別	種別	配置機械			名称	所在地
		指 令 車	積 載 車	小型動力ポンプ		
合 計		1	1	1		
団本部		1	—	—	—	中央区中央2丁目2番15号
女性分団		—	1	1	—	中央区中央2丁目2番15号

中央方面隊

分団部別	種別	配置機械			名称	所在地
		ポンプ車	積 載 車	小型動力ポンプ		
合 計		3	2 1	2 1		
第1分団	第1部	1	—	—	上 溝	中央区上溝7丁目7番17号
	第2部	—	1	1	久 保	中央区上溝4丁目8番43号
	第3部	—	1	1	四 ツ 谷	中央区上溝2丁目2番1号
	第4部	—	1	1	石 橋	中央区上溝2463番地1
	第5部	—	1	1	田 尻	中央区上溝2556番地1
	第6部	—	1	1	番 田	中央区上溝778番地10
	第7部	—	1	1	丸崎・虹吹	中央区上溝1611番地5
第2分団	第1部	1	—	—	田名中央	中央区田名4838番地4
	第2部	—	1	1	水郷田名	中央区水郷田名1丁目8番26号
	第3部	—	1	1	陽原・望地	中央区田名5990番地2
	第4部	—	1	1	塩 田	中央区田名塩田4丁目1番17号
	第5部	—	1	1	新 宿	中央区田名7361番地14
	第6部	—	1	1	葛 輪	中央区田名2787番地1
	第7部	—	1	1	清 水	中央区田名2139番地3
第3分団	第1部	1	—	—	淵野辺	中央区淵野辺3丁目20番9号
	第2部	—	1 ※1	1	嶽之内	中央区東淵野辺4丁目26番17号
	第3部	—	1	1	中 淵	中央区淵野辺本町4丁目17番8号
	第4部	—	1	1	山 王	中央区淵野辺本町1丁目21番1号
	第5部	—	1	1	上矢部	中央区上矢部4丁目11番1号
第4分団	第1部	—	1	1	矢 部	中央区矢部3丁目14番8号
	第2部	—	1	1	宮 下	中央区すすきの町41番8号
	第3部	—	1	1	清 新	中央区相模原2丁目16番5号
	第4部	—	1	1	星が丘	中央区星が丘2丁目7番22号
	第5部	—	1	1	光が丘	中央区青葉2丁目5番12号

南方面隊

分団部別	種別	配 置 機 械			名 称	所 在 地
		ポンプ車	積 載 車	小型動力ポンプ		
合 計		5	1 5	1 5		
第1分団	第1部	—	1	1	下溝南	南区下溝1130番地
	第2部	—	1 ※1	1	当 麻	南区当麻578番地2
	第3部	1	—	—	下溝北	南区下溝2015番地2
	第4部	—	1	1	原 当 麻	南区当麻773番地1
第2分団	第1部	1	—	—	新 戸	南区新戸2368番地2
	第2部	—	1	1	下 磯 部	南区磯部1269番地2
	第3部	—	1	1	上 磯 部	南区磯部1341番地3
	第4部	—	1	1	勝 坂	南区磯部1760番地5
	第5部	1	—	—	相武台前	南区新磯野4丁目8番8号
第3分団	第1部	—	1	1	相模大野	南区相模大野6丁目10番8号
	第2部	—	1	1	東 林 間	南区相南2丁目2番14号
	第3部	—	1	1	大 沼	南区東大沼2丁目9番11号
	第4部	—	1	1	中 和 田	南区上鶴間本町7丁目23番36号

第3分団	第5部	1	—	—	谷 口	南区上鶴間本町4丁目25番2号
	第6部	—	1	1	鵜野森	南区鵜野森3丁目2番19号
	第7部	—	1※2	1	古 淵	南区古淵1丁目13番26号
	第8部	—	1	1	大野台	南区大野台5丁目16番37号
第4分団	第1部	1	—	—	南 台	南区南台4丁目12番57号
	第2部	—	1	1	相模台	南区相模台1丁目13番5号
	第3部	—	1	1	麻溝台	南区麻溝台6丁目23番4号

北方面隊

分団部別		種別	配 置 機 械			名 称	所 在 地
		ポンプ車	積 載 車	小型動力ポンプ			
合 計		2	2 2	2 2			
第 1 分団	第 1 部	—	1 ※1	1	相 原	緑区相原4丁目14番7号	
	第 2 部	—	1	1	二本松	緑区二本松2丁目1番24号	
	第 3 部	1	—	—	橋 本	緑区橋本4丁目16番11号	
第 2 分団	第 1 部	—	1	1	上大島	緑区大島721番地1	
	第 2 部	—	1	1	中 の 郷	緑区大島3201番地	
	第 3 部	—	1	1	常 盤	緑区大島2231番地1	
	第 4 部	—	1	1	古清水	緑区大島2355番地	
	第 5 部	—	1	1	上九沢	緑区上九沢268番地2	
	第 6 部	—	1	1	下九沢	緑区下九沢2440番地	
	第 7 部	1	—	—	塚 場	緑区下九沢1417番地1	
	第 8 部	—	1	1	宮 下	緑区下九沢591番地	
	第 9 部	—	1	1	作 の 口	中央区上溝1丁目1番18号	
第 3 分団	第 1 部	—	1	1	町 屋	緑区町屋4丁目27番14号	
	第 2 部	—	1	1	小 松	緑区広田2番35号	
	第 3 部	—	1	1	城 北	緑区広田15番10号	
第 4 分団	第 1 部	—	1	1	久保沢	緑区久保沢2丁目7番6号	
	第 2 部	—	1 ※2	1	向 原	緑区向原3丁目1番11号	
	第 3 部	—	1	1	原 宿	緑区原宿2丁目6番1号	
第 5 分団	第 1 部	—	1 ※2	1	都 畑	緑区城山3丁目6番11号	
	第 2 部	—	1	1	谷 ヶ 原	緑区谷ヶ原1丁目9番14号	
	第 3 部	—	1 ※2	1	中 沢	緑区中沢576番地1	
	第 4 部	—	1	1	若葉台	緑区若葉台4丁目1番5号	
第 6 分団		—	1	1	小 倉	緑区小倉525番地1	
		—	1	1	葉山島	緑区葉山島397番地6	

津久井方面隊

種別 分団部別		配 置 機 械			名 称	所 在 地
		ポンプ車	積 載 車	小型動力ポンプ		
合 計		8	1 7	1 7		
第 1 分団	第 1 部	—	1	1	三 井	緑区三井572番地1
	第 2 部	1	—	—	太 井	緑区太井290番地
第 2 分団	第 1 部	1	1 ※ 1	1	中 野	緑区中野1013番地2
	第 2 部	—	1	1	又 野	緑区又野689番地1
	第 3 部	—	1	1	名 手	緑区三井951番地4
第 3 分団	第 1 部	1	—	—	三 ヶ 木	緑区三ヶ木671番地5
	第 2 部	—	1	1	青 山	緑区青山3128番地1
	第 3 部	—	1※2	1	鮑 子	緑区青山3730番地6
第 4 分団	第 1 部	1	—	—	根 小 屋	緑区根小屋1461番地1
	第 2 部	—	1	1	根小屋中野	緑区根小屋1027番地4
	第 3 部	—	1	1	稲 生	緑区長竹158番地5
第 5 分団	第 1 部	—	1	1	菰 尾 根	緑区長竹2894番地1
	第 2 部	—	1	1	石 ヶ 沢	緑区長竹1649番地1

第5分団	第3部	—	1	1	長 竹	緑区長竹1425番地9
	第4部	1	—	—	関	緑区青山1008番地10
第6分団	第1部	—	1	1	道 場	緑区鳥屋1489番地イ-1
	第2部	1	—	—	宮ノ前	緑区鳥屋1045番地1
	第3部	—	1	1	渡 戸	緑区鳥屋335番地1
第7分団	第1部	—	1	1	梶 野	緑区青野原732番地1
	第2部	1	—	—	東 野	緑区青野原1240番地2
	第3部	—	1	1	西野々	緑区青野原3346番地2
第8分団	第1部	—	1	1	荒 丸	緑区青根206番地1
	第2部	1	—	—	上青根	緑区青根1944番地6
	第3部	—	1	1	音久和	緑区青根2932番地7

相模湖方面隊

分団部別	種別	配 置 機 械			名 称	所 在 地
		ポンプ車	積 載 車	小型動力ポンプ		
合 計		4	3	4		
第1分団		1	1※1	1	与 瀬	緑区与瀬893番地1
第2分団		1	—	1	小 原	緑区小原421番地8
第3分団		1	1	1	千木良	緑区千木良983番地3
第4分団		1	1	1	内 郷	緑区若柳985番地5

藤野方面隊

分団部別	種別	配 置 機 械			名 称	所 在 地
		ポンプ車	積 載 車	小型動力ポンプ		
合 計		2	13	13		
吉野分団	第1部	—	1	1	上 宿	緑区吉野391番地1
	第2部	—	1	1	奈良本	緑区吉野1520番地1
小淵分団	第1部	—	1※2	1	藤 野	緑区小淵1986番地
	第2部	—	1	1	下小淵	緑区小淵728番地1
沢井分団		—	1	1	落 合	緑区澤井992番地2
日連分団	第1部	—	1	1	杉	緑区日連622番地3
	第2部	—	1※1	1	日 連	緑区日連1495番地1
名倉分団	第1部	—	1	1	葛 原	緑区名倉3754番地1
	第2部	—	1	1	名 倉	緑区名倉2622番地3
牧野分団	第1部	1	—	—	中 尾	緑区牧野4236番地9
	第2部	—	1	1	菅 井	緑区牧野11916番地3
	第3部	—	1	1	篠 原	緑区牧野2875番地3
	第4部	—	1	1	大 鐘	緑区牧野6928番地1
佐野川分団	第1部	—	1	1	和 田	緑区佐野川651番地6
	第2部	1	—	—	上 岩	緑区佐野川3287番地2

※1 小型動力ポンプ付積載車は救助資機材搭載型

※2 小型動力ポンプ付積載車はワンボックス型

相模原市消防団車両総数

消防団車両合計	指令車	ポンプ車	積載車
117台	1台	24台	92台

消防団詰所・車庫総数

総数	中央方面隊	南方面隊	北方面隊	津久井方面隊	相模湖方面隊	藤野方面隊
111棟	24棟	20棟	24棟	24棟	4棟	15棟

災害の警備

◇災害出場体制◇

本市では、建築物の高層化、深層化等都市構造の変化に伴い、複雑多様化する災害に迅速かつ確実に対応するため、消防車両の適正配置及び充実を図り、現在では消防車 24 台、はしご車、高所救助車等の特殊車 47 台及びその他の車両 73 台の合計 144 台を擁しております。

また、火災、救急、救助等の様々な災害に対応した消防車両等を迅速に出場させるため、消防情報管理システムの車両動態管理機能により、災害現場から近い順に消防隊、救助隊、救急隊等を選定し、人員、装備機材等を最大限に活用した災害対応を図っています。

☆火災出場体制☆

火災に出場する車両は、火災の種別ごとに次表のとおり計画されています。

種別	説明	第 1 出場	第 2 出場
一般火災	地階を除く階数が 3 以下の建物火災又は種別が判明しない火災	指揮車 1 台 消防車 5 台又は 6 台 救助工作車 1 台 救急車 1 台 高所救助車 1 台※	消防車 3 台
林野火災	森林、原野又は牧野の火災	指揮車 1 台 消防車 4 又は 5 台 救助工作車 1 台※ 資器材搬送車 1 台※ 救急車 1 台※	消防車 3 台
車両火災	自動車車両、被けん引車、鉄道車両又はこれらの積載物の火災	指揮車 1 台 消防車 2 又は 5 台 救助工作車 1 台 救急車 1 台	
中高層火災	地階を除く階数が 4 以上の建物火災	指揮車 1 台 消防車 5 台又は 6 台 救助工作車 1 台又は 2 台 救急車 1 台 高所救助車 1 台※ はしご車 1 台※	消防車 3 台 救助工作車 1 台※ はしご車 1 台※
工場・倉庫火災	工場又は倉庫の火災	指揮車 1 台 消防車 5 又は 6 台 救助工作車 1 又は 2 台 救急車 1 台 高所救助車 1 台※ 化学車 1 台	消防車 3 台 救助工作車 1 台※ 化学車 1 台※
その他火災	空地、田畑、道路、河川敷、ごみ集積場、屋外物品集積場、軌道敷、電柱類等上記に掲げる火災以外の火災	指揮車 1 台 消防車 2 又は 5 台	

危険物火災	危険物若しくは危険物施設の火災又は航空機火災	指揮車 1 台 消防車 5 又は 6 台 救助工作車 1 又は 2 台 救急車 1 台 高所救助車 1 台※ 化学車 1 又は 2 台	消防車 3 台 救助工作車 1 台※ 化学車 1 台※
事後聞知火災	火災鎮火後に消防機関として出場を要する火災	指揮車 1 台 消防車 1 台	

※ 表中の※印は、地域の特性に応じて出場する車両です。

※ 上記の計画出場のほか、警防本部長の命令や現場最高指揮者からの要請などにより、必要な車両を「特命出場」させることができます。

☆火災以外の出場☆

消防部隊は、火災以外にも次のような災害等に出場します。

種別	内容	説明
救助出場	救助	火災、交通事故などの災害により生命又は身体に危険が及んでいる場合に、その危険を排除し、又は安全な状態に救出する活動
	水難救助	救助活動のうち、河川、湖沼等における救出活動
	山岳救助	救助活動のうち、山岳における救出活動
	NBC災害	放射性物質、生物剤及び化学剤又は原因が特定できない物質に起因した災害における救出活動
	特殊災害	異臭、屋外におけるガス漏れ事故、酸欠、硫化水素等による自損行為等
救急出場	救急	一般の救急事故
	集団救急	災害等による傷病者がおおむね 10 人以上発生すると予想される場合の救急活動
	支援救急 (CPA)	心肺停止又はその疑いのある傷病者による救急事故
	支援救急 (国道等)	国道 16 号線、国道 129 号線、国道 20 号線、国道 413 号線の青山交差点（緑区青山 3122 番地先）から両国橋（緑区青根 2863 番地 2 先）までの区間、県道相武台相模原線の星が丘交差点（中央区星が丘 3 丁目 15 番先）から相模原公園入口交差点（南区麻溝台 1 丁目 1 番先）までの区間及び県道長竹川尻線のうち向原東交差点（緑区向原 4 丁目 1 番 26 号先）から東金原交差点（緑区根小屋 1542 番地 1 先）までの区間で発生した救急事故
	支援救急 (救急隊支援)	救急小隊のみでは応急処置や搬出が困難と想定される事故等、指令課又は救急小隊が消防小隊等の出場を必要と認める救急事故
各種災害出場	ガス漏れ(建物)	屋内におけるガス漏れ事故
	警戒	火災と紛らわしい事象、火災発生の恐れのある事象（危険物の流出、火気の不始末、自火報等のベルの吹鳴（中高層建物を除く）等）
	ヘリ警戒	航空機の離発着による警戒等における活動
	中高層警戒	中高層建物（地階を除く階数が 4 以上）における作動原因が不明な自火報等ベルの吹鳴及び即時通報による活動
	緊急通報警戒	緊急通報サービス受信による活動

各種災害出場	水防警戒	神奈川県水防計画に基づく水防警報（出動）の通知があったとき及び城山ダムから毎秒500立方メートル以上の放流があったときの警戒活動
	風水害	暴風、突風による事故、河川の洪水、低地の浸水等による活動
	危険排除	看板、枝等、落下危険の排除等による活動
調査		災害による行方不明者の捜索等、消防機関として調査を要する活動
その他		飼育動物の救出等、消防局長が特に必要と認める活動

☆消防相互応援協定☆

消防相互応援協定は、消防組織法第39条の規定に基づき、協定市町村間の消防力を活用して災害による被害を最小限度に防止することを目的として締結されています。

なお、本市は、神奈川県下22消防本部のほか東京消防庁等と相互応援協定を締結しています。

☆消防広域応援体制☆

市域を越える大規模又は広域的な災害が発生した場合に、消防機関の相互応援が迅速かつ円滑に行えるよう、「相模原市消防広域応援実施計画」、「相模原市緊急消防援助隊受援計画」及び「相模原市緊急消防援助隊応援等実施計画」を策定し、広域的な消防応援（受援）体制の充実を図っています。また、平成7年1月の「阪神・淡路大震災」の教訓を踏まえ、国内で発生した地震等の大規模災害時における人命救助活動等をより効果的かつ充実したものとするともに、全国の消防機関相互による迅速な援助体制を確保するため、平成7年6月に自治省消防庁において緊急消防援助隊制度が発足したことを受け、本市では、現在、救助隊、救急隊、消防隊など29隊を総務省消防庁に登録しています。

平成16年10月 新潟県中越地震に救助隊及び後方支援隊を派遣

平成23年3月 東日本大震災に消防隊、救助隊、救急隊及び後方支援隊を派遣

令和 3年7月 静岡県熱海市土石流災害に指揮隊、救助隊、救急隊、特殊装備隊及び後方支援隊を派遣

令和 6年1月 石川県能登半島地震に指揮、救助隊、救急隊、特殊装備隊及び後方支援隊を派遣

令和 7年3月 岩手県大船渡市林野火災に、指揮隊、消防隊及び後方支援隊を派遣

☆国際消防救助隊☆

海外で大規模な災害が発生し、その被災国からの要請があった場合、国際緊急援助隊が派遣されます。その中で、救助チームとして人命の救助等を行う消防隊が国際消防救助隊です。本市では、この国際消防救助隊に6名の救助隊員に登録しています。

☆救助体制☆

新潟県中越地震や東日本大震災をはじめとする自然災害や尼崎市列車事故に見る安全と信じられていたインフラ施設での事故、海外では米国同時多発テロ事件以降、世界的にテロの脅威が高まっており、有毒化学物質や細菌等の生物剤、放射線の存在する環境下にも救助活動の範囲が及んでおり、このような状況の中、管轄区域内で発生する事故等に対し、より一層、的確に対応するとともに、他都市で発生した大規模・特殊災害に対しても、救助隊を積極的に応援派遣するため、平成23年3月25日、相模原消防署本署に「特別高度救助隊」（愛称「スーパーレスキューはやぶさ」）を配置しました。

この特別高度救助隊を始めとし、南消防署本署に高度救助隊、相模原消防署田名分署及び津久井消防署本署に特別救助隊をそれぞれ配置し、市内で発生する災害に備えています。

救助隊は、消防大学校、消防学校における専科教育を受けた者又は消防局で行う救助隊員資格取得研修の修了者等のうちから救助隊員としての専門的な知識、技術及び体力を兼ね備えたと認められる専任隊員で構成され、救助工作車、特殊災害対応自動車、救助資機材車、はしご車、高所救助車等の特殊車両、救助資機材等を活用した人命救助活動を任務としています。

☆救助活動の内容☆

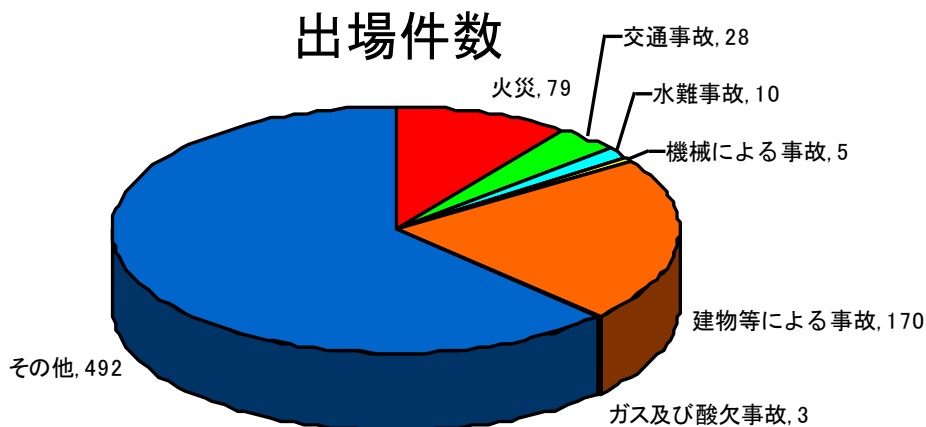
事故の区分について

- 火 災：火災現場において直接火災に起因して生じた事故
- 交 通 事 故：すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故
- 水 難 事 故：水泳中の溺者又は水中転落等による事故
- 自 然 災 害：暴風、豪雨、豪雪、洪水、地滑り等の異常な自然現象に起因する災害による事故
- 機 械 による 事 故：エレベーター、プレス機械等の建設機械、工作機械等による事故
- 建物等による事故：建物、塀等の建物に付帯する施設又はこれらに類する工作物の倒壊による事故、建物内に閉じ込められる事故、建物等に挟まれる事故
- ガス及び酸欠事故：一酸化炭素中毒その他のガス中毒事故、酸素欠乏による事故
- 破 裂 事 故：火災事故以外のボイラー、ボンベ等の物理的破裂による事故
- そ の 他：前述に掲げる以外の事故で、消防機関による救助を必要とした事故

(令和6年中)

事故種別	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 による 事 故	建物等 による 事 故	ガス及 び酸欠 事 故	破 裂 事 故	その他	合計
出場件数	79	28	10	0	5	170	3	0	492	787
構成比(%)	10.0%	3.6%	1.3%	0.0%	0.6%	21.6%	0.4%	0.0%	62.5%	100%

※小数点第二位を四捨五入のため、合計等が一致しない場合がある。



☆水の事故と山の事故☆

本市は、相模川などの一級河川をはじめ複数の河川、湖沼や山岳地域を市域に抱えていることから、毎年、水や山に関わる事故が多く発生しています。

令和6年中には、水の事故が10件※1、山の事故が15件※2発生しました。

その中でも水遊びや山登りなどのレジャーに関する事故を未然に防ぐため、毎年、夏の行楽シーズンや秋の登山シーズンにあわせ、事故防止のポイントなどを記載したリーフレットの配布やSNSを活用し注意喚起を呼び掛けるなど、水と山それぞれの事故防止キャンペーンを実施しています。

※1 水の事故の件数については、救助出場件数（水難事故）に、救急隊のみが出場した水難事故出場件数を加えて計上。

(令和6年中に救急隊のみが出場した水難事故出場件数：0件)

※2 山の事故の件数については、救助出場件数（その他の事故）のうち、救助発生場所が山岳となる事案を抽出した件数。

☆職員の訓練☆

警防活動を遂行する上で必要な知識と技術を修得するとともに、職員の体力向上を図るため、年間訓練計画を定めて実施しています。

特別訓練（消防局長が指定する訓練）

（令和6年中）

訓練種別	回数	参加人員	時間	1回当たりの 訓練人員	1回当たりの 訓練時間
救助技術強化訓練	564	3,310	2794.0	5.9	297分

一般訓練（消防署長が指定する訓練）

（令和6年中）

訓練種別	回数	参加人員	時間	1回当たりの 訓練人員	1回当たりの 訓練時間
相模原消防署	636	2,925	1,047.0	4.6	99分
南消防署	946	4,160	1,192.0	4.4	76分
北消防署	588	2,510	818.0	4.3	83分
津久井消防署	634	2,319	823.0	3.6	78分
小計	2,804	11,914	3,880.0	4.2	83分

※ 機器取扱訓練・礼式訓練・救急訓練・水防訓練・救助訓練・体力練成訓練他

救助隊員訓練（消防署長が指定する訓練）

（令和6年中）

訓練種別	回数	参加人員	時間	1回当たりの 訓練人員	1回当たりの 訓練時間
相模原消防署	592	2,906	1,143.0	4.9	116分
南消防署	241	1,193	492.0	5.0	122分
津久井消防署	290	1,195	621.5	4.1	128分
小計	1,123	5,294	2,256.5	4.7	121分

※ 各種救助器具取扱訓練・ロープ基本応用訓練・検索救助訓練・各種救助事象想定訓練・体力練成訓練他

救急隊員訓練（消防署長が指定する訓練）

（令和6年中）

訓練種別	回数	参加人員	時間	1回当たりの 訓練人員	1回当たりの 訓練時間
相模原消防署	41	157	40.0	3.8	59分
南消防署	60	269	72.0	4.5	72分
北消防署	111	394	123.5	3.5	67分
津久井消防署	284	942	391.5	3.3	83分
小計	496	1,762	627.0	3.8	70分

※ 基礎医学研修・臨床救急医学研修・資器材取扱訓練・救急事象想定訓練・普及活動技能訓練他

上記訓練の合計	回数	参加人員	時間	1回当たりの 訓練人員	1回当たりの 訓練時間
合計	4,987	22,280	9,557.5	4.5	115分

◇消防車両◇

本市では令和6年度に、救助工作車1台、高規格救急自動車1台、後方支援車4台を製作しました。

☆製作車両☆

車 種 別	所 管	主 要 諸 元 等				装 備 等
		全長	全高	排気量	定員	
		全幅	総重量	駆動方式	AT/MT	
救助工作車 (1台)	南本署	771 cm	330 cm	5.12 L	6 人	
		238 cm	11,360 kg	4WD	MT	
高規格救急自動車 (1台)	北本署	568 cm	249 cm	2.69 L	7 人	高度救命処置用資機材
		189 cm	3,255 kg	4WD	AT	
後方支援車 (4台)	相模原本署	636 cm	277 cm	4.00 L	2 人	
		222 cm	6,880 kg	4WD	MT	
	南本署	469 cm	209 cm	2.43 L	5 人	
		169 cm	3,255 kg	4WD	AT	
	城山分署	636 cm	321 cm	4.00 L	2 人	
		222 cm	7,060 kg	4WD	MT	
	津久井本署	469 cm	209 cm	2.43 L	5 人	
		169 cm	3,275 kg	4WD	AT	

《令和6年度に製作した車両》



救助工作車
(南本署)



高規格救急自動車
(北本署)



後方支援車
(相模原本署)



後方支援車
(南本署)



後方支援車
(北本署)



後方支援車
(津久井本署)

◇消防水利◇

消防水利には、消火栓、防火水槽、プール等の人工水利の他に河川などの自然水利があり、管轄区域における消防水利の総数は10,597基で、消防署員が定期的にこれらすべての水利を巡回点検するなど、その適正配置及び維持管理に努めています。

☆消火栓☆

消火栓は、7,823基（公設7,774基、私設49基）が設置されています。公設消火栓は、水道管が新たに布設されるときに合わせての新設や、既に水道管が設置されている場所で消火栓が必要とされる箇所に増設するなど、地域的な分布を考慮し、計画的に設置しています。

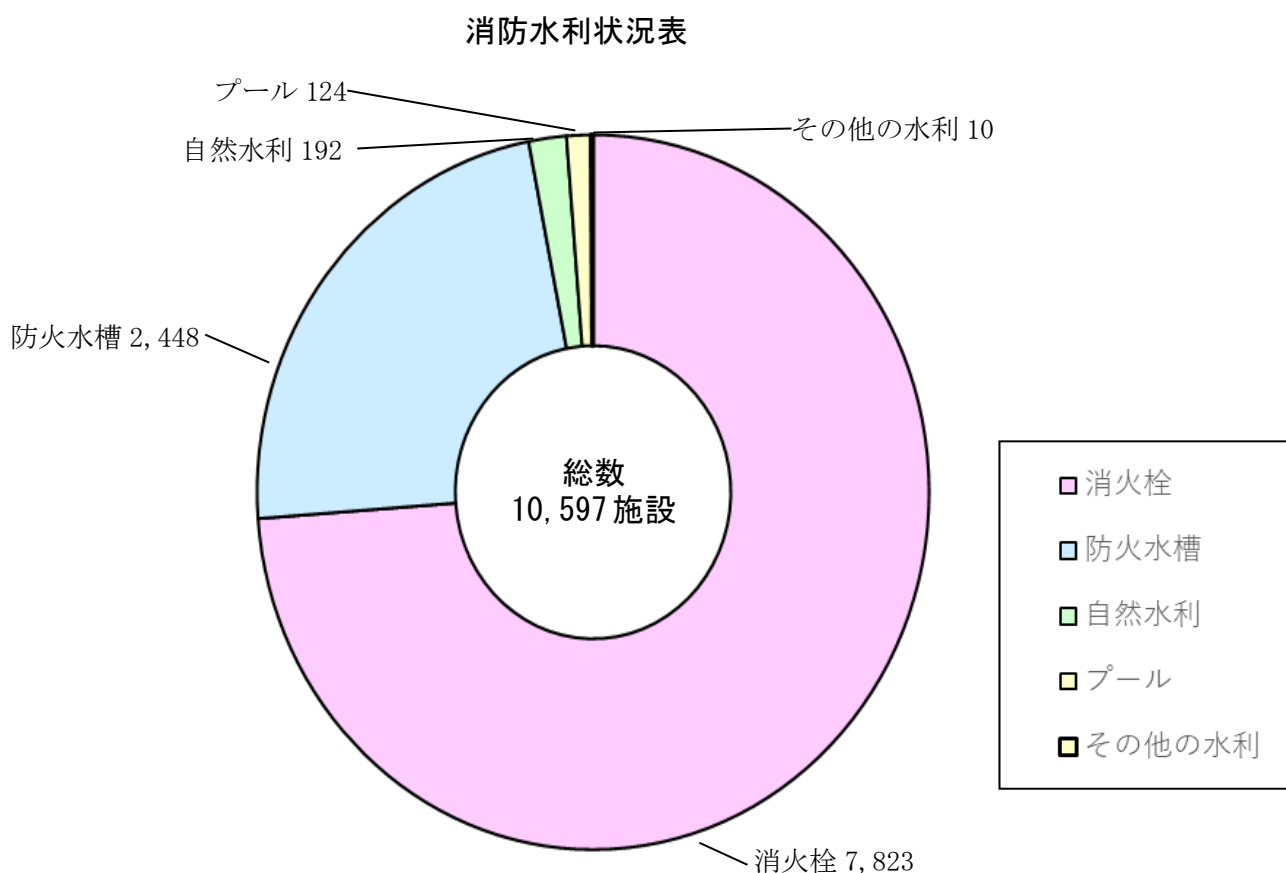
☆防火水槽☆

防火水槽は、2,448基（公設1,499基、私設949基）が設置されています。

大規模の地震等が発生した場合、停電による送水ポンプの不作動、地中埋設配管の亀裂による漏水等により消火栓が広範囲にわたって使用できなくなることが予想されます。このような場合でも消防水利の確保ができ、同時に多発した火災等に対して有効性が見込めるため、「消防水利の基準」により計画的に設置しています。また、老朽化した防火水槽を修繕するなど、災害時における市民の安全を確保するため整備を進めています。

☆プール☆

プールは、124箇所の学校等に設置されており、平均の有効貯水量は約360立方メートルで防火水槽の約9基分の水を貯水しています。火災時に消防水利として活用されるばかりでなく、地震等の大規模災害時における非常用の生活用水等としても、重要な役割をもっています。



救 急

◇救 急◇

☆救急救命活動☆

1 救急事故の概要

昭和38年の救急業務開始時には、313件であった救急出場件数は人口増加に伴い増加傾向にあります。令和6年中の救急出場件数は44,339件で、前年に比べ643件増加し、搬送人員についても37,245人で、1,355人増加しました。このことは、市内で1日に約121件、約12分に1回の割合で救急隊が出場したことになり、市民の約16人に1人が救急車を要請したことになります。

(令和6年中)

区 分		出場件数 (件)	構成比 (%)	搬送人員 (人)	構成比 (%)
合 計		44,339	100.0	37,245	100.0
火 災		126	0.3	32	0.1
自 然 災 害		7	0.0	7	0
水 難		6	0.0	2	0.0
交 通 事 故		2,322	5.2	2,137	5.7
労 働 災 害		314	0.7	301	0.8
運 動 競 技		244	0.6	237	0.6
一 般 負 傷		6,279	14.2	5,549	14.9
加 害		179	0.4	142	0.4
自 損 行 為		443	1.0	317	0.9
急 病		30,329	68.4	25,488	68.4
そ の 他	転 院 搬 送	3,054	6.9	3,030	8.1
	医 師 搬 送	12	2.3	0	0.0
	資 材 搬 送	3		0	
	そ の 他	1,021		3	

※構成比の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、合計が100%にならない場合がある。

2 過去10年間の人口と救急件数の推移

過去10年間の人口と救急件数及び搬送人員の推移(図1)



3 救急隊の活動

令和7年4月1日現在、市内では20台の救急車と178名の救急隊員が活動しています。出場要請があると、その発生場所に一番近い救急隊が、消防緊急情報システムで選定されて現場に向かいます。

現場到着後、傷病者の観察と応急処置を実施し、救急告示医療機関の中から、その傷病者の症状に適した最寄りの医療機関を選定します。

4 救急救命士の活動状況

平成6年4月、相模原消防署本署に高規格救急車を配備し、救急救命士を配置しました。

平成12年4月には、配備されている救急車11台（当時）がすべて高規格救急車となりました。

令和7年4月1日現在、20台の高規格救急車と128名の救急救命士が、救急隊員として活動しています。

5 救命率の向上

一人でも多くの大切な命を救うため、市民への応急手当の普及啓発、消防署所の整備や救急隊の増隊、救急の高度化への対応、医療機関との連携強化などの取組を行い、「救命率」（心臓を起因として心肺機能が停止した時点が一般市民に目撃された傷病者の生存者数の割合）の向上を図っています。

救命率	令和4年	令和5年	令和6年
心臓を起因として心肺機能が停止した時点が一般市民に目撃された傷病者の生存者数の割合（％）	10.2	9.6	9.3

☆救急隊員の研修☆

市民の救急に対するニーズの高まりや複雑多様化する救急業務に対応するため、救急隊員はより高度な応急処置技術、知識を身に付ける必要があることから、積極的かつ効果的な研修を実施しています。研修は、大別すると養成研修と教育研修に分かれます。

1 養成研修

(1) 救急隊員

救急隊員を養成するため、消防学校において専門的知識、技能を習得させる。(250時間以上)

(2) 救急救命士

救急救命士の受験資格を取得するため、救急救命士養成所において必要な知識、技能を習得させる。(1,015時間以上)

(3) 就業前研修

救急救命士資格取得後の救急救命士を対象に北里大学病院(救命救急・災害医療センター)で救急救命処置等に関する知識、技術を習得させる。(160時間以上)

2 教育研修

(1) 生涯研修

ア 救急救命士生涯研修

進歩する救急医療に的確に対応するため、北里大学病院(救命救急・災害医療センター)等で特定行為などに関する知識・技術を習得させる。

イ 救急隊員基本研修・新任救急隊員研修

救急業務遂行に必要な基礎的知識及び技能を習得させる。

ウ 派遣研修

全国救急隊員シンポジウム、事例発表等の研修に派遣し、救急業務に必要な最新の情報や専門的知識を習得させる。

(2) 資格取得研修(救急救命士の処置範囲拡大に対応) ※1時限は50分

ア 気管挿管研修

消防学校等で気管挿管に関する講習(62時限)を修了している者に対して、病院での実習(30症例)を行い、知識・技術を習得させる。

イ ビデオ硬性挿管用喉頭鏡研修

気管挿管資格者に対し、ビデオ硬性挿管用喉頭鏡に関する講習(7時限)及び病院実習(2症例)を行い、知識・技術を習得させる。

ウ 薬剤投与研修

薬剤投与無資格救急救命士に対し、薬剤投与に関する講習(170時限)及び病院での実習(50時限かつ静脈路確保及び薬剤投与各1症例以上)を行い、知識・技術を習得させる。

エ 拡大2行為研修

薬剤投与資格者に対し、拡大2行為に関する講習(24時限)を行い、知識・技術を習得させる。

オ 指導救命士養成研修

研修機関	研修内容
救急救命九州研修所	指導的立場の救急救命士の養成に必要な講義(119時限)及び実習(113時限)
横浜市救急救命士養成所	指導技法・教育技法に重点をおいた内容(100時間程度)

☆医療機関との連携☆

1 救急医療体制の状況

相模原市における救急医療体制は、救急隊によって搬送される傷病者に対する医療を24時間体制で行う救急告示医療機関を基本とし、休日・夜間の比較的軽症な傷病者を受け持つメディカルセンターなどの初期救急医療機関、入院治療を要する傷病者を受け持つ病院等の二次救急医療機関、さらに重篤な傷病者に対して、高度診療機能により24時間体制で傷病者を受入れる三次救急医療機関の三層からなっています。

2 体制（令和7年度）

この体制は、省令で定められた救急告示制度を補完するとともに、初期救急医療、二次救急医療及び三次救急医療と機能分担を図ることにより、救急医療提供体制の円滑化を目的とするものです。

（1）救急医療情報システム

ア 消防指令センター（☎119）

市民から救急搬送の要請を受けています。

イ かながわ救急相談センター（☎#7119）

急な病気やけがをした時に受診が必要かなどのアドバイスを受けられる「救急電話相談」及び、受診できる病院を案内してもらえる「医療機関案内」を24時間年中無休で実施しています。

※ 市外局番「042」の固定電話から「#7119」にかけると、東京消防庁救急相談センターに繋がるため、「045-232-7119」または「045-523-7119」の直通電話に案内をしています。

※ 相模原市では、休日や夜間の「医療機関案内」については、相模原救急医療情報センターで実施しています。

ウ 相模原救急医療情報センター（☎042-756-9000）

市民への案内のほか、救急医療情報の収集、関係機関（救急医療機関、消防指令センター、救急隊）への情報提供などを行っています。

（2）救急告示医療体制（市内14病院、1診療所）

救急告示医療機関の制度は、交通事故等による傷病者を対象とするものとして昭和39年に発足しましたが、昭和61年の制度改正によって急病の傷病者にまでその対象が拡大されています。

（3）初期救急医療体制（メディカルセンター急病診療所等）

ア 内科・小児科・外科

相模原市内で休日・夜間に発生した内科、小児科、外科等対応傷病者の初期診療を行います。

イ 産婦人科

相模原市内で休日（昼間）に発生した産婦人科対応傷病者の初期診療を行います。

ウ 眼科

相模原・県央ブロックで休日（昼間）に発生した眼科対応傷病者の初期診療を行います。

エ 耳鼻科

相模原・県央ブロックで休日（昼間）に発生した耳鼻咽喉科対応傷病者の初期診療を行います。

（4）二次救急医療体制（病院等入院治療が可能な医療機関）

ア 内科・小児科・循環器科・消化器科

相模原市内（相模原医療圏）で休日・夜間に発生した入院等を必要とする内科・小児科・循環器科・消化器科等対応傷病者の診療を行う医療機関を確保します。

イ 外科系

相模原市内（相模原医療圏）で休日・夜間に発生した入院等を必要とする外科系対応傷病者の

診療ができる医療機関を確保します。

ウ 産婦人科

相模原市内（相模原医療圏）で休日に発生した産婦人科系対応の専門治療が必要な傷病者の診療を行う医療機関を確保します。

エ コール体制

内科、小児科等輪番体制が組まれているもの以外の専門医療を必要とする傷病者の診療を行います。

オ 脳神経系救急医療体制

脳卒中における血栓回収療法やt-P A治療が必要な傷病者に対応できる病院の受入体制を整え、救急隊が、迅速・的確な判断をすることが出来る基準を使用して（脳卒中スケール）、カレンダー方式により診療可能情報を確認し、適切な医療機関で治療を行います。

（５）三次救急医療体制

三次救急医療機関は、初期、二次救急医療機関、救急告示医療機関や救急隊等との連携のもとに、脳卒中、心筋梗塞、頭部外傷等重篤な傷病者を高度の診療機能により受入れることを目的とするもので、北里大学病院（救命救急・災害医療センター）が相模原市をはじめとする近隣市町村の広域圏域における役割を担っています。

※二次救急医療機関とは、内科等の病院群輪番制事業参加医療機関を指し、現在、市内救急告示医療機関の１２病院が兼ねています。

３ 体制時間帯（令和７年度）

《救急医療機関の案内》

体制区分	診療科目	実施場所	診療（実施）時間帯
相模原救急医療情報センター	—	ウェルネスさがみはら （相模原市総合保健医療センター内）	平 日 17:00～翌9:00 土曜日 13:00～翌9:00 休 日 9:00～翌9:00

《休 日（昼間）》

体制区分	診療科目	実施場所	診療（実施）時間帯
初期救急医療体制	内科系	相模原中央メディカルセンター	休 日 9:00～17:00
	小児科		
	外科系		
	内科系	相模原南メディカルセンター	休 日 9:00～17:00
	小児科		
	外科系		
	産婦人科		
	眼科		
	耳鼻科		
二次救急医療体制 （※輪番体制以外の専門 科等はコール体制）	内小系	相模原西メディカルセンター	休 日 8:45～12:00 12:45～16:00
	内科系	市内の医療機関	土曜日 13:00～17:00 休 日 9:00～17:00
	循環器系		
	消化器系		
	小児科		
	外科系		
	産婦人科		休 日 9:00～17:00

《夜 間》

体制区分	診療科目	実施場所	診療（実施）時間帯
初期救急医療体制	内科系	相模原中央メディカルセンター	平日・土曜日 20:00～23:00 休 日 17:00～23:00
	小児科		平 日 20:00～23:00 土曜日・休日 17:00～23:00
	外科系		※どちらか1ヶ所で実施 20:00～23:00 年末年始 17:00～23:00
	内科系	相模原南メディカルセンター	平日・土曜日 20:00～23:00 休 日 17:00～23:00
	内小系	相模原西メディカルセンター	休 日 19:00～22:00
	内科系	津久井地域夜間在宅当番制度	平日・土曜日 19:00～22:00
初期救急医療（終夜）体制	小児科	相模原中央メディカルセンター	23：00～翌6:00
	内科系	市内の医療機関 （内科二次救急医療機関が兼ねる）	平 日 19:00～翌9:00 土曜日・休日 17:00～翌9:00
二次救急医療体制 （※輪番体制以外の専門 科等はコール体制）	内科系		
	循環器系	市内の医療機関	
	消化器系		
	小児科		
	外科系	市内の医療機関（外科二次救急医療機関が外科の初期救急医療（終夜）も兼ねる）	17:00～翌9:00

《指定日》

体制区分	診療科目	実施場所	診療（実施）時間帯
脳神経系救急医療体制	脳神経系	カレンダー方式による 市内協力医療機関	昼 間 9:00～17:00 夜 間 17:00～翌9:00

4 県北・県央地区メディカルコントロール体制・協議会

平成15年4月15日に北里大学病院救命救急センター（当時）、相模原市・大和市・座間市・綾瀬市・津久井郡（当時）の5都市の医師会、病院協会、保健所、衛生部局、消防本部で構成する県北・県央地区メディカルコントロール協議会を設置し、現在は、常時指示体制の整備、事後検証体制の整備、生涯教育体制の整備及び救急救命士の処置範囲拡大への対応などを行っています。

（1）常時指示体制の整備

救急隊が現場から24時間迅速に救急専門部の医師に指示・指導・助言を要請できる体制で、北里大学病院救命救急・災害医療センターの指示医師（20名）から指示を受けています。

・指示実績

県北・県央地区全体1,479件（うち相模原市920件）※令和6年中

（2）事後検証体制の整備

救急活動における処置の適正性や医学的判断について、検証医師（北里大学病院救命救急・災害医療センター医師及び二次医療機関医師 計15名）による事後検証を行い、その結果を生涯研修や今後の救急活動に活用しています。

・検証実績

県北・県央地区全体1,741件（うち相模原市1,107件）※令和6年度

（３）生涯教育体制の整備

救急救命士の資格取得後の生涯教育として定期的に病院実習を行うもので、２年間で１２８時間以上の研修が必要とされ、北里大学病院救命救急・災害医療センター等で研修を行っています。

・生涯研修実績

（北里大学病院救命救急・災害医療センター）

県北・県央地区全体１５５名（うち相模原市９８名）※令和６年度

（二次医療機関）

県北・県央地区全体５７名（うち相模原市７名）※令和６年度

（４）救急救命士の処置範囲拡大への対応

平成３年に救急救命士法が施行されてから、さまざまな検討や研究が行われ、救急救命士が実施することのできる「救急救命処置」の範囲が拡大しています。当地区でも処置範囲拡大に対応できる救急救命士を養成しています。（１時限は５０分）

ア 気管挿管

平成１６年７月からは、消防学校で６２時限の座学講習及び病院で生体による３０症例の実習を行い、神奈川県MC協議会で認定された救急救命士は「気管内チューブ」を使用して気管まで直接チューブを挿入して気道を確保する気管挿管ができるようになりました。

・気管挿管資格者

県北・県央地区全体１９２名（うち相模原市９１名）※令和７年４月１日現在

イ ビデオ硬性挿管用喉頭鏡による気管挿管

平成２３年８月からは、ビデオ硬性挿管用喉頭鏡を使用した気管挿管が認められ、当地区でも平成２６年度から講習７時限及び病院で生体による２症例の実習を行い、ビデオ硬性挿管用喉頭鏡を使用できるようになりました。

・ビデオ硬性挿管用喉頭鏡による気管挿管資格者

県北・県央地区全体１７９名（うち相模原市９１名）※令和７年４月１日現在

ウ 薬剤投与

平成１８年４月からは、教育機関での１７０時限の座学講習と病院実習（５０時限）を行い、神奈川県MC協議会で認定された救急救命士は、「アドレナリン」を静脈路から投与することができるようになりました。

・薬剤投与資格者

県北・県央地区全体２９８名（うち相模原市１７５名）※令和７年４月１日現在

さらに平成２１年３月からは、アナフィラキシーショックにより生命が危険な状態にある傷病者が、あらかじめ自己注射が可能なアドレナリン製剤を処方されている場合には、アドレナリン製剤を投与することができるようになりました。

エ 拡大２行為

平成２６年４月からは、２４時限の講習を行い、神奈川県MC協議会で認定された救急救命士は、拡大２行為（「心肺機能停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液」及び「血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与」）が実施できるようになりました。

・拡大２行為登録救急救命士

県北・県央地区全体２９８名（うち相模原市１７５名）※令和７年４月１日現在

オ 指導救命士

平成２８年１１月に神奈川県MC協議会において指導救命士の運用が定められ、神奈川県MC協議会で認定された指導救命士は、県北・県央地区及び相模原市において救急救命士資格取得後の救急救命士や救急隊員等の生涯教育をリードしていく重要な役割を果たしています。

・指導救命士

県北・県央地区全体３５名（うち相模原市１７名）※令和７年４月１日現在

☆市民と救急隊の連携☆

1 応急手当普及啓発活動

「救える命を救うために」救急車が到着するまでの間、傷病者の身近に居合わせた市民が速やかに応急手当（人工呼吸・胸骨圧迫、止血等）を行うことが必要となります。

このようなことから、市民、事業所等に対して、心肺蘇生法などの応急手当を積極的に普及、啓発しています。

(1) 応急手当指導員の養成（令和6年度）

基礎的な知識・技能だけでなく、指導要領も習得する講習を実施しました。応急手当指導員の養成講習2回と再講習1回を実施し、消防職員のうちから66名の指導員を養成しました。再講習は、6名が受講しました。

(2) 応急手当普及員の養成（令和6年度）

普通救命講習の普及指導に従事することができるよう、指導要領を学ぶ講習を実施しました。応急手当普及員の養成講習1回と再講習3回を実施し、市内の事業所等を中心に、22名の普及員を養成しました。再講習は、58名が受講しました。

(3) 上級救命講習の実施（令和6年度）

救命に必要な応急手当のほか、ケガや病気の時に役立つ応急手当を学ぶ上級救命講習を実施しました。

- ・講習実施回数 8回（市主催5回、団体等3回）
- ・講習受講者数 171名

(4) 普通救命講習（Ⅰ・Ⅲ）の実施（令和6年度）

応急手当の基本を学ぶ講習を実施しました。

- ・講習実施回数 92回（市主催19回、団体等62回、普及員11回）
- ・講習受講者数 1,871名

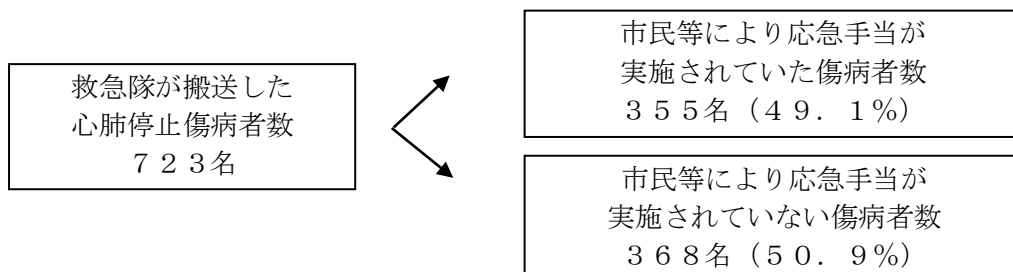
(5) 救命入門コースの実施（令和6年度）

応急手当の導入講習を実施しました。

- ・講習実施回数 35回（市主催3回、団体等31回、普及員1回）
- ・講習受講者数 562名

2 市民等による応急手当

令和6年中に救急隊が搬送した心肺停止傷病者のうち、市民等により応急手当が実施されていた傷病者と実施されていない傷病者の内訳は、次のとおりです。



3 きゅうきゅう安心カードの普及

高齢になるに従い思わぬケガをしたり、循環器系疾患や高血圧症、糖尿病等の疾患にかかる方が多くなります。きゅうきゅう安心カードは、このような高齢の方への救急対策の取組として開始（平成元年）し、現在は所持を希望する市民の皆様へ配布しています。

持病やかかりつけ病院名等を記載したきゅうきゅう安心カードを常時携帯していただき、急病等の発生時に救急隊がカードに記載された情報に基づき、迅速で適切な救急業務を行うことを目的としています。

過去5年のきゅうきゅう安心カード配布枚数

年度別	配布枚数
令和2以前	4, 5 5 3
令和3	3 1
令和4	6 5 4
令和5	5 3 6
令和6	5 8 7
合 計	6, 3 6 1

4 きゅうきゅうあんしんHEL Pカードの普及

日本語に不慣れな外国人の方が、持病やかかりつけ病院名等を記載したきゅうきゅうあんしんHEL Pカードを常時携帯していただき、急病等の発生時に救急隊がカードに記載された情報に基づき、迅速で適切な救急業務を行うことを目的としています。（令和3年から配布）

市内各区の住民異動担当窓口で、転入される外国人の方に配布しているほか、消防署や救急車で、希望される外国人の方に配布しています。また、相模原市ホームページから印刷が可能です。

年度別きゅうきゅうあんしんHEL Pカード配布枚数

年度別	任意希望者	まちづくりセンター等へ配布	合 計
令和3	1 1	2, 3 0 0	2, 3 1 1
令和4	3 3 6	2, 6 5 0	2, 9 8 6
令和5	2 9	7 0 0	7 2 9
令和6	0	0	0
合 計	3 7 6	5, 6 5 0	6, 0 2 6

※令和6年度については、令和3年度から令和5年度までに各担当機関に配布した在庫で対応可能であったため、当課から配布した枚数は0枚であった。

5 AEDの設置促進

平成16年7月から一般市民によるAEDの使用が可能になったことから、不特定多数の市民が集まる市の関連施設へ、AEDの設置を促進しています。

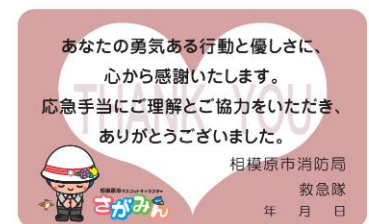
また、平成22年8月1日から「自動体外式除細動器（AED）使用可能施設登録制度」を開始し、市内でAEDを設置している民間施設等に登録を呼びかけ、近隣で事故等が発生したときに、登録されているAEDを利用し、早期除細動ができる環境を整えています。



区 名 \ 施設別	民間施設等の AED使用可能施設 (うち24時間使用可能) (令和7年3月31日現在)		市の関連施設の AED使用可能施設数 (うち24時間使用可能) (令和7年3月31日現在)	
	施設数	台数	施設数	台数
緑 区	138 (37)	156 (43)	140 (48)	151 (58)
中央区	175 (30)	197 (32)	108 (37)	120 (42)
南 区	129 (34)	178 (74)	118 (45)	129 (52)
合 計	442 (101)	531 (149)	366 (130)	400 (152)

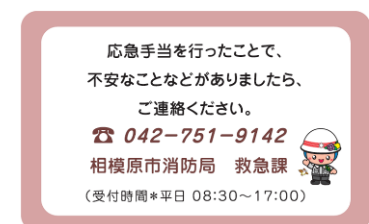
6 バイスタンダーサンキューカードの配付

平成28年3月9日から、誰もが安心して応急手当を実施してもらうために、バイスタンダーが不安なことなどがある場合に、問い合わせできる窓口を記載した「バイスタンダーサンキューカード」を感謝の気持ちとともにお渡しし、バイスタンダー（その場に居合わせ応急手当を実施していただいた人）の心的ストレスなどのサポートに努めています。



過去5年のバイスタンダーサンキューカード配布枚数及び相談件数

年度別	配付枚数	相談件数
令和2以前	1,264	3
令和3	70	0
令和4	35	0
令和5	34	0
令和6	31	0
合計	1,434	3



7 患者等搬送事業の登録推進

平成19年4月1日から、寝たきりの人、体が不自由な人及び傷病者等(以下「患者等」という。)を、ベッド等を備えた専用車を用い、医療機関及び社会福祉施設に搬送する事業(以下「患者等搬送事業」という。)に係る一定の基準を定めて、これに適合している患者等搬送事業を認定しています。

令和7年4月1日現在で、20事業所を認定しています。

また、平成30年度から、市で認定している患者等搬送事業者の乗務員に対して、患者等搬送事業者乗務員再講習会を実施しています。

さらに、令和6年度から、市内患者等搬送事業所に勤務している方や相模原市消防局認定の患者等搬送事業者として、認定申請を前提に適任証の取得を希望する方を対象に、患者等搬送乗務員講習会を実施しています。



8 高齢者福祉施設等救急講習会の実施

高齢化の進行等により、救急出場件数は増加傾向にあります。

本市の高齢者福祉施設等からの救急要請についても、増加しているため、平成27年9月11日から、高齢者福祉施設等に対する予防救急の推進と、円滑な救急活動を行うための相互の理解を深めることを目的に、高齢者福祉施設等の職員を対象とした講習会を開催しています。

令和2年度及び令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、開催を中止しました。



年度別	参加施設数	受講者数
平成27	163	246
平成28	103	140
平成29	135	185
平成30	87	114
令和元	48	65
令和2	0	0
令和3	0	0
令和4	49	51
令和5	23	31
令和6	36	48
合計	644	880

火災の予防

◇火災の状況◇

令和6年中の火災は153件で、前年（150件）に比べ3件（2.0%）増加しました。

これは、おおむね1日に0.42件の割合で火災が発生したことになります。

火災の種別による発生件数は、建物火災が93件で最も多く、全体の60.8%を占め、次いで、その他の火災40件（26.1%）、車両火災18件（11.8%）の順となっています。

人口1万人あたりの出火率は2.1%です。

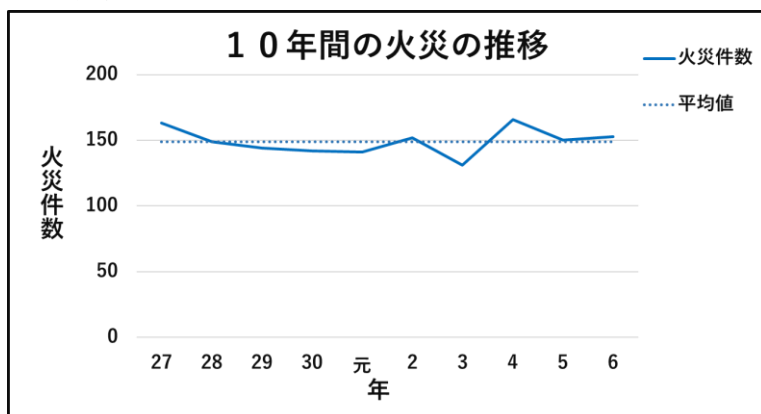
火災による死者は4人で、前年の8人に比べ4人減少しました。

☆令和6年中の火災☆

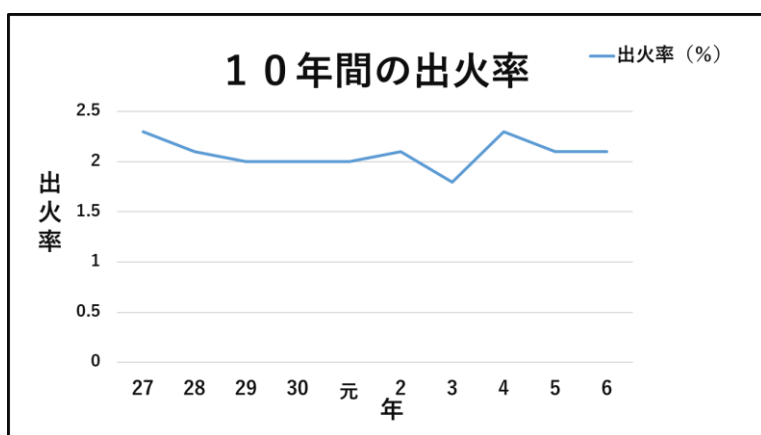
火 災 件 数				1 5 3 件	火 災 件 数				0 . 4 2 件	
建 物 火 災 件 数				9 3 件	建物火災件数				0 . 2 5 件	
建物火災 以外の件数		{	林 野	2 件	建物焼損面積		8 . 3 9 m ²			
			車 両	1 8 件	損 害 額		8 6 万 0 千 円			
			その他	4 0 件	罹 災 世 帯 数		0 . 2 4 世 帯			
建物焼損棟数 と焼損面積		{	合 計	1 2 8 棟	3 , 0 6 2 m ²		罹 災 者 数		0 . 4 9 人	
			全 焼	2 5 棟	2 , 5 1 9 m ²		死 傷 者 数		0 . 1 0 人	
			半 焼	5 棟	1 4 3 m ²					
			部分焼	2 1 棟	3 9 7 m ²					
			ぼ や	7 7 棟	3 m ²					
林野			焼損面積	6 (a)		(建物火災 1 件あたり)				
損 害 額		{	全 火 災	3 億 1 , 3 8 6 万 9 千 円		建物焼損面積		3 2 . 9 2 m ²		
			建 物	2 億 9 , 5 2 9 万 3 千 円		損 害 額		3 1 7 万 5 千 円		
			建物以外	1 , 8 5 7 万 6 千 円		罹 災 世 帯 数		0 . 9 5 世 帯		
罹 災 世 帯 数			8 8 世 帯			罹 災 者 数		1 . 9 2 人		
罹 災 者 数			1 7 9 人			(人口 1 万人あたり)				
死 者			4 人			出 火 率				2 . 1 %
負 傷 者			3 2 人							

※ 損害額を市民1人あたりに換算すると約436円になり、1日に換算すると約86万円が灰になったことになります。

☆過去からの火災☆

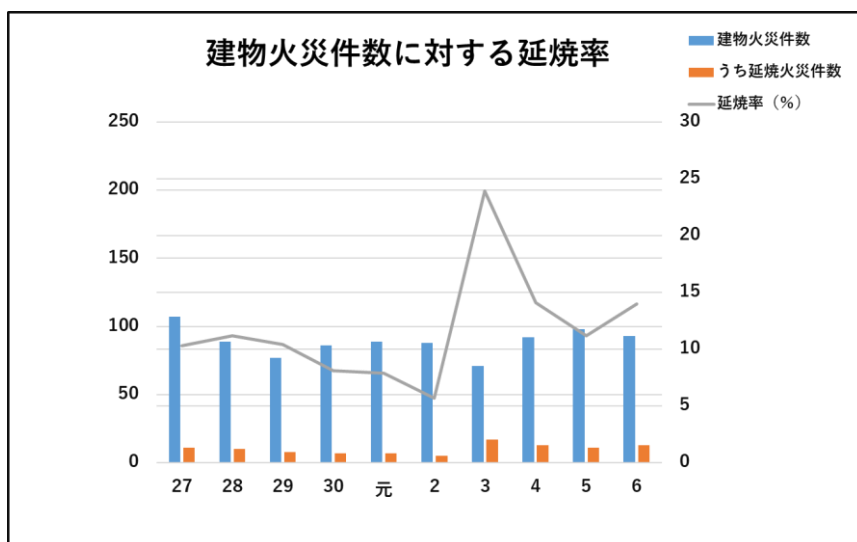


和 暦	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
火災件数	163	149	144	142	141	152	131	166	150	153



和 暦	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
出火率 (%)	2.3	2.1	2.0	2.0	2.0	2.1	1.8	2.3	2.1	2.1

※出火率とは、人口1万人当たりの出火件数



和 暦	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
建物火災件数	107	89	77	86	89	88	71	92	98	93
うち延焼火災件数	11	10	8	7	7	5	17	13	11	13
延焼率 (%)	10.3	11.2	10.4	8.1	7.9	5.7	23.9	14.1	11.2	14.0

※延焼率とは、建物火災において火元を含んで2棟以上が焼損した火災の割合

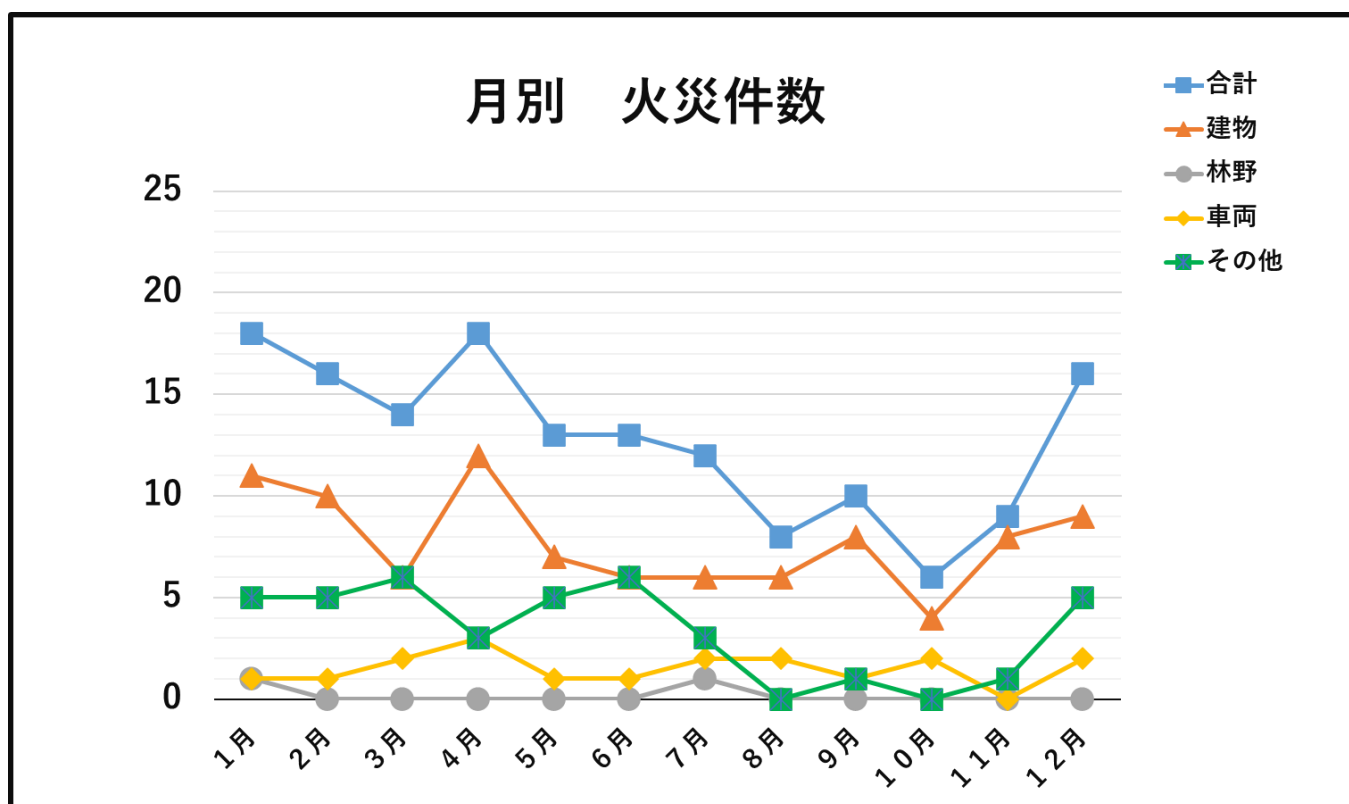
☆月別・地区別火災状況☆

月別の火災件数は、1月及び4月が18件（11.8%）と最も多く、次いで2月及び12月が16件（10.5%）、3月が14件（9.2%）の順となっています。

（令和6年中）

月 別	火 災 件 数				
	合 計	建 物	林 野	車 両	そ の 他
計	153	93	2	18	40
1 月	18	11	1	1	5
2 月	16	10	—	1	5
3 月	14	6	—	2	6
4 月	18	12	—	3	3
5 月	13	7	—	1	5
6 月	13	6	—	1	6
7 月	12	6	1	2	3
8 月	8	6	—	2	—
9 月	10	8	—	1	1
10 月	6	4	—	2	—
11 月	9	8	—	—	1
12 月	16	9	—	2	5

（令和6年中）



※ 行政区域別の火災件数は、田名地区が最も多く発生しています。(令和6年中)

地 区 別		火 災 件 数				
		合 計	建 物	林 野	車 両	そ の 他
計		1 5 3	9 3	2	1 8	4 0
緑 区	橋本	1 4	1 2	—	1	1
	大沢	5	2	—	1	2
	城山	7	3	—	—	4
	津久井	1 3	2	2	5	4
	相模湖	2	1	—	—	1
	藤野	1 1	4	—	5	2
中 央 区	小山	5	3	—	—	2
	清新	5	3	—	—	2
	横山	—	—	—	—	—
	中央	1 0	7	—	—	3
	星が丘	2	2	—	—	—
	光が丘	4	3	—	—	1
	大野北	5	5	—	—	—
	田名	1 7	1 3	—	1	3
	上溝	7	4	—	2	1
南 区	大野中	9	7	—	—	2
	大野南	9	6	—	1	2
	麻溝	7	3	—	1	3
	新磯	5	1	—	1	3
	相模台	8	6	—	—	2
	相武台	3	3	—	—	—
	東林	5	3	—	—	2
その他		—	—	—	—	—

※ 1,000世帯あたりの火災件数は、藤野地区、田名地区の順で多く発生しています。

地 区 別		火災件数 (1000世帯あたり)	建物焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)	地区別世帯数
緑 区	橋本	0. 3 8	2 6 9	7, 5 5 4	3 7, 1 1 4
	大沢	0. 3 6	8 3	1 5, 2 2 9	1 3, 6 9 3
	城山	0. 6 9	2 2	1, 4 5 7	1 0, 0 5 3
	津久井	1. 2 9	4	6 5 9	1 0, 0 9 7
	相模湖	0. 6 1	—	5 8	3, 3 2 7
	藤野	3. 4 4	5 7 0	2 5, 2 3 5	3, 2 1 5
中 央 区	小山	0. 4 7	—	1 5 2	1 0, 6 7 4
	清新	0. 3 0	2 7 8	5 1, 6 3 4	1 6, 5 9 0
	横山	—	—	—	6, 1 8 8
	中央	0. 5 1	3	3 6 9	1 9, 6 2 8
	星が丘	0. 2 4	4 0 2	3 8, 7 8 6	8, 3 0 3
	光が丘	0. 3 5	—	7 7	1 1, 3 7 9
	大野北	0. 1 6	2 0 0	2 8, 7 2 0	3 1, 6 6 8
	田名	1. 3 3	6 1	3, 0 8 7	1 2, 7 9 7
	上溝	0. 4 8	4 4 0	7 3, 5 6 8	1 4, 4 6 8
南 区	大野中	0. 3 1	4 2 9	2 2, 2 1 5	2 8, 8 0 0
	大野南	0. 2 2	5 9	6, 1 2 9	4 1, 4 6 8
	麻溝	0. 8 9	1 1	3 5 5	7, 9 0 0
	新磯	0. 8 8	5 3	2, 4 1 8	5, 6 8 0
	相模台	0. 3 4	1 3 0	3 2, 1 3 2	2 3, 4 2 4
	相武台	0. 2 9	4 8	3, 9 6 4	1 0, 1 9 3
	東林	0. 2 3	—	7 1	2 2, 2 0 9

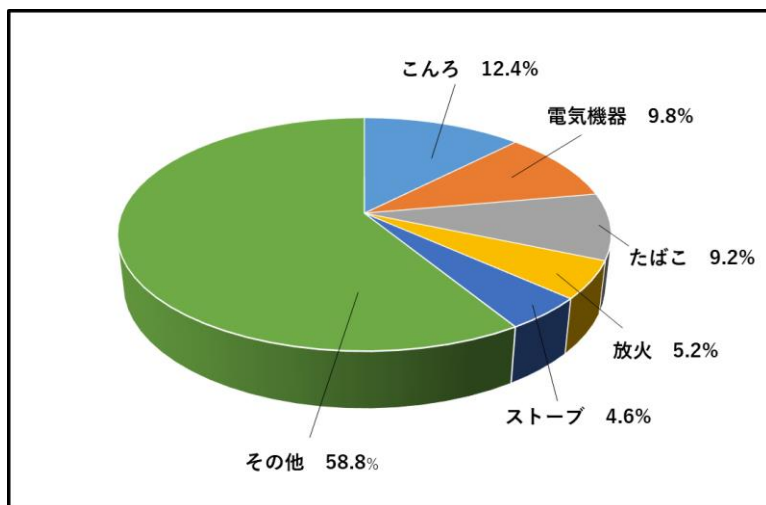
※地域別世帯数は、令和7年1月1日現在の世帯数です。

☆原因別火災件数と内訳☆

令和6年中の火災原因を分類すると、①こんろ19件、②電気機器15件、③たばこ14件、④放火8件、⑤ストーブ7件の順で、合計63件（41.2%）に上ります。

令和4年及び令和5年はたばこが火災原因の第1位となっていました、令和6年はこんろが第1位でした。

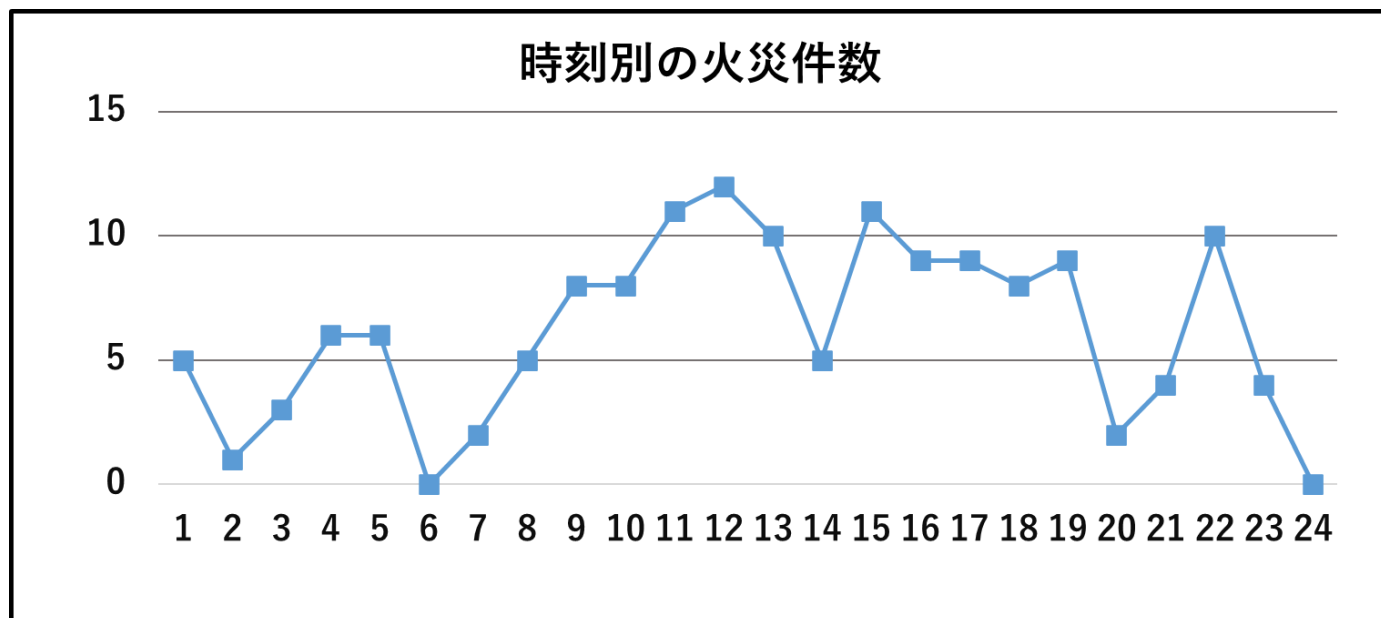
順位	原因	件数	比率%
1	こんろ	19	12.4
2	電気機器	15	9.8
3	たばこ	14	9.2
4	放火	8	5.2
5	ストーブ	7	4.6
	その他	90	58.8



☆時刻別の火災件数☆

火災件数を時刻別にみると、12時台が12件で最も多く発生しています。

昼間（6時から18時まで）に90件、夜間（18時から翌朝6時まで）に58件発生しています。（出火時刻が不明の火災が5件あります。）



時刻	1時	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
件数	5	1	3	6	6	0	2	5	8	8	11	12
時刻	13時	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
件数	10	5	11	9	9	8	9	2	4	10	4	0

☆火災の覚知別☆

消防機関が様々な方法で通報を受け付け、火災の事実を知のことを「覚知」といい、覚知別の状況は下の表のとおりです。

最も多いのは、携帯電話の54.2%で、次に事後聞知の29.4%、固定電話の11.1%と続いています。

「事後聞知」とは、火災が鎮火した後に、消防機関が火災の事実を知ることです。

(令和6年中)

覚知別	119番 (携帯電話)	事後聞知	119番 (固定電話)	加入電話	駆け付け 通報	警察電話	その他
件数	83	45	17	5	2	0	1
比率 (%)	54.2	29.4	11.1	3.3	1.3	0	0.7

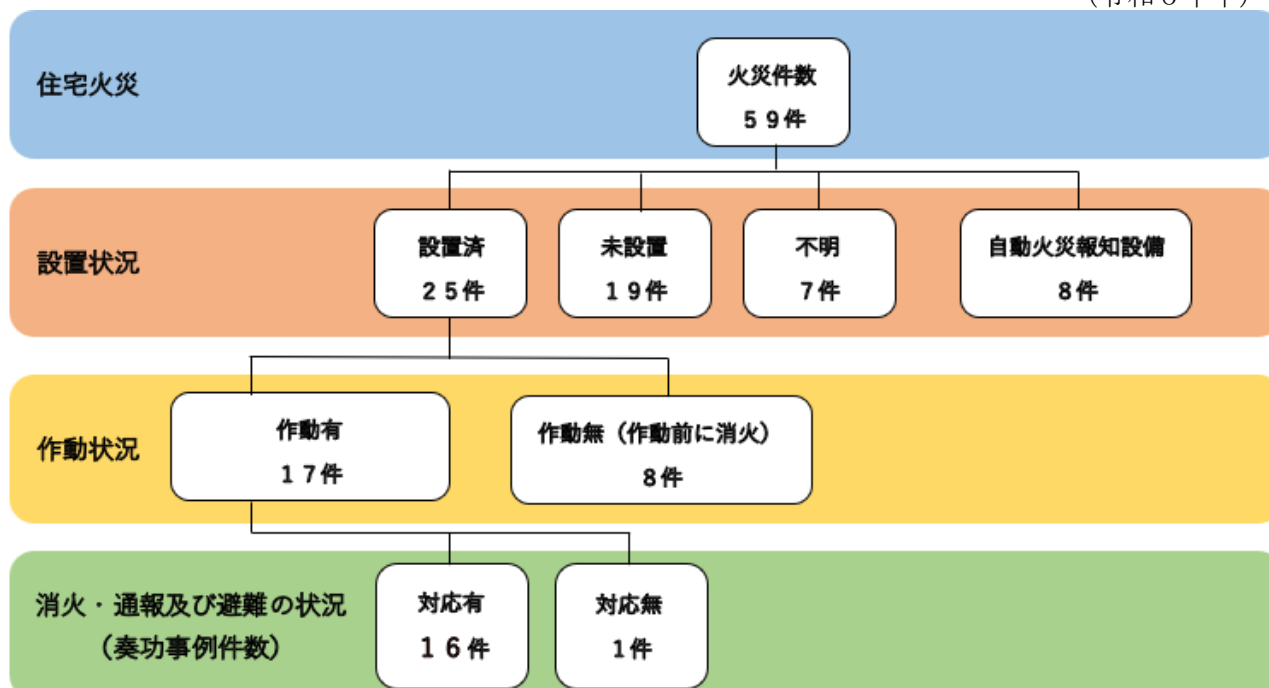
☆住宅用火災警報器の奏功事例☆

「住宅用火災警報器」の作動により、異変に早期に気づき、「火災に至らなかった」事例が令和6年中5件報告されています。

建物火災のうち、住宅火災における住宅用火災警報器の作動状況は次の表のとおりです。

市内では、95.0%の住宅で設置されています(令和6年6月時点の標本調査値)。

(令和6年中)



※住宅用火災警報器の奏功事例については、「住宅火災」のうち、「住宅用火災警報器」の作動が認められ、かつ「消火」、「通報」又は「避難」のいずれかの行動がとられたものとしています。

◇火災の予防◇

☆火災予防の年間行事☆

全国一斉に行われる秋、春の火災予防運動をはじめ、年間計画に基づく防火対象物の査察、また歳末火災特別警戒及び消防訓練指導等を行い、市民・事業所に対し、火災予防と人命の安全確保を呼びかけ、防火体制の確立に努めています。なお、令和6年度に実施した主な事業は次のとおりです。

1 火災予防運動 防火標語（令和6年度全国統一）

『守りたい 未来があるから 火の用心』

（1）秋季火災予防運動 11月9日～11月15日

ア 重点推進項目

（ア）地震火災対策の推進

（イ）住宅防火対策の推進

イ 推進項目

（ア）防火対象物等における防火安全対策の徹底

（イ）製品火災の発生防止に向けた取組みの推進

（ウ）多数の者が集合する催しに対する火災予防指導等の徹底

（エ）乾燥時及び強風時の火災発生防止対策の推進

（オ）木造飲食店等が密集する地域に対する火災予防指導等の徹底

（カ）放火火災防止対策の推進

イ 主な実施事項

（ア）住宅用火災警報器の設置推進及び適切な維持管理に係る広報活動

（イ）特定防火対象物、事業所等の消防訓練及び訓練指導

（ウ）特定防火対象物の予防査察及び違反のある防火対象物の是正指導

（エ）祭事等の関係者に対する火災予防指導

（2）春季火災予防運動 3月1日～3月7日

ア 重点推進項目

（ア）地震火災対策の推進

（イ）住宅防火対策の推進

（ウ）林野火災予防対策の推進

イ 推進項目

（ア）防火対象物における防火安全対策の実施

（イ）製品火災の発生防止に向けた取組の推進

（ウ）多数の者が集合する催しに対する火災予防指導等の徹底

（エ）乾燥時及び強風時の火災発生防止対策の推進

（オ）木造飲食店等が密集する地域に対する火災予防指導等の徹底

（カ）放火火災防止対策の推進

ウ 主な実施事項

（ア）住宅用火災警報器の設置推進及び適切な維持管理に係る広報活動

（イ）事業用バス、自家用バスの予防査察又は自主点検指導

（ウ）駅舎、車両整備工場、大規模倉庫、自走式駐車場及び旅館・ホテルの予防査察

（エ）小規模社会福祉施設、有床診療所等に対する予防査察又は火災予防指導

（オ）特定防火対象物、事業所、自主防災組織等の消防訓練及び訓練指導

2 歳末火災特別警戒 12月26日～12月31日

（1）広報

（2）社寺等の巡回警戒

3 訓練指導等

不特定多数の者が出入りする施設の検証訓練指導及び一般事業所の消防訓練指導

☆火災予防の広報☆

火災の発生防止と火災発生時の早期通報、初期消火、安全避難など一連の初期活動が行われるためには、市民一人一人の火災予防に対する理解と協力が必要です。

そこで、秋・春の火災予防運動時に市ホームページやXなどの SNS、広報紙等へ火災予防記事の掲載、自主防災組織の防災訓練や事業所等の消防訓練時に、(公社)相模原市防災協会所有の防火映画等を貸出しするなど、市民に対して幅広い火災予防広報を展開しています。

自主防災組織の防災訓練指導状況

(令和6年度)

区 分	合 計
訓 練 回 数	2 9 1 回
参 加 人 員	2 3, 3 2 8
消 防 職 員 数	5 8 8
消 防 団 員 数	6 9 3

事業所等の消防訓練指導状況

(令和6年度)

区 分	合 計
訓 練 回 数	3 6 6 回
参 加 人 員	2 8, 3 9 2 人
消 防 職 員 数	1 4 7 0 人
消 防 団 員 数	2 人

☆初期消火協力の推進☆

火災の被害を最小限にとどめるためには、市民の適切な初期消火活動がなければなりません。

令和6年中に発生した153件の火災のうち、消火器による初期消火活動がなされた火災は33件で、そのうち12件について、市民が使用した消火器39本の薬剤を無償で詰め替え、初期消火協力の推進を図っています。

(令和6年中)

火災件数	消火器による初期 消火活動がなされ た火災	消火器の薬剤を無償で 詰め替えた火災	火 災 種 別				
			計	建 物	林 野	車 両	その他
1 5 3 件	3 3 件	1 2 件	3 9 本	1 0 本	2 本	2 6 本	1 本

☆市民への防火指導☆

- 1 自治会等に対して防火講話、防災訓練等を実施し、地域住民に対する防火指導を行っています。
また、消防フェア等の機会を捉え一人暮らし高齢者家庭等の防火診断を実施し、火災発生防止に努めています。

一人暮らし高齢者家庭等の防火診断（令和6年度）

防火診断数	65歳以上	65歳以上のうち	
		同居人有	同居人無
404件	152件	107件	45件

[注] 防火診断数は消防フェア等の来場者に対し、アンケート形式で実施したものを示します。

- 2 小学3、4年生を対象に火災の知識や火災から身を守る能力等を習得させるため、体験学習型の防火教育（ファイヤースクール）を市内の小学校（全74校）に呼びかけ実施しています。

ファイヤースクール実施状況

年度	実施校数	受講児童数
令和4年度	67校	5,315人
令和5年度	62校	4,930人
令和6年度	68校	5,377人

☆枯草・空家火災防止対策☆

空地等の火災予防上危険な枯草地を調査し、処理の推進を図っています。また、火災予防上必要な措置を講じなければならない空家の調査及び指導を実施しています。

枯草火災防止対策指導状況（令和6年度）

	筆数	面積（㎡）	所有者（人）
合計	15	6,647	8
相模原署	2	1,002	2
南署	6	1,900	1
北署	3	2,800	4
津久井署	4	945	1

空家火災防止対策指導状況（令和6年度）

	空家数	指導件数	所有者（人）
合計	1	1	1
相模原署	0	0	0
南署	1	1	1
北署	0	0	0
津久井署	0	0	0

☆防火協力団体等の育成指導☆

1 防火管理上必要な知識と技術の向上や、事業所間の連絡調整を図ることを目的に組織された団体の育成指導を行っています。なお、主な事業内容は、次のとおりです。

(1) サービス事業等防火管理研究会（令和7年4月1日現在 48事業所）
防火管理実務研修の実施

(2) 工場防火管理研究会（令和7年4月1日現在 89事業所）
防火管理実務研修の実施
火災予防普及啓発用物品の配付



消防用設備等取扱研修

2 市民と行政が一体となった防火防災活動の充実を図るため、昭和46年に相模原市防災協議会として発足し、平成9年4月に新たに法人として社団法人相模原市防災協会を設立し、平成24年4月1日からは公益社団法人に移行した公益社団法人相模原市防災協会を通じ、育成指導を図っています。（令和7年4月1日現在 正会員19団体 812事業所・賛助会員75事業所）



自衛消防隊消火競技会

◇防火対象物◇

☆防火対象物と防火管理者の選任状況☆

火災の発生を防止し、火災による被害の軽減を図るための消防法の規定によって学校、病院、工場、事業場、百貨店、飲食店、旅館その他の防火対象物の所有者、管理者等で管理について権原を有する関係者は、一定の基準に従って消火器や屋内消火栓設備などの消火設備、自動火災報知設備や非常警報設備などの警報設備、誘導灯や避難器具などの避難設備、消防用水や消火活動上必要な施設などを設置し、維持管理することが義務づけられています。また、これらの消防用設備等のほか、多数の者が出入りし、勤務し、居住する防火対象物については一定の資格を有する防火管理者を選任し、消防計画を作成して、これに基づく訓練を実施し、消防用設備等の点検整備を行わなければならないこととされています。

防火対象物と防火管理者の選任状況

(令和 7. 4. 1)

消防用設備等の設置対象物 (法 17 条)	種 別						
	定期点検	1 種 A	1 種 B	2 種 A	2 種 B	3 種 A	3 種 B
21, 925	709	1, 995	434	3, 695	382	3, 530	11, 180

防火管理者選任対象物(法 8 条)	防火管理者選任実数	防火管理者選任割合(%)
4, 435	3, 837	86. 5

☆中高層建築物☆

消防法施行令別表第一に掲げる対象物の 3 階以上の中高層建築物は、市内で 8, 801 棟あり、今後増加の傾向にあります。

これらの建築物から出火した場合、消火、避難、人命救助等の活動が困難となることが予想されるので、消防用設備等の設置・維持・管理及び防火管理体制の充実強化について関係者に指導を行うとともに、防ぎよ・避難計画の樹立とこれに基づく教育、訓練の励行に努めています。

中高層建築物の建築状況

(令和 7. 4. 1)

合 計	3 階	4 階	5 階	6 階	7 階	8 階	9 階	10 階	11 階以上
8, 801 棟	4, 686	1, 709	1, 085	402	316	166	93	104	240

中高層建築物を用途別にみると共同住宅 5, 024 棟、複合用途 2, 176 棟、事務所等 402 棟、工場等 344 棟の順になっています

また、地区別では大野南 1, 245 棟、橋本 1, 104 棟、大野北 893 棟、中央 837 棟の順に、署所別では相模原本署 1, 694 棟、南本署 937 棟、淵野辺分署 864 棟、北本署 704 棟の順になっています。

30階以上の高層建築物

(令和7.4.1)

名 称	所 在 地	地上階数	地下階数
ザ・ハシモトタワー	緑区橋本6丁目1番14号	33	1
リビオ橋本タワーブロードビーンズ	緑区橋本6丁目20番1号	33	1
オラリオンサイト2番館	緑区西橋本5丁目2番12号	32	1
オラリオンサイト3番館	緑区西橋本5丁目2番13号	32	1
ミッドオアシスタワーズ	緑区大山町1番31号	32	1
パークスクエア相模大野タワー& レジデンス (センタータワー)	南区相模大野7丁目35番1号	32	1

◇火災予防の査察◇

産業経済の発展に伴い特殊建築物が逐年増加の傾向にあり、これらの防火対象物の位置、構造、設備及び管理等の状況を検査することにより、火災予防上の不備欠陥を発見し、関係者に対して必要な指示、指導を積極的に行っています。

☆査察対象物の区分☆

防火対象物の出火、延焼拡大及び人命危険は、その防火対象物の用途、構造及び規模によって大きく左右されるため、査察対象物を次のように区分しています。

査察対象物区分表

区 分		用途・規模
定期点検報告 査察対象物		消防法施行令(以下「政令」という。)第4条の2の2に規定する 防火対象物
1 種査察対象物	A	特定防火対象物(法第17条の2の5第2項第4号に規定する特定防火対象物をいう。以下同じ。)で、法第8条の規定により防火管理者選任義務を有し、かつ、自動火災報知設備の設置義務を有するもの
	B	特定防火対象物で、法第8条の規定により防火管理者選任義務を有し、かつ、消防用設備等(自動火災報知設備を除く。)の設置義務を有するもの
2 種査察対象物	A	非特定防火対象物(特定防火対象物以外の政令対象物(政令別表第1に規定する防火対象物をいう。以下同じ。)をいう。以下同じ。)で、法第8条の規定により防火管理者選任義務を有し、かつ、自動火災報知設備の設置義務を有するもの
	B	非特定防火対象物で、法第8条の規定により防火管理者選任義務を有し、かつ、消防用設備等(自動火災報知設備を除く。)の設置義務を有するもの
3 種査察対象物	A	1 種及び2 種査察対象物以外の政令対象物で、政令により自動火災報知設備の設置義務を有するもの
	B	1 種及び2 種査察対象物以外の政令対象物で、政令により消火器具の設置義務を有するもの
4 種査察対象物	A	著しく消火困難な危険物施設(危険物の規制に関する規則(昭和34年総理府令第55号)第33条に規定する著しく消火困難な製造所等をいう。)
	B	危険物製造所等(Aの項に掲げるものを除く。)
5 種査察対象物		1 種査察対象物から4 種査察対象物までの査察対象物以外の政令対象物、住宅及びその他の消防対象物

☆査察の種類と実施状況☆

[一般立入検査等]

消防長の示す基本方針に基づき、消防署長が実施するものをいいます。

(令和6年度)

区分 査察内訳	対象物の数	査察計画数	査察実施数	通信調査実施数	査察等実施数	実施率(%)
合計	22,024	3,039	2,097	658	2,755	90.65
定期点検	753	159	151	-	151	94.97
1種A	2,011	515	406	-	406	78.83
1種B	432	48	39	-	39	81.25
2種A	3,738	358	301	63	364	101.68
2種B	437	63	37	-	37	58.73
3種A	3,461	529	440	89	529	100.00
3種B	11,192	1,367	723	506	1,229	89.90

※対象物の数は、令和6年度の査察計画策定時の数値になります。

※通信調査とは、関係者等に対して、電話、ファクシミリ、電子メールその他の通信機器を用いて質問を行い、違反等の事実を確認し、関係者等に指摘することで、その是正を促す行為であり、令和5年度より開始されました。

[特別立入検査]

消防長又は消防署長が必要と認めたとき、消防対象物又は地域を定めて実施するものをいいます。
令和6年度は、特別立入検査の実施はありませんでした。

☆防火対象物定期点検報告状況（敷地数）☆

（令和 7. 4. 1）

対象別 用途	対象物数			点検報告済		特例認定済		実施率（％）		
	合計	A 該当	B 該当	A 該当	B 該当	A 該当	B 該当	A 該当	B 該当	合計
1 項イ	4	4	—	4		1	—	100.0	—	100.0
1 項ロ	39	38	1	26	1	22	—	68.4	100.0	69.2
2 項イ	—	—	—			—	—	—	—	—
2 項ロ	21	21	—	21		4	—	100.0	—	100.0
2 項ハ	—	—	—			—	—	—	—	—
2 項ニ	3	2	1	2	1	—	—	100.0	100.0	100.0
3 項イ	—	—	—			—	—	—	—	—
3 項ロ	9	—	9		8	—	2	—	88.9	88.9
4 項	72	60	12	52	11	13	1	86.7	91.7	87.5
5 項イ	20	4	16	4	14	3	5	100.0	87.5	90.0
6 項イ	29	21	8	13	4	12	6	61.9	50.0	58.6
6 項ロ	10	—	10		9	—	2	—	90.0	90.0
6 項ハ	13	3	10	2	8	3	5	66.7	80.0	76.9
6 項ニ	12	7	5	5	2	5	4	71.4	40.0	58.3
9 項イ	2	2	—	2		—	—	100.0	—	100.0
1 6 項イ	201	119	82	90	69	47	6	75.6	84.1	79.1
1 6 項の 2	—	—	—			—	—	—	—	—
合計	435	281	154	221	127	110	31	82.3	72.9	79.0

対象物内容

（１）Ａ該当（消防法施行令第４条の２の２第１号）

特定防火対象物で収容人員が３００人以上のもの

（２）Ｂ該当（同第２号）

１号に掲げるもののほか、特定防火対象物の用途に供される部分が避難階以外の階（１、２階を除く。）に存し、当該階から地上に直通する階段が２以上設けられていないもの

※ Ａ及びＢに該当する対象物は、Ａ該当対象物に含む。

☆防災管理対象物状況（敷地数）☆

（令和 7. 4. 1）

対象別 用途	対象物数
4 項	4
6 項イ	4
7 項	6
1 2 項イ	1 2
1 5 項	3
1 6 項イ	9
合計	3 8

対象物内容

防災管理対象物（消防法施行令第４条の２の４）
自衛消防組織の設置を要する防火対象物

- （１）地階を除く階数が１１以上の防火対象物で、延べ面積が１万平方メートル以上のもの
- （２）地階を除く階数が５以上１０以下の防火対象物で、延べ面積が２万平方メートル以上のもの
- （３）地階を除く階数が４以下の防火対象物で、延べ面積が５万平方メートル以上のもの

※ 共同住宅や倉庫は除きます。

◇建築関係◇

☆消防同意事務☆

消防同意事務は建築基準法第93条第1項及び消防法第7条第1項に基づく、火災予防行政の基幹となる事務であり、防火の専門機関としての立場から実態に即した指導を行いつつ、建築関係行政庁等と緊密な連絡協調を図り、建築物の防災に万全を期しています。

業態別消防同意件数

(令和6年度)

業 態 別	件 数	割合%
計	2,005	100
専 用 住 宅	1,529	76.26
併 用 住 宅	-	-
劇 場 等	3	0.15
遊 技 場	1	-
飲 食 店	4	0.20
百 貨 店 等	14	0.70
旅 館 等	-	-
共 同 住 宅	229	11.42
病 院 等	5	0.25
老人短期入所施設等	18	0.90
老人デイサービスセンター等	4	0.20
幼 稚 園 等	3	0.15
学 校 等	5	0.25
図 書 館 等	-	-
浴 場 等	1	0.05
停 車 場	-	-
社 寺 等	1	0.05
工 場 ・ 作 業 場	24	1.20
車 庫 等	10	0.50
倉 庫	39	1.95
事 務 所 等	81	4.04
複 合 建 物	34	1.70
重 要 文 化 財	-	-
ア ー ケ ード	-	-
そ の 他	-	-

年度別消防同意件数

(過去10年)

年度別	件 数
27年度	2,497 (733)
28年度	2,502 (992)
29年度	2,582 (1,007)
30年度	2,287 (1,021)
令和元年度	2,410 (1,009)
2年度	1,996 (818)
3年度	2,423 (894)
4年度	2,339 (1,011)
5年度	2,127 (941)
6年度	2,005 (884)

()内は建築基準法第93条第4項に基づく通知

☆開発事業協議☆

※小数点第三位を四捨五入のため、合計等が一致しない場合があります。

近年の都市化の進展や高度化に伴い、災害の対応もますます複雑、多様化しています。

このため、一度災害が発生した場合、従来にない困難な消防活動となる可能性があります。

そこで、建築物における迅速かつ確実な消防活動等を確保するために、建築計画以前の段階から「開発事業基準条例」に基づき、消防水利、消防用活動空地、ヘリコプターによる消防活動等に必要な施設等の設置について協議をしています。

令和6年度の開発事業基準条例に係る協議件数は、消防水利については5件、消防用活動空地について28件、ヘリコプターによる消防活動等に必要な施設については1件でした。

なお、完了件数は、消防水利については1件、消防用活動空地については19件、ヘリコプターによる消防活動等に必要な施設については0件でした。

危険物の保安

◇危険物の施設◇

危険物は、ガソリン・灯油などの燃料のほか、プラスチックや化学繊維などの化学工業製品の原料などに幅広く使用されており、私たちの生活に無くてはならないものとなっています。

しかし、危険物は取扱いを誤ると、容易に火がついたり爆発を起こしたりするリスクを持っています。

危険物災害を未然に防止するため、危険物施設の許認可事務の適正な執行や、査察等で施設の位置、構造及び設備の適切な管理並びに取扱いの指導を行うとともに、家庭における危険物の貯蔵及び取扱いについても、自主防災訓練等を通じて指導を行っています。

☆消防署所別・倍数別施設数☆

(令和7年4月1日現在)

署 別 倍数別 区 分 施 設 区 分			合 計	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所						
					小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タンク貯蔵所	屋 内 タンク貯蔵所	地下 タンク貯蔵所	簡 易 タンク貯蔵所	移 動 タンク貯蔵所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給油 取扱所		第 一 種 販 売 取 扱 所	第 二 種 販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所
														自 家 用	営 業 用			
合 計			839	8	514	187	20	12	191	4	85	15	317	58	74	6	3	176
署 																		

☆類別構成・事務処理状況☆

危険物は、第1類から第6類まで、性質により分類されています。そのうち、第4類の危険物（ガソリン、軽油、灯油などの引火性液体）を貯蔵、取り扱う施設が全体の約94%を占めています。

新たに危険物施設を設置する場合や既存の施設を変更する場合には、事前に許可を受け、完成検査を受ける必要があります。また、その他にも各種手続きが必要な場合があります。

（令和7年4月1日現在）

施設区分 類別事務別区分			合計	製造所	貯蔵所							取扱所						
					小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所		第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所
														自家用	営業用			
類別	合計		839	8	514	187	20	12	191	4	85	15	317	58	74	6	3	176
	第1類		6	-	5	5	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
	第2類		0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第3類		0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第4類		794	5	496	169	20	12	191	4	85	15	293	58	74	5	2	154
	第5類		2	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第6類		0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	混在		37	3	11	11	-	-	-	-	-	-	23	-	-	1	1	21
事務別	許可	設置	18	-	14	3	-	-	5	-	5	1	4	-	-	1	-	3
		変更	73	-	6	1	-	-	1	-	4	-	67	2	4	-	-	61
	完成	設置	21	-	16	5	-	-	5	-	5	1	5	-	-	1	-	4
		変更	71	-	5	1	-	-	-	-	4	-	66	2	7	-	-	57
	タンク検査	水張	295	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		水圧	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	設置取止		0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	変更取止		3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	3
	仮使用		38	-	2	1	-	-	1	-	-	-	36	1	4	-	-	31
	仮貯蔵		5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	仮取扱		3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	他市への転出		5	-	5	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-
	転入		2	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
	廃止		17	-	10	4	-	-	2	-	4	-	7	-	3	-	-	4

☆年度別危険物許可・承認件数☆

件名区分		年度				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
許可	設置	15	9	13	20	18
	変更	125	169	154	133	73
完成	設置	17	11	12	16	21
	変更	118	156	123	129	71
仮使用		136	114	156	124	38
タンク検査		437	415	375	280	295

☆認可・届出の取扱☆

年間の認可、届出の事務取扱件数は、387件でした。

軽微な変更、設置者の住所氏名等が変更した場合は、書類の提出が必要になります。

※危険物施設は、その構造や設備を変更する場合には、許可を受ける必要があります。

届出区分 \ 年 度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
危険物製造所等譲渡引渡届	9	1	7	2	2
危険物製造所等種類数量倍数変更届	25	28	22	30	9
危険物製造所等廃止届	24	21	18	27	17
危険物保安監督者選任（解任）届	97	100	70	75	88
予防規程制定・変更認可申請	23	15	11	12	6
危険物製造所等資料提出（軽微な変更）	104	154	193	147	125
〃 （住所、氏名等の変更）	71	87	91	70	58
〃 （管理運営委託）	28	23	22	27	32
〃 （休止、再開）	2	4	4	5	2
危険物取扱者資料提出	58	43	36	56	48

☆年度別危険物施設査察実施状況☆

年 度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
査察計画数	369	408	376	284	209
査 察 件 数	244	389	387	288	209
実施率※	66.1%	95.3%	102.9%	101.4%	100.0%

※計画数に計上していない新規施設の査察等により実施率が100%を超えることがあります。

☆年度別移動タンク貯蔵所・運搬車両街頭査察実施状況☆

年 度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
査察件数	5	3	4	5	2

☆年度別事故発生状況☆

年 度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
事故件数	3	8	5	2	1

◇火薬類の施設◇

火薬類は、採石場やトンネルの掘削、更には我が国の伝統文化である花火など、これまで長年使用されてきた分野に加え、航空機や宇宙開発といった先端産業まで、幅広い分野で使用され、産業経済を支える重要なものとなっていますが、その取扱いを誤ると、重大な災害（事故）につながるリスクを併せ持っています。

火薬類による災害（事故）を防止し、公共の安全を確保するため、関係事業所等に対して許認可事務の適切な執行や、査察等により火薬類の製造、貯蔵、販売、消費及び取扱いについての規制や指導を行っています。

平成29年4月1日に火薬類取締法に係る事務権限が指定都市の長（相模原市長）に移譲されました。

☆区分別施設数☆

（令和7年4月1日現在）

区 分	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
火薬類製造事業所（煙火製造所）	3	3	3	3	3
打ち揚げ煙火・仕掛け煙火	1	1	1	1	1
がん具煙火	0	0	0	0	0
兼業	2	2	2	2	2
火薬庫	16	16	16	16	16
1級火薬庫	4	4	4	4	4
2級火薬庫	0	0	0	0	0
3級火薬庫	2	2	2	2	2
実包火薬庫	0	0	0	0	0
煙火火薬庫	8	8	8	8	8
がん具煙火貯蔵庫	2	2	2	2	2
導火線庫	0	0	0	0	0
水蓄火薬庫	0	0	0	0	0
火薬類販売所	14	14	14	14	13
競技用紙雷管	6	6	6	6	5
競技用紙雷管を除く	8	8	8	8	8
火薬庫外火薬類貯蔵場所	21	21	21	21	22
販売業者	11	11	11	11	10
委託貯蔵	2	2	2	2	2
土木関係	0	0	0	0	0
その他	8	8	8	8	10
合 計	54	54	54	54	54

☆査察実施状況☆

火薬類、高圧ガス、液化石油ガス及び低炭素水素等査察規程第10条の規定に基づく立入検査の執行基準により、実施しています。

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
査 察 計 画 数	25	25	27	15	11
査察実施件数	29	28	26	29	15
実 施 率	116.0%	112.0%	96.3%	193.3%	136.4%

※計画数に計上していない事業所の査察等により実施率が100%を超えることがあります。

☆事務処理状況☆

令和6年度の許認可・指示申請の件数は35件、検査申請の件数は12件、届出・報告等の件数は99件でした。

許可申請の内容としては、煙火の消費や、火薬類の譲渡しや譲受けの許可などです。

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	内 容
許可申請	25	22	26	30	30	煙火の消費、火薬類の譲渡し、譲受け、廃棄の許可など
保安検査申請	10	9	9	10	10	製造所又は火薬庫の保安検査
完成検査申請	1	0	0	2	2	製造所又は火薬庫の完成検査
認可申請	2	2	3	5	3	危害予防規程又は保安教育計画の認可
指示申請	3	0	0	0	2	火薬庫外の火薬類貯蔵場所の指示
届出・報告	63	58	98	116	99	施設の変更や保安体制に係る届出、定期自主検査の報告など
合 計	104	91	136	163	146	

☆年度別事故発生状況☆

令和6年度、火薬類に係る事故は、発生していません。

対象年度	発生件数	死者	負傷者
令和2年度	0	0	0
令和3年度	0	0	0
令和4年度	1	0	1（重傷）
令和5年度	1	0	0
令和6年度	0	0	0

◇高圧ガスの施設◇

高圧ガスは、私たちの生活や産業社会など多くの分野で使用されていますが、誤った取扱いが原因で漏えいや爆発、火災などに直結します。また、ひとたび災害（事故）が発生すると、人的、物的に多大な被害をもたらすことがあります。

高圧ガスによる災害（事故）を防止し、公共の安全を確保するため、関係事業所等に対して許認可事務の適正な執行や、査察等により高圧ガスの製造、貯蔵、販売、移動、輸入、消費及び廃棄並びに容器の製造及び取扱いについての規制や指導を行っているほか、民間事業者及び高圧ガス保安協会による自主的な保安活動の促進に努めています。

平成30年4月1日に高圧ガス保安法に係る事務権限が指定都市の長（相模原市長）に移譲されました。

☆区分別施設数等☆

（令和7年4月1日現在）

区 分	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	具体例
第1種 製造事業所	42	44	46	44	45	・プロパンガス充填所 ・空気分離装置による酸素・窒素製造所 ・高圧ガス運送車両（タンクローリー） ・大規模な空調設備・冷凍設備
第2種 製造事業所	305	284	255	253	238	・消防署の空気ボンベ充填所 ・小規模な空調設備・冷凍設備
第1種貯蔵所	10	12	12	12	14	・プロパンガス充填所のボンベ置場
第2種貯蔵所	54	65	65	69	88	・ガス販売店のボンベ置場 ・大規模なガス消火設備用ボンベ室
販売所	251	270	274	230	236	・産業ガス（酸素、窒素等）の販売店 ・空調設備用冷媒ガス（フロン等）の販売店 ・炭酸水製造装置の販売店
容器検査所	16	16	14	13	8	・自動車整備工場（天然ガス・水素等）
特定高圧ガス 消費事業所	19	19	18	18	17	・病院施設（医療用酸素） ・研究施設（モノシランガス等） ・工場（液化石油ガス）
合 計	697	710	684	639	646	

☆査察実施状況☆

火薬類、高圧ガス、液化石油ガス及び低炭素水素等査察規程第10条の規定に基づく立入検査の執行基準により、実施しています。

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
査 察 計 画 数	138	161	144	172	91
査察実施件数	119	97	109	150	95
実 施 率	86.2%	60.2%	75.7%	87.2%	104.4%

※計画数に計上していない事業所の査察等により実施率が100%を超えることがあります。

☆事務処理状況☆

令和 6 年度の許可申請等の件数は 1 8 件、検査申請の件数は 1 6 件、届出・報告の件数は 2 5 0 件でした。

許可申請等の内容としては、製造施設の変更許可や、容器検査所の登録又は更新申請などです。検査申請の内容としては、製造施設の完成検査や保安検査の申請となっています。

区 分	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	内 容
許可申請等	13	17	18	14	18	製造施設等の設置又は変更許可、 容器検査所の登録又は更新など
保安検査申請	7	5	4	7	5	特定施設の保安検査
完成検査申請	8	7	8	8	11	製造施設及び貯蔵所の完成検査
届出・報告	276	232	245	219	250	製造施設等の設置又は変更の届 出、保安検査や完成検査の報告な ど
合 計	304	261	275	248	284	

☆年度別事故発生状況☆

令和 6 年度、高圧ガスに係る事故が 5 件発生し、1 名が負傷しました。

対象年度	発生件数	死者	負傷者
令和 2 年度	4	0	1（重傷）
令和 3 年度	7	0	2（軽傷）
令和 4 年度	5	0	0
令和 5 年度	2	0	0
令和 6 年度	5	0	1（軽傷）

◇液化石油ガスの施設◇

液化石油ガスは、燃料として私たちの生活に広く普及していますが、誤った取扱いが原因で漏えいや爆発、火災などに直結します。また、ひとたび災害（事故）が発生すると、人的、物的に多大な被害をもたらすことがあります。

液化石油ガスによる災害（事故）を防止し、取引を適正にし、公共の福祉を増進するため、関係事業所等に対して許認可事務の適正な執行や、査察等により液化石油ガスの販売についての規制や指導を行っているほか、民間事業者及びLPガス協会による自主的な保安活動の促進に努めています。

令和5年4月1日に液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律に係る事務権限が指定都市の長（相模原市長）に移譲されました。

☆区分別施設数等☆

（令和7年4月1日現在）

区 分	令和5年	令和6年	令和7年	具体例
販売事業者	76	74	74	・液化石油ガスを冷暖房、飲食物の調理、ふろの湯沸し等に使用する一般消費者等（以下「一般消費者等」という。）に販売する事業者
保安機関	86	85	85	・一般消費者等に液化石油ガスを供給するための設備の点検、調査を行う者
貯蔵施設	0	0	0	・販売事業者が所有している充填容器等（3000 k g 以上）を置くための容器置場
特定供給設備	10	9	8	・一般消費者等に液化石油ガスを供給するための貯槽（貯蔵能力 1000 k g 以上）又は容器（貯蔵能力 3000 k g 以上）
充てん設備	9	9	9	・一般消費者等に液化石油ガスを供給するための貯槽又は容器に充填するタンクローリー
設備工事業者	175	180	177	・一般消費者等に液化石油ガスを供給するための設備について設置又は変更の工事を行う者
合 計	356	357	353	

☆査察実施状況☆

火薬類、高圧ガス、液化石油ガス及び低炭素水素等査察規程第10条の規定に基づく立入検査の執行基準により、実施しています。

年 度	令和5年度	令和6年度
査 察 計 画 数	30	34
査察実施件数	51	48
実 施 率	170%	141.2%

※計画数に計上していない事業所の査察等により実施率が100%を超えることがあります。

☆事務処理状況☆

令和6年度の登録申請の件数は0件、認定申請の件数は23件、認可、許可及び検査の件数は1件、届出・報告の件数は162件でした。

認定申請の内容としては、販売事業者が供給設備の点検、消費設備の調査等を自ら保安機関として実施するための認定です。

区 分	令和5年度	令和6年度	内 容
登録申請	0	0	販売事業の登録
認定申請	26	23	保安機関の認定又は認定更新、保安確保方法認定（認定事業者）
認可申請	0	0	一般消費者等数の増加、
許可申請	0	1	貯蔵施設・特定供給設備・充てん設備設置の許可
検査申請	0	0	貯蔵施設・特定供給設備・充てん設備設置の完成検査等
届出・報告	228	162	販売事業所、保安機関、充てん設備、設備工事事業者等の事業報告、変更の届出等
合 計	254	186	

☆事故発生状況☆

令和6年度、液化石油ガスに係る事故が3件発生しましたが、負傷者等は発生していません。

対象年度	発生件数	死者	負傷者
令和5年度	3	0	0
令和6年度	3	0	0

消防通信

◇消 防 通 信◇

消防通信とは、火災、救急などの災害の受付、消防署所への指令、医療機関、防災関係機関等との連絡調整、気象観測、各種情報収集等の業務です。この消防通信で、最も重要な中枢的役割を果たしているのが通信指令室です。

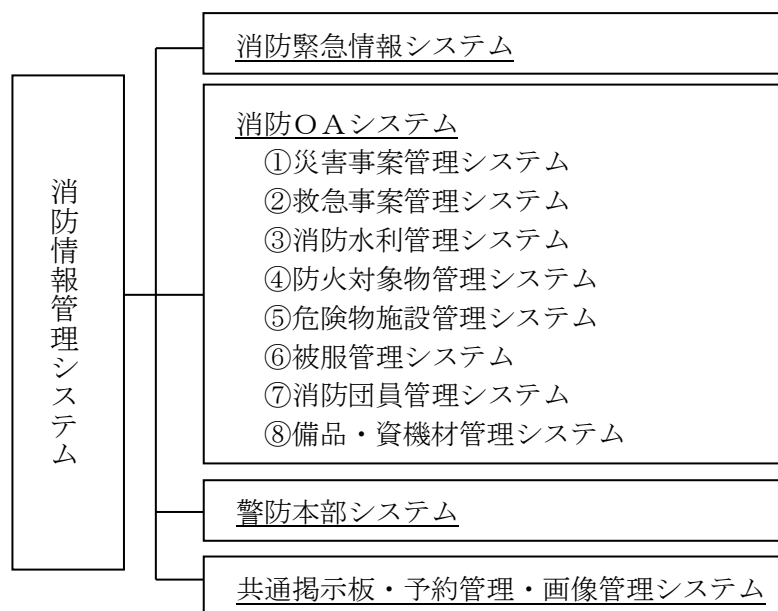
通信指令室では、これらの業務を効率的に行うため、各種の機能を持ったコンピュータ及び通信施設を集中管理しています。

☆消防情報管理システム☆

《消防情報管理システムの概要》

災害時の消防体制の強化、事務効率の向上等を図るため、平成19年に稼働開始しました。その後、計画的に部分更新を行い、令和3年3月1日、4画面構成の指令台を含む最新の技術を駆使したシステムに更新しました。

消防情報管理システムは、4つのシステムから構成されており、システムごとにサーバを設け、全庁WANを効率的に活用したWEBサーバシステムとなっています。



《消防緊急情報システム》

1 災害通報受付

119番通報受付時に通報者から聴取した住所を入力することで、周辺地図が表示され、災害点を迅速に把握することができます。また、固定電話（IP電話を含む）やGPS機能のついた携帯電話からの通報は、119番通報と同時に発信地情報照会センターに照会をかけることにより、瞬時に通報があった場所を特定することができます。

2 出場指令・部隊選別

119番通報を受信する指令台は、通報者と会話途中でも、災害点と災害種別が判明した時点で、合成された音声により出場指令を行うことができます。また、車両動態位置管理システムにより、各車両の現在位置をGPSで把握し、携帯電話回線や無線を介して、各車両の位置情報を通信指令室が常に把握しています。このため、出場車両選別時には車両動態及び位置情報をもとに、災害点に近い部隊を災害の種別及び規模により自動選別して、出場指令を行います。

3 順次連絡、Eメール配信

出場指令を行うと同時に、消防団への順次連絡（携帯電話等へ合成された音声にて指令情報を送るシステム）やEメール配信（携帯電話等のEメールに文字で指令情報を送信するシステム）を行います。

4 現場支援情報

出場各部隊の車両運用端末装置に災害点情報等を送信することにより、迅速な災害点把握と効率的な部隊活動が可能となります。また、車両運用端末装置のカーナビゲーション機能により、災害現場への迅速な到達ができます。火災等が発生した場合、支援情報として対象物情報などを文字情報により災害出場車両に送信し、消防活動を支援します。さらに、令和2年度に行われたシステム更新により、受付補助ディスプレイに入力した手書きメモを他の指令台や出動車両と共有することができるようになりました。

【地図用ディスプレイ】

電話の位置情報などをもとに、災害発生地点を表示します。

【多目的ディスプレイ】

指令員の必要に応じて、様々な情報を表示します。
(車両一覧を表示)

【自動出動ディスプレイ】

119番受付から出場指令、事案終了まで、指令管制処理の中心となる装置です。

【受付補助ディスプレイ】

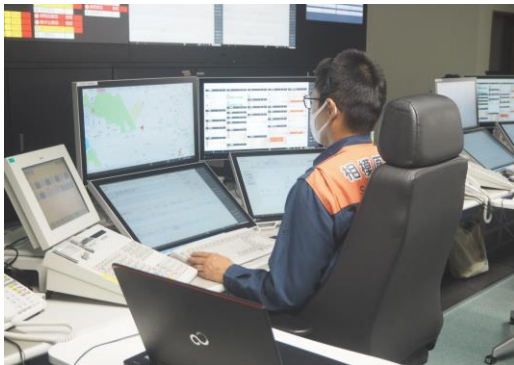
手書きメモ入力を行う装置です。タッチペンで画面上に入力できます。

5 映像伝送システム

スマートフォン等で撮影した災害現場の映像を携帯電話回線を介すことにより、通信指令室の大型ディスプレイに表示することができます。

6 大規模災害モード

通常7席で運用する通信指令室の指令台のうち、5席の指令台は大規模災害時に2倍の10席で運用することができます。通報が集中する状況下においても、最大12席での確かつ迅速に災害事案を処理できる受付体制を確立しています。



【通常災害時】

1人で4画面を使用



【大規模災害時】

2人で2画面ずつ使用

7 様々な通報システム

音声による119番通報が困難な方が、携帯電話やパソコンのEメールを利用して119番通報をする『メール119』や、スマートフォン等の携帯端末を利用し、画面をタップしていく簡単な操作で「火事」や「救急」といった情報や通報場所を伝えることができる『NET119』があります。また、FAXを利用する『FAX119』にも対応しています。指令台で一般の通報と同様に、迅速に出場指令を行うことができます。

8 気象情報収集

消防指令センター及び津久井消防署で観測している気温・風向・風速などの気象情報や市内19箇所計測している雨量情報を自動集計処理し、災害活動の支援情報として活用しています。

《消防OAシステム》

1 災害事案管理システム

報告書の基礎情報を消防緊急情報システムの指令情報と共有化することにより、端末への入力作業の迅速化・効率化を図っています。また、火災、救助統計等に係る各種統計事務の効率化を図っています。

2 救急事案管理システム

災害事案管理システムと同様に救急事案を管理します。

3 消防水利管理システム

水利情報を署所から入力、修正することができます。これにより、署所で全ての水利情報が閲覧可能となるなど、水利情報を一元管理しています。

4 防火対象物管理システム

建築同意、査察、台帳管理、統計処理等全ての防火対象物情報を一元管理しています。また、署所において入力された水道断減水、道路工事等の各種届出情報を署所で閲覧することができます。さらに、消防緊急情報システムと連携しているため、災害時には支援情報として指令台から該当情報を活動隊に迅速に送ることができます。

5 危険物施設管理システム

防火対象物管理システムと同様、危険物施設に係るすべての情報を一元管理しています。また、防火対象物管理システムと情報を共有しているため、効果的な管理が行えます。

6 被服管理システム

消防職員への貸与被服に関する履歴等の情報を管理します。

7 消防団員管理システム

消防団員情報、出場状況等の情報を管理します。

8 備品・資機材管理システム

署所の備品資機材の保有状況のほか、走行距離、給油状況等の車両運用に関する情報を管理します。

《警防本部システム》

1 1 9番通報の災害情報を一元管理し、警防本部体制を確立することで、風水害等の災害時の対応を円滑化するとともに、初動体制の強化を図ります。

1 災害通報受付

1 1 9番通報による災害情報は、警防本部システムに自動取り込みされます。また、署所に一般加入電話で通報された災害情報は、署所に配置された端末から入力し、1 1 9番通報による情報とともに一元管理しています。

2 指令指示

警防本部システムに取り込まれた災害点等の情報は自動で地図上に表示されます。さらに、対応状況に応じて表示の色が変化するため、部隊の選定や編成等も迅速に行うことができます。また、指令書が印刷できる機能も備えているため、災害内容の的確な把握に繋がります。

3 被害報告

署所に配置された端末により、対応した内容や被害状況の入力を行い、市内全域の被害状況や災害件数、部隊活動数をリアルタイムに把握することができます。

《共通掲示板・予約管理・画像管理システム》

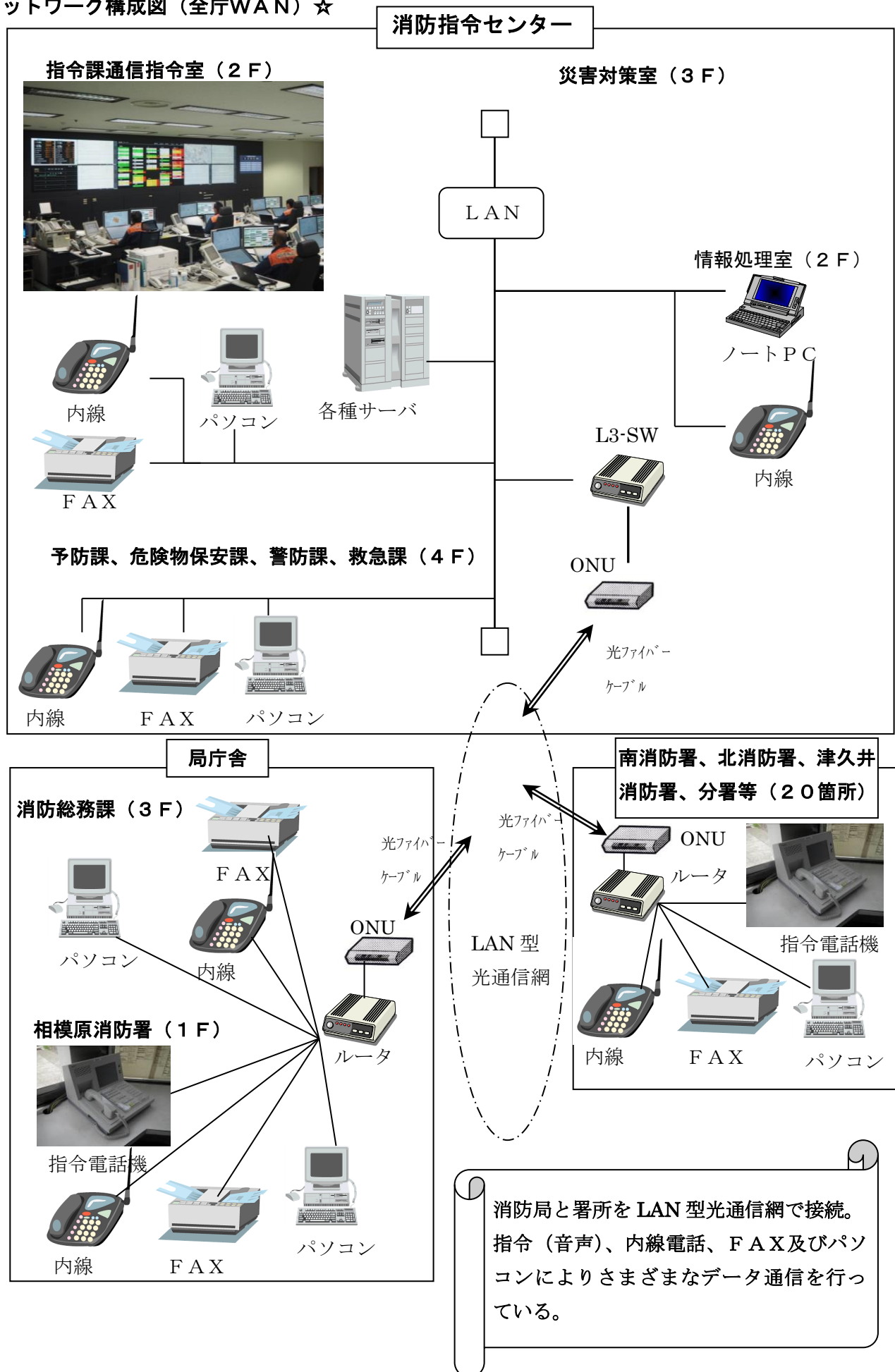
各種業務情報をネットワークを利用してファイルサーバで管理し、事務の効率化を図っています。

- | | |
|-------------|------------------|
| 1 共通掲示板システム | 研修資料、各種行事の結果等を掲示 |
| 2 予約管理システム | 会議室、共有車両、資機材等の予約 |
| 3 画像管理システム | 災害活動等の映像を管理 |

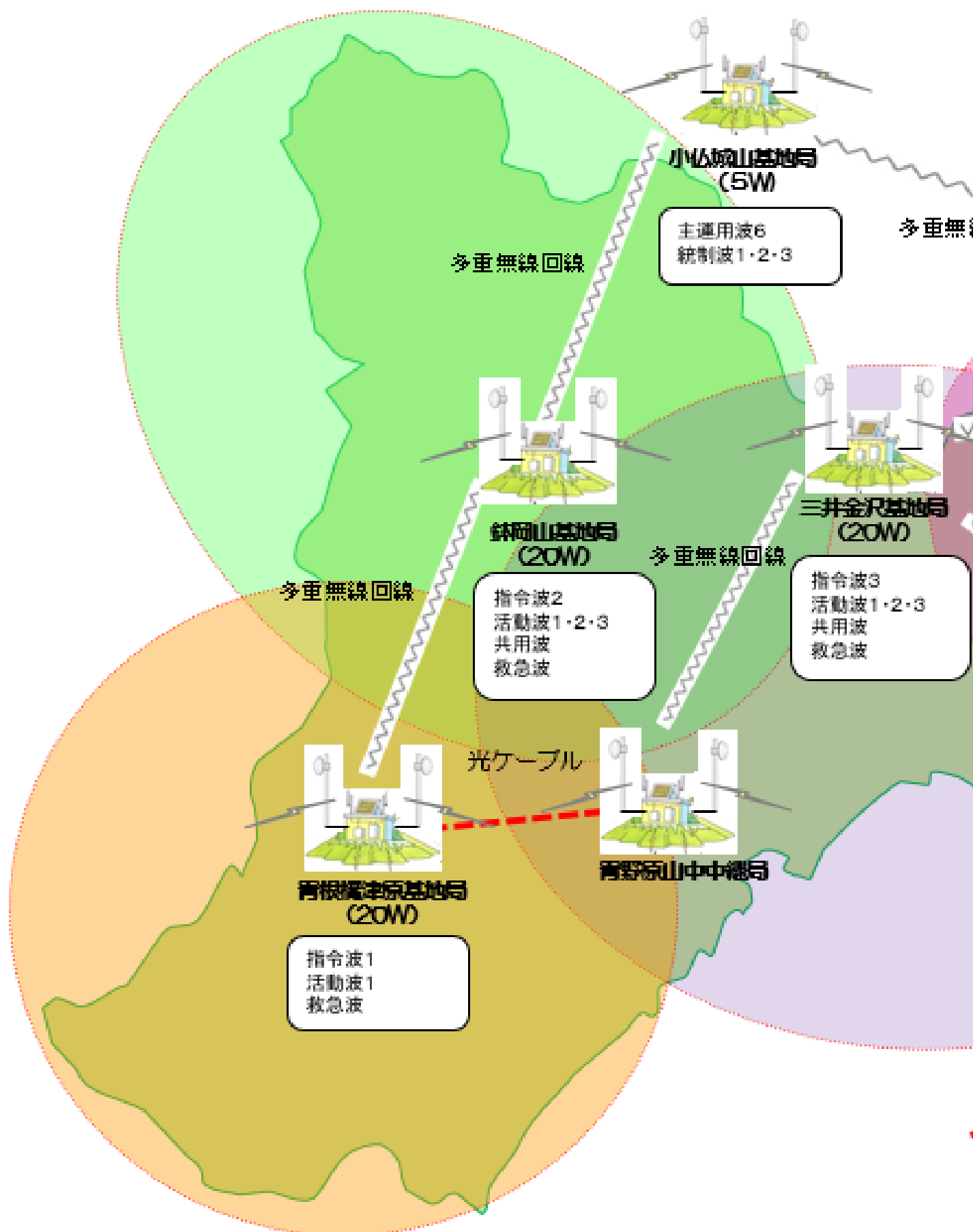
☆消防緊急情報システムの構成☆



ネットワーク構成図（全庁WAN）☆



☆消防無線通信系統図☆



指令波1・2・3	指令専用使用する周波数名
活動波1・2・3	災害活動用に使用する周波数名
共用波	消防車と救急車の連携活動時に使用する周波数名
救急波	救急専用使用する周波数名
主運用波6	消防機関相互の応援活動を行う際に使用する周波数名
統制波1・2・3	都道府県の区域を越えて消防機関相互の応援活動を行う際に使用する周波数名



☆通報状況☆

市民等からの火災・救急事故等の災害にかかる緊急通報の多くは119番通報ですが、その他に消防局の代表電話への通報、消防署所への駆け付け通報、関係機関からの専用電話による通報等があります。

なお、主な通報の内訳は、携帯電話からが37,862件（全体の約61%）、IP電話・ケーブル電話からが16,492件（全体の約27%）、NTT（固定）からが6,582件（全体の約10%）です。

通報内訳

（令和6年中）

区 分	合 計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
NTT（固定）	6,582	632	534	515	508	480	559	553	519	523	531	565	663
携帯電話	37,862	3,224	3,051	2,750	2,642	2,843	3,079	3,721	3,311	3,050	3,138	3,221	3,832
IP・ケーブル電話	16,492	1,472	1,261	1,374	1,209	1,325	1,226	1,513	1,372	1,340	1,357	1,414	1,629
代表・駆付・専用線等	1,147	150	123	121	92	98	61	83	107	91	60	81	80
合 計	62,083	5,478	4,969	4,760	4,451	4,746	4,925	5,870	5,309	5,004	5,086	5,281	6,204

119番の通報状況

（令和6年中）

区 分	合 計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
火 災	381	33	35	54	50	28	33	20	21	22	22	21	42
救 急	43,803	3,724	3,362	3,366	3,205	3,409	3,482	4,276	3,750	3,421	3,490	3,775	4,543
救 助	532	53	46	50	45	41	35	52	39	37	40	38	56
その他の災害	893	76	93	64	67	59	67	67	112	76	59	83	70
試 験	644	108	54	27	61	27	39	62	81	64	48	47	26
訓 練	1,109	60	68	114	49	94	115	65	46	127	124	158	89
間 違 い	5,502	454	468	446	377	429	472	465	489	551	468	435	448
いたづら	238	20	7	8	4	19	20	14	2	10	58	35	41
問 合 せ	5,257	423	387	327	333	380	420	553	458	414	529	446	587
他市へ転送	1,802	164	150	140	137	135	147	180	159	143	149	125	173
他市から転送	311	179	132	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
火通切断	464	34	44	43	31	27	34	33	45	48	39	37	49
合 計	60,936	5,328	4,846	4,639	4,359	4,648	4,864	5,787	5,202	4,913	5,026	5,200	6,124
1日当たりの 平均受信回数	167	172	167	150	145	150	162	187	168	164	162	173	198

119番以外の通報状況

（令和6年中）

区 分	合 計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
火 災	38	3	9	5	4	3	1	4	1	2	1	1	4
救 急	518	65	51	43	40	42	28	41	46	42	39	35	46
救 助	35	4	6	3	2	2	4	1	2	4	1	4	2
その他の災害	142	16	13	12	7	8	5	6	33	17	7	12	6
そ の 他	414	62	44	58	39	43	23	31	25	26	12	29	22
合 計	1,147	150	123	121	92	98	61	83	107	91	60	81	80

☆多言語通訳利用状況☆

（令和6年中）

合 計	英 語	中国語	韓国語	ポルトガル語	スペイン語	その他
24	8	0	0	0	0	16

（テストコール4回を含む）

資料・統計編

☆歴代消防長☆

初 代	根 岸 家 光	(就任 昭和33年 1月 1日・退任 昭和39年 3月31日)
第 2 代	田 所 増 治	(就任 昭和39年 4月 1日・退任 昭和46年 6月30日)
第 3 代	青 木 富 美 夫	(就任 昭和46年 7月 1日・退任 昭和52年 7月31日)
第 4 代	川 崎 喜 代 治	(就任 昭和52年 8月 1日・退任 昭和55年 6月30日)
第 5 代	門 倉 重 春	(就任 昭和55年 7月 1日・退任 昭和61年 3月31日)
第 6 代	上 杉 靖 雄	(就任 昭和61年 4月 1日・退任 平成 元年 3月31日)
第 7 代	齋 藤 弘	(就任 平成 元年 4月 1日・退任 平成 3年 9月30日)
第 8 代	小 星 雅 明	(就任 平成 3年10月 1日・退任 平成 6年 7月31日)
第 9 代	植 村 祥	(就任 平成 6年 8月 1日・退任 平成11年 3月31日)
第10代	井 上 正 明	(就任 平成11年 4月 1日・退任 平成14年 3月31日)
第11代	加 山 俊 夫	(就任 平成14年 4月 1日・退任 平成14年 6月30日)
第12代	倉 田 光 政	(就任 平成14年 7月 1日・退任 平成15年 3月31日)
第13代	金 子 勝	(就任 平成15年 4月 1日・退任 平成16年 3月31日)
第14代	矢 島 博	(就任 平成16年 4月 1日・退任 平成18年 3月31日)
第15代	青 山 孝	(就任 平成18年 4月 1日・退任 平成20年 3月31日)
第16代	川 島 恒 夫	(就任 平成20年 4月 1日・退任 平成22年 3月31日)
第17代	大 谷 喜 郎	(就任 平成22年 4月 1日・退任 平成25年 3月31日)
第18代	岩 田 進 一	(就任 平成25年 4月 1日・退任 平成27年 3月31日)
第19代	兒 玉 員 幸	(就任 平成27年 4月 1日・退任 平成29年 3月31日)
第20代	佐 藤 政 美	(就任 平成29年 4月 1日・退任 平成30年 3月31日)
第21代	青 木 浩	(就任 平成30年 4月 1日・退任 令和 3年 3月31日)
第22代	小 松 幸 平	(就任 令和 3年 4月 1日・退任 令和 6年 3月31日)
第23代	石 原 英 朗	(就任 令和 6年 4月 1日・退任 令和 7年 3月31日)

第 2 4 代

三 澤 誠
(就任 令和 7 年 4 月 1 日)

☆歴代消防団長☆

相模原市（町）消防団

初 代	江 成 昌 治 (就任 昭和 2 3 年 3 月 7 日・退任 昭和 3 0 年 3 月 3 1 日)
第 2 代	岡 本 定 一 (就任 昭和 3 0 年 4 月 1 日・退任 昭和 3 8 年 3 月 3 1 日)
第 3 代	細 谷 正 利 (就任 昭和 3 8 年 4 月 1 日・退任 昭和 5 0 年 3 月 3 1 日)
第 4 代	中 里 正 人 (就任 昭和 5 0 年 4 月 1 日・退任 昭和 5 2 年 3 月 3 1 日)
第 5 代	小 方 十 郎 (就任 昭和 5 2 年 4 月 1 日・退任 昭和 6 0 年 3 月 3 1 日)
第 6 代	井 上 正 之 (就任 昭和 6 0 年 4 月 1 日・退任 平成 元 年 3 月 3 1 日)
第 7 代	小 山 光 (就任 平成 元 年 4 月 1 日・退任 平成 5 年 5 月 2 5 日)
第 8 代	小 林 謙 治 (就任 平成 5 年 6 月 1 4 日・退任 平成 1 4 年 3 月 3 1 日)
第 9 代	田 中 勝 (就任 平成 1 4 年 4 月 1 日・退任 平成 1 8 年 3 月 1 9 日)

相模原市消防団（複数団体制）

相模原消防団長	田 中 勝 (就任 平成 1 8 年 3 月 2 0 日・退任 平成 1 8 年 3 月 3 1 日)
	関 根 成 興 (就任 平成 1 8 年 4 月 1 日・退任 平成 2 4 年 3 月 3 1 日)
城山消防団長	北 島 彰 (就任 平成 1 9 年 3 月 1 1 日・退任 平成 2 4 年 3 月 3 1 日)
津久井消防団長	久 米 建 一 (就任 平成 1 8 年 3 月 2 0 日・退任 平成 1 8 年 3 月 3 1 日)
	伊 藤 礼 治 (就任 平成 1 8 年 4 月 1 日・退任 平成 2 0 年 3 月 3 1 日)
	菱 山 喜 章 (就任 平成 2 0 年 4 月 1 日・退任 平成 2 2 年 3 月 3 1 日)
	下 島 元 信 (就任 平成 2 2 年 4 月 1 日・退任 平成 2 4 年 3 月 3 1 日)
相模湖消防団長	小 川 喜 平 (就任 平成 1 8 年 3 月 2 0 日・退任 平成 2 0 年 3 月 3 1 日)
	佐 々 木 祐 司 (就任 平成 2 0 年 4 月 1 日・退任 平成 2 2 年 3 月 3 1 日)
	小 俣 哲 夫 (就任 平成 2 2 年 4 月 1 日・退任 平成 2 4 年 3 月 3 1 日)
藤野消防団長	高 崎 久 幸 (就任 平成 1 9 年 3 月 1 1 日・退任 平成 2 0 年 3 月 3 1 日)

清水 映彦
(就任 平成20年 4月 1日・退任 平成24年 3月31日)

相模原市消防団（6方面隊体制）

初代 関根 成興
(就任 平成24年 4月 1日・退任 平成26年 3月31日)

第2代 清水 映彦
(就任 平成26年 4月 1日・退任 令和 2年 3月31日)

第3代 原 和彦
(就任 令和 2年 4月 1日)

☆年度別一般会計と消防費の比較☆

年 度 別	当 初 予 算 (千円)			決 算 額 (千円)		
	一般会計	消 防 費	構成比 (%)	一般会計	消 防 費	構成比 (%)
昭和 48 年度	15,851,000	508,111	3.2	20,783,111	593,654	2.9
昭和 49 年度	22,336,000	690,871	3.1	29,277,976	925,545	3.2
昭和 50 年度	26,100,000	881,001	3.4	32,359,351	932,267	2.9
昭和 51 年度	29,300,000	1,013,140	3.5	35,847,259	1,276,887	3.6
昭和 52 年度	34,165,000	1,215,891	3.6	42,845,813	1,312,510	3.1
昭和 53 年度	40,060,000	1,493,088	3.7	48,522,246	1,591,655	3.3
昭和 54 年度	47,650,000	1,780,424	3.7	56,757,793	1,887,559	3.3
昭和 55 年度	55,120,000	2,134,607	3.9	60,407,500	2,335,469	3.4
昭和 56 年度	63,300,000	2,616,293	4.1	69,756,932	2,667,168	3.8
昭和 57 年度	69,190,000	2,999,940	4.3	72,388,545	2,860,325	4.0
昭和 58 年度	73,150,000	2,573,898	3.5	74,773,062	2,795,837	3.7
昭和 59 年度	76,840,000	3,061,120	4.0	83,395,485	3,147,074	3.8
昭和 60 年度	79,310,000	3,705,366	4.7	87,963,409	3,814,102	4.3
昭和 61 年度	85,480,000	3,507,565	4.1	89,608,939	3,414,237	3.8
昭和 62 年度	88,250,000	3,725,019	4.2	96,727,282	3,740,008	3.9
昭和 63 年度	93,890,000	3,904,815	4.8	104,464,182	4,033,040	3.9
平成 元年度	111,650,000	5,755,304	5.2	120,741,944	5,882,567	4.9
平成 2 年度	120,350,000	5,385,086	4.5	126,386,286	5,439,021	4.3
平成 3 年度	125,700,000	6,697,900	5.3	139,287,630	6,803,996	4.9
平成 4 年度	137,700,000	5,113,170	3.7	143,930,702	5,174,590	3.6
平成 5 年度	142,550,000	6,750,716	4.7	150,071,231	6,749,315	4.5
平成 6 年度	149,670,000	6,476,593	4.3	156,198,116	6,428,459	4.1
平成 7 年度	153,900,000	6,580,081	4.3	159,457,448	6,504,076	4.1
平成 8 年度	158,800,000	6,882,670	4.3	161,032,738	6,797,080	4.2
平成 9 年度	160,300,000	6,408,898	4.0	161,392,445	6,464,021	4.0
平成 10 年度	162,300,000	7,067,474	4.3	162,882,765	6,967,294	4.3
平成 11 年度	160,100,000	6,909,117	4.3	167,977,120	6,901,338	4.1
平成 12 年度	158,400,000	7,032,107	4.4	163,811,406	6,837,891	4.2
平成 13 年度	166,100,000	7,836,369	4.7	171,922,149	7,923,602	4.6
平成 14 年度	164,200,000	6,882,467	4.2	170,106,550	6,534,967	3.8
平成 15 年度	162,000,000	6,627,085	4.1	162,415,255	6,316,076	3.9
平成 16 年度	178,000,000	6,557,104	3.7	177,114,420	6,315,473	3.9
平成 17 年度	164,700,000	6,716,292	4.1	164,051,067	6,959,205	4.2
平成 18 年度	180,600,000	7,923,702	4.4	182,136,898	7,798,805	4.3
平成 19 年度	197,000,000	7,787,797	3.9	197,320,349	7,673,054	3.9
平成 20 年度	203,200,000	7,978,023	3.9	199,075,974	7,768,611	3.9

平成 21 年度	207,400,000	7,771,389	3.7	220,526,260	7,411,876	3.4
平成 22 年度	234,000,000	7,641,103	3.3	226,531,272	7,294,417	3.2
平成 23 年度	233,800,000	7,839,830	3.3	247,335,272	7,508,165	3.0
平成 24 年度	248,300,000	7,899,645	3.2	249,377,182	7,472,421	3.0
平成 25 年度	244,500,000	7,880,390	3.2	245,557,181	7,219,332	2.9
平成 26 年度	257,600,000	8,244,161	3.2	251,350,384	8,511,930	3.4
平成 27 年度	255,500,000	7,418,792	2.9	250,571,816	7,188,463	2.9
平成 28 年度	257,700,000	7,623,665	3.0	249,012,953	7,459,770	3.0
平成 29 年度	289,300,000	7,656,528	2.7	281,325,045	7,688,644	2.7
平成 30 年度	293,500,000	7,613,200	2.6	286,243,286	7,528,754	2.6
令和元年度	302,400,000	7,906,867	2.6	295,636,583	7,891,111	2.7
令和 2 年度	307,200,000	8,267,794	2.7	379,586,252	7,943,126	2.1
令和 3 年度	298,900,000	8,855,246	3.0	317,047,617	8,376,933	2.6
令和 4 年度	311,200,000	9,104,334	2.9	335,683,426	8,888,539	2.6
令和 5 年度	328,600,000	10,196,526	3.1	335,261,103	9,792,721	2.9
令和 6 年度	341,500,000	9,852,808	2.9			
令和 7 年度	375,000,000	10,043,057	2.7			

★消防情勢の推移★

年 度 別	消 防 職 員 数	市 勢			消防費決算 (千円)	一般会計 に対する 比率(%)	車 両 数		
		人口	世帯数	人口密度 (人/km ²)			消防車	救急車	その他の 車両
昭 和 3 3 年 度	25	88,874	18,763	979	28,524	5.7	1	-	1
昭 和 4 9 年 度	215	355,198	101,661	3,913	925,545	3.2	15	5	13
昭 和 5 0 年 度	239	369,036	105,730	4,066	932,267	2.9	18	5	13
昭 和 5 1 年 度	267	381,616	113,858	4,204	1,276,887	3.6	21	5	18
昭 和 5 2 年 度	300	395,444	118,399	4,357	1,312,510	3.1	21	5	26
昭 和 5 3 年 度	346	408,423	122,639	4,500	1,591,655	3.3	20	5	34
昭 和 5 4 年 度	381	419,902	126,707	4,626	1,887,559	3.3	20	6	40
昭 和 5 5 年 度	399	432,668	130,966	4,767	2,335,469	3.4	26	7	32
昭 和 5 6 年 度	421	442,969	140,383	4,880	2,667,168	3.8	22	8	53
昭 和 5 7 年 度	435	452,495	144,320	4,985	2,860,325	4.0	26	8	48
昭 和 5 8 年 度	449	461,799	148,236	5,088	2,795,837	3.7	27	8	48
昭 和 5 9 年 度	446	469,523	151,669	5,173	3,147,074	3.8	30	8	47
昭 和 6 0 年 度	451	476,147	154,985	5,246	3,814,102	4.3	30	8	47
昭 和 6 1 年 度	451	485,410	157,618	5,348	3,414,237	3.8	30	8	47
昭 和 6 2 年 度	451	493,613	162,322	5,438	3,740,008	3.9	30	8	48
昭 和 6 3 年 度	460	503,540	167,784	5,547	4,033,040	3.9	31	8	48
平 成 元 年 度	472	513,139	174,094	5,653	5,882,567	4.9	31	9	48
平 成 2 年 度	478	522,797	180,273	5,760	5,439,021	4.3	32	9	53
平 成 3 年 度	489	533,641	188,930	5,879	6,803,996	4.9	34	9	55
平 成 4 年 度	498	544,660	196,036	6,000	5,174,590	3.6	34	9	55
平 成 5 年 度	503	553,870	202,172	6,102	6,749,315	4.5	34	9	55
平 成 6 年 度	515	561,114	206,831	6,182	6,428,459	4.1	32	10	55
平 成 7 年 度	523	569,047	211,247	6,269	6,504,076	4.1	30	10	54
平 成 8 年 度	535	573,133	213,596	6,314	6,797,080	4.2	30	12	55
平 成 9 年 度	549	581,159	218,809	6,403	6,464,021	4.0	30	14	55
平 成 1 0 年 度	566	587,821	223,386	6,476	6,967,294	4.3	30	14	55
平 成 1 1 年 度	566	593,285	228,216	6,536	6,901,338	4.1	30	14	55
平 成 1 2 年 度	582	597,399	232,296	6,608	6,837,891	4.2	30	14	59
平 成 1 3 年 度	589	606,891	239,257	6,713	7,923,602	4.6	31	14	60
平 成 1 4 年 度	589	611,318	243,682	6,762	6,534,967	4.0	32	14	60
平 成 1 5 年 度	601	616,355	248,383	6,817	6,316,076	3.9	32	14	60
平 成 1 6 年 度	594	620,599	252,039	6,864	6,315,473	3.6	32	14	60
平 成 1 7 年 度	597	623,642	255,476	6,898	6,959,205	4.2	32	14	60
平 成 1 8 年 度 (城 山 ・ 藤 野 含)	714	667,193 (701,055)	272,680 (284,340)	2,734 (2,132)	7,798,805	4.1	41	20	78
平 成 1 9 年 度	716	703,178	288,256	2,138	7,673,054	3.9	41	20	74
平 成 2 0 年 度	726	706,295	292,551	2,148	7,768,611	3.9	41	20	77
平 成 2 1 年 度	709	710,336	296,789	2,160	7,411,876	3.4	42	20	76
平 成 2 2 年 度	717	712,604	299,634	2,167	7,294,417	3.2	41	20	77
平 成 2 3 年 度	721	717,701	304,014	2,183	7,508,165	3.0	41	20	78
平 成 2 4 年 度	725	718,695	307,300	2,186	7,472,420	3.0	41	21	77
平 成 2 5 年 度	733	718,602	309,946	2,185	7,219,332	2.9	41	21	81
平 成 2 6 年 度	747	721,178	314,209	2,193	8,511,930	3.4	40	21	81
平 成 2 7 年 度	746	722,534	317,785	2,197	7,188,463	2.9	40	21	82
平 成 2 8 年 度	759	721,212	313,365	2,193	7,459,771	3.0	39	21	83
平 成 2 9 年 度	758	720,986	316,648	2,192	7,688,644	2.7	38	22	84
平 成 3 0 年 度	763	722,334	321,067	2,196	7,528,754	2.6	38	23	87
令 和 元 年 度	778	721,910	325,018	2,195	7,891,111	2.7	37	24	88
令 和 2 年 度	788	722,252	329,168	2,196	7,943,126	2.1	38	25	88
令 和 3 年 度	780	724,941	334,505	2,204	8,376,933	2.6	38	25	96
令 和 4 年 度	780	725,369	339,028	2,205	8,888,539	2.6	38	25	85
令 和 5 年 度	766	724,724	342,866	2,203	9,792,721	2.9	38	25	85
令 和 6 年 度	783	723,435	346,325	2,199			38	25	83
令 和 7 年 度	806	725,493	350,011	2,196			36	26	82

* 消防職団員数、市勢、車両数は、当該年度の4月1日現在。火災、救急は年中。

火 災								救 急		消 防 団 員 数
件数	出火率 (人口1 万人当り の出火 件数)	損害額 (千円)	建物焼損 面積 (㎡)	り災人員	り災世帯	死者	負傷者	出場件数	搬送人員	
77	8.8	41,608	2,694	-	65	3	21	-	-	-
170	4.8	229,427	3,787	479	147	9	11	6,039	6,293	720
165	4.5	282,144	3,403	403	129	1	18	6,270	6,268	720
181	4.7	325,855	9,507	479	144	3	33	6,456	6,302	720
177	4.5	748,759	7,972	390	132	3	31	6,919	6,641	708
177	4.3	192,925	2,029	390	114	5	24	6,738	6,467	708
218	5.2	461,469	4,492	532	179	5	40	7,165	6,850	714
181	4.2	488,390	12,001	567	194	6	39	7,816	7,496	720
208	4.7	279,734	5,603	456	137	9	46	7,828	7,541	720
184	4.1	490,659	5,674	320	105	5	29	7,985	7,679	720
161	3.5	430,385	3,538	353	108	4	25	8,688	8,226	720
205	4.4	411,657	3,952	481	151	8	23	8,750	8,573	720
204	4.3	326,055	3,003	496	156	7	34	9,341	9,146	720
222	4.6	313,410	3,093	359	105	9	21	9,528	9,296	720
230	4.7	531,822	4,873	501	154	6	40	10,094	9,834	720
268	5.3	523,562	4,373	533	177	16	45	10,784	10,564	719
255	5.0	379,126	3,045	503	155	13	43	11,516	11,366	720
233	4.5	455,483	2,660	379	116	5	31	12,247	12,009	719
240	4.5	723,548	4,848	433	157	5	36	12,648	12,461	717
244	4.5	545,781	4,135	364	140	7	22	12,844	12,763	718
290	5.2	1,220,700	4,374	448	169	6	45	13,276	13,108	717
252	4.5	268,582	2,814	338	129	8	29	13,948	13,751	718
233	4.1	356,310	2,552	308	104	5	23	14,802	14,623	716
256	4.5	675,958	4,431	335	121	9	45	15,535	15,364	710
297	5.1	591,334	3,876	243	88	2	41	16,940	16,617	710
224	3.8	492,973	3,230	337	118	8	38	17,820	17,424	721
245	4.1	1,747,496	7,869	374	130	5	51	19,477	19,048	722
262	4.4	307,485	2,861	390	143	7	51	20,620	20,049	723
288	4.7	345,609	2,838	344	145	9	59	21,967	21,259	719
272	4.4	239,897	2,823	320	126	7	38	22,627	21,894	738
253	4.1	300,463	2,982	357	145	5	57	24,294	23,313	708
234	3.8	144,875	2,156	214	90	6	30	24,820	23,524	692
211	3.4	119,041	1,491	297	119	6	43	26,454	24,631	693
241	3.4	167,492	3,456	303	113	9	56	29,461	27,591	1,199
274	3.9	641,667	4,174	402	161	8	37	29,922	27,841	1,613
199	2.8	166,061	2,818	251	107	4	34	28,486	26,222	1,586
250	3.5	580,364	4,770	263	112	14	43	28,755	26,364	1,575
249	3.5	242,159	2,450	292	115	6	42	30,630	28,180	1,558
231	3.2	223,897	2,540	250	110	14	42	32,245	29,517	1,563
187	2.6	191,347	3,413	208	95	8	39	32,218	29,390	1,535
177	2.5	126,010	1,104	184	90	6	32	33,688	30,393	1,525
203	2.8	134,952	2,175	254	111	3	37	34,169	30,785	1,541
163	2.3	294,288	2,552	243	107	6	24	33,688	30,108	1,557
149	2.1	369,888	3,672	146	69	6	23	35,057	31,594	1,526
144	2.0	400,673	2,274	170	77	10	24	35,873	32,004	1,516
142	2.0	262,991	2,661	204	99	9	37	37,498	33,157	1,505
141	2.0	255,125	2,160	296	80	5	27	37,509	33,170	1,489
152	2.1	88,228	1,115	133	62	2	35	33,261	29,068	1,383
131	1.8	228,366	1,791	191	94	4	19	35,847	31,029	1,379
166	2.3	142,221	2,586	216	107	3	35	42,060	34,826	1,348
150	2.1	142,943	1,449	167	83	8	41	43,696	35,890	1,314
153	2.1	313,869	3,062	179	88	4	32	44,339	37,245	1,260
										1,258

☆消防吏員の年齢☆

(令和7. 4. 1)

年齢別	計	消防 司 監	消防 正 監	消防 監	消防 司令 長	消防 司令	消防 司令 補	消防 士 長	消防 副 士 長	消防 士
合 計	800	1	2	9	59	109	198	186	118	118
18歳	5									5
19歳	9									9
20歳	7									7
21歳	16									16
22歳	31									31
23歳	17									17
24歳	19									19
25歳	23								14	9
26歳	22								17	5
27歳	33								33	
28歳	29								29	
29歳	15								15	
30歳	23							15	8	
31歳	30							28	2	
32歳	30							30		
33歳	30							30		
34歳	22							22		
35歳	21						2	19		
36歳	21						13	8		
37歳	27						21	6		
38歳	14						11	3		
39歳	13						12	1		
40歳	22						21	1		
41歳	19						19			
42歳	17						17			
43歳	12					1	11			
44歳	17					3	13	1		
45歳	14					7	7			
46歳	13					8	5			
47歳	21					11	10			
48歳	15				2	10	3			
49歳	24				6	12	6			
50歳	20				4	6	10			
51歳	30				7	16	7			
52歳	18				7	8	3			
53歳	15			2	7	4	2			
54歳	12			1	5	5	1			
55歳	14			2	7	4	1			
56歳	6				2	3	1			
57歳	16	1	1	2	7	5				
58歳	6		1	1	2	2				
59歳	4			1	2		1			
60歳以上	28				1	4	1	22		

☆消防吏員の在職年数☆

(令和7. 4. 1)

在職年数	計	消防 司 監	消防 正 監	消防 監	消防 司令 長	消防 司令	消防 司令 補	消防 士 長	消防 副 士 長	消防 士
合 計	800	1	2	9	59	109	198	186	118	118
1年未満	45									45
1年以上	45									45
2年以上	16								2	14
3年以上	22								17	5
4年以上	17								13	4
5年以上	35								32	3
6年以上	29							3	24	2
7年以上	18							4	14	
8年以上	23							16	7	
9年以上	32							30	2	
10年以上	26							22	4	
11年以上	36						1	32	3	
12年以上	25						5	20		
13年以上	17						8	9		
14年以上	25						14	11		
15年以上	22						15	7		
16年以上	9						5	4		
17年以上	22						20	2		
18年以上	18						17	1		
19年以上	17						15	2		
20年以上	13					2	11			
21年以上	11					1	9	1		
22年以上	21					10	11			
23年以上	13					2	11			
24年以上	11				1	5	5			
25年以上	18				2	8	8			
26年以上	8				1	4	3			
27年以上	24				6	10	8			
28年以上	20				4	8	8			
29年以上	21				8	9	4			
30年以上	13				5	6	2			
31年以上	15			2	2	8	3			
32年以上	11				2	4	5			
33年以上	14			2	1	7	4			
34年以上	18		1	1	7	7	2			
35年以上	14		1	2	3	5	3			
36年以上	13				10	3				
37年以上	2					2				
38年以上	2				1	1				
39年以上	5	1			2	2				
40年以上	5			1	3	1				
41年以上	29			1	1	4	1	22		

★消防団員の階級別勤務年数★

階 級 分 類	計	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	副 部 長	班 長	団 員
定 員 (人)	1,710	1	18	34	68	122	115	352	1000
実 員 (人)	1,258	1	18	34	67	122	114	330	572

勤 務 年 数 (人)	2 年 未 満	1							1
		32					1	7	24
		25					1	1	23
		25						1	24
		24							24
		1							1
		11							11
	2 年 以 上 5 年 未 満	3							3
		16				2	2	7	5
		23			1	1	4	7	10
		22				1	2	10	9
		17						3	14
		7						1	6
		4						1	3
	5 年 以 上 1 0 年 未 満	2				2			
		49			1	10	8	14	16
		41		1		6	4	16	14
		47				7	9	14	17
		52				1	2	14	35
		17						6	11
		31						16	15
	1 0 年 以 上 1 5 年 未 満	2							2
		41		2	3	6	7	10	13
		37		1	2	5	4	14	11
		45				5	7	15	18
		60		1	2	5	10	15	27
		15				1		11	3
		32				1	4	23	4

(令和7. 4. 1)

階 級 分 類		計	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	副 部 長	班 長	団 員
勤 務 年 数 （ 人 ）	1 5 年 以 上 2 0 年 未 満	3				1				2
		39			1	3	3	4	16	12
		24			1	2	5	3	6	7
		41			2	2	6	3	6	22
		77		1	1	6	11	9	14	35
		20				1	5		5	9
		29			1	3	4	11	9	1
	2 0 年 以 上 2 5 年 未 満	6			1	1	1			3
		21		1		1	1	1	9	8
		17				2	2	1	4	8
		40			1	4	3	1	10	21
		34			4	5	4	3	4	14
		15				4	4		4	3
		22			4	3	6	3	5	1
	2 5 年 以 上 3 0 年 未 満	1								1
		5		1	1		1		1	1
		9		3				2	2	2
		22			1	5	2	1	8	5
		17		1	2	1	2	1	2	8
		19		1	3	2	2		2	9
		29		2	1	8	3	3	4	8
	3 0 年 以 上	4	1							3
		14		1			1	1	4	7
		8			1	1	1	1	2	2
		21		3	2	1		1	4	10
		16		1		1	1		1	12
		19		2	1	1			2	13
		4		1	1		1			1
勤 務 年 数 平 均 （ 年 ）		17.7	37.0		23.0	18.0	12.7			17.0
		12.1		27.7	17.3	14.4	11.8	10.8	12.6	11.3
		11.3		26.0	18.0	17.5	12.9	12.1	11.6	8.8
		14.5		33.3	25.5	24.3	13.7	11.8	14.5	13.3
		13.9		26.0	21.8	19.7	17.5	14.8	13.3	12.3
		18.5		30.3	27.8	23.9	19.5		14.5	18.3
		15.5		29.7	24.1	24.6	21.6	17.9	13.1	10.0

※勤務年数各分類は上段から団本部、中央方面隊、南方面隊、北方面隊、津久井方面隊、相模湖方面隊、藤野方面隊

相 模 原 市 消 防 団 勤 務 年 数 平 均 （ 年 ）	14.0	37.0	28.8	22.7	21.1	15.5	13.4	13.2	12.4
------------------------------------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

★消防団員の階級別年齢★

	団 長							副団長							分団長							副分団長								
	団本部	中央	南	北	津久井	相模湖	藤野	団本部	中央	南	北	津久井	相模湖	藤野	団本部	中央	南	北	津久井	相模湖	藤野	団本部	中央	南	北	津久井	相模湖	藤野		
18歳																														
19歳																														
20歳																														
21歳																														
22歳																														
23歳																														
24歳																														
25歳																														
26歳																														
27歳																														
28歳																														
29歳																														
30歳																														
31歳																														
32歳																														
33歳																														
34歳																														
35歳																														
36歳																														
37歳																														
38歳																														
39歳																									1					
40歳																								2						
41歳																														
42歳																									1	1				
43歳																									1					
44歳																											2			
45歳																									1		1			
46歳																														
47歳											1															1	1			
48歳																									2	1	2	1	3	
49歳										1																1	1		1	
50歳																									1		2	1	1	
51歳																									1	1	1		1	
52歳											1														2	1		2		
53歳											1															1		2	1	3
54歳										1	1															1		2	1	
55歳																												1	1	
56歳													1													1	1		3	
57歳													1												1	1				
58歳														1																
59歳															1	1											1	1		
60歳											1															1				
61歳														1													1			
62歳													1																	
63歳																														
64歳	1																													
65歳以上										1		1																		
合計(人)	1	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3	3	3	3	1	4	4	6	8	4	7	2	8	8	12	15	8	14		
平均年齢	64.0	—	—	—	—	—	—	—	56.0	51.3	59.0	58.0	58.3	59.3	59.0	49.5	48.3	52.5	53.6	54.3	53.6	62.0	47.3	48.8	51.0	51.2	51.0	52.1		

<方面隊等別平均年齢> 団本部 51.0歳 中央方面隊 43.3歳 南方方面隊 44.4歳

(令和7. 4. 1)

	部 長							副部長							班 長							団 員							合 計
	団本部	中央	南	北	津久井	相模湖	藤野	団本部	中央	南	北	津久井	相模湖	藤野	団本部	中央	南	北	津久井	相模湖	藤野	団本部	中央	南	北	津久井	相模湖	藤野	
18歳																									1				1
19歳																						1	4	3	1				9
20歳																1	1	2					2	1	1	2	1		11
21歳																						4	5	4	2		1	16	
22歳																1						3	1	2	2			9	
23歳																	1					1	1	4		1		8	
24歳		1								1												2					1	5	
25歳																						2	2		4			8	
26歳										1								1				1	3	1	1	1		9	
27歳																3		1			1				4			9	
28歳										1												1			4		1	7	
29歳											1						1		1		2		1	1	2	4	2	15	
30歳		1														1									3	3	1	9	
31歳			1													1		1			1	2		2	3			11	
32歳									1	1	1						1		1					2	1	4	1	1	14
33歳																2		6		1	2		3	2	1	6		1	24
34歳		1		2							2					1	1	5		1	3		1	1	4	8		2	32
35歳		1		1					3			1				1	2	1	5	1			1	1	6	5	1	30	
36歳											1	2					1		1	1	1			1	2	6	1	2	19
37歳	1	1		1					1	2	1	1				3		2	5		2		1	1	3	2	2	2	31
38歳		3		2					1	1	3					3	3	4	3		1		1	1	2	4	1	1	34
39歳		1		2	2				1		1						1	1	1		1	1	2	2	4	5	1	1	28
40歳		2		2		1			1		2	4		2		3	1	1	3	5	3		4		3	7	1	5	52
41歳			1	1	2	1	1		2		1	2					3	2	4		1			2	4	8	3	1	39
42歳		1	2	1	2					1				2		3	1		1	1	2		3	3	6	4	1	1	37
43歳		1	2		2							1					2	5	5	2	4	1	3	1	1	3	2	3	40
44歳		2		3	3		1		3	1	1	1		1		1	1	3	2	2	1		7	6	6	6		3	57
45歳		2		1		1			2		3			2		6		1	1	1	1		2	2	6	8	1	1	44
46歳		1	1	1	3		1		2	2		3				6	3	2	2		4		7	5	2	5	2	1	55
47歳				2		1				1		2		1		4	4	3	2	4			2	1	7	4			41
48歳	1		1	2		3	1			1	1			3		4	3	5	2	2	4		3	1	5	5	2	3	62
49歳			1	1		1	1		1			3		2		4	3	4	4	1	2			5	8	6	1		55
50歳			3	1	3	1	1		1	2	2			4		2	1	3	2	2	5		4	3	9	5	3	3	71
51歳			1				2			1	1			2		4	4	1		1	4	1	2	6	2	5		1	44
52歳		1	2				1									2	1	1	1	1	2	1	3	1	2	10	4	4	47
53歳			2	1	3	1	1		3		1	2					2	4			2	1	2	4	2	2	2	1	48
54歳			1		1	2	1		1		1	1				2	1	2	1	2	2	1	4		1	2	1		37
55歳		2	1									1		1		1	3	3	1		3				6	3	2	1	30
56歳			1				2				1					3		2	1			1	1	1	3	1	2		27
57歳		1					1			1		1		1			1		2	2		1	1	2	1	4	4	1	28
58歳	1	1			1					2						1		1						1	2	1	3	1	20
59歳					1					1								1		1	1		2		1	2	1		16
60歳																					2	2	2		1	2	2		13
61歳																2		1	1			2	1		2	2	3		17
62歳					1											1	2	1			1			1		1	1	1	14
63歳							1									1										2	1		5
64歳																								2					3
65歳以上		1							1							1	2					2	1	2	2	2			17
合計(人)	3	24	20	24	24	12	15	0	24	20	24	25	0	21	0	68	52	68	53	31	58	15	86	77	126	169	55	44	1,258
平均年齢	47.7	43.5	48.1	42.6	47.6	48.1	51.4	—	44.3	43.9	42.4	45.0	—	47.7	—	45.1	45.7	43.8	43.6	45.7	45.3	53.1	40.5	41.8	42.6	41.9	47.5	43.2	44.8

< 方面隊等別平均年齢 > 北方面隊 4 3. 7歳 津久井方面隊 4 3. 9歳 相模湖方面隊 4 7. 8歳 藤野方面隊 4 6. 8歳

☆令和6年度退職消防団員の階級別勤務年数☆

階級 勤務年数	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	副 部 長	班 長	団 員	計 (人)
2年未満							1	19	20
2年以上5年未満						1		12	13
5年以上10年未満					1		1	11	13
10年以上15年未満					3	2	2	2	9
15年以上20年未満						1		3	4
20年以上25年未満				1	1	2		2	6
25年以上30年未満							1	4	5
30年以上							4	2	6
合 計 (人)	0	0	0	1	5	6	8	55	76

※ 退職時の階級

☆令和6年度退職報償金の階級・勤務年数別支払状況☆

勤務年数		5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	計
階級	報 償 金	239	344	459	594	779	979	
	人 員							0
団 長	計	0	0	0	0	0	0	0
	報 償 金	229	329	429	534	709	909	
副 団 長	人 員							0
	計	0	0	0	0	0	0	0
分 団 長	報 償 金	219	318	413	513	659	849	
	人 員	1			1		1	3
副分団長	計	219	0	0	513	0	849	1,581
	報 償 金	214	303	388	478	624	809	
部 長 副 部 長 及び班長	人 員							0
	計	0	0	0	0	0	0	0
団 員	報 償 金	204	283	358	438	564	734	
	人 員	8	7	3	4	5	4	31
合 計	計	1,632	1,981	1,074	1,752	2,820	2,936	12,195
	報 償 金	200	264	334	409	519	689	
合 計	人 員	2	2	1				5
	計	400	528	334	0	0	0	1,262
合 計	人 員	11	9	4	5	5	5	39
	計	2,251	2,509	1,408	2,265	2,820	3,785	15,038

※ 単位：金額は「千円」、人員は「人」。

※ 退職報償金の額は、最も上位の経験階級（1年以上）により算定される。

★消防相互応援協定★

本市が締結している主な消防相互応援協定は次のとおりです。

(令和7.4.1)

	常備・非常備	協定名	協定先
1	常備	東京消防庁と相模原市との消防相互応援協定	東京消防庁
2		中央高速道路富士吉田線消防相互応援協定	中央自動車道が通過する 東京消防庁及び7市町等
3		相模原市と上野原市との消防相互応援協定	上野原市
4		相模原市と都留市との消防相互応援協定	都留市
5		神奈川県下消防相互応援協定	神奈川県下22消防本部
6	非常備	町田市と相模原市との消防相互応援協定	町田市
7		八王子市と相模原市との消防相互応援協定	八王子市
8		相模原市と上野原市との消防相互応援協定	上野原市
9		相模原市と清川村との消防相互応援協定	清川村
10		相模原市と道志村との消防相互応援協定	道志村

★火災相互応援状況★

(令和6年中)

相模原市から応援										
市町村別	出動件数	出動隊数	出動人員	放水隊数	消防署			消防団		
					隊数	人員	放水量	隊数	人員	放水量
厚木市										
大和市	1	4	8		1	4		3	4	
座間市	1	1	4		1	4				
愛川町										
清川村										
町田市	12	28	85	1	12	49	11.1	16	36	
八王子市	1	5	18		5	18				
上野原市	1	4	10		1	3		3	7	
道志村										
都留市										
合計	16	42	125	1	20	78	11.1	22	47	0

相模原市への応援										
市町村別	出動件数	出動隊数	出動人員	放水隊数	消防署			消防団		
					隊数	人員	放水量	隊数	人員	放水量
厚木市	1	1	5		1	5				
大和市	2	2	7		2	7				
座間市	7	13	48	1	13	48	3.1			
愛川町										
清川村										
町田市	7	8	36		8	36				
八王子市	1	1	4		1	4				
上野原市	2	5	15		5	15				
道志村										
都留市										
合計	20	30	115	1	30	115	3.1	0	0	0

★航空機特別応援状況★

(令和6年中)

相模原市への応援				
消防機関名	出動件数	出動隊数		出動人員
		航空隊	地上支援隊	
横浜市消防局	0	0	0	0
川崎市消防局	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

☆消防水利状況☆

消火栓

(令和 7. 4. 1)

区 分	消火栓 合計	公 設														私 設
		計	口径 50 ミ	口径 75 ミ	口径 100 ミ	口径 125 ミ	口径 150 ミ	口径 200 ミ	口径 250 ミ	口径 300 ミ	口径 350 ミ	口径 400 ミ	口径 500 ミ	口径 600 ミ	口径 800 ミ	
合 計	7,823	7,774	4	84	3,886	2	2,211	858	18	493	4	160	25	26	3	49
相模原消防署	2,691	2,682	0	3	1,306	0	800	305	12	181	1	63	3	8	0	9
南消防署	2,560	2,540	0	10	1,182	0	764	262	6	216	3	69	20	5	3	20
北消防署	1,452	1,446	0	4	781	0	388	149	0	87	0	22	2	13	0	6
津久井消防署	1,120	1,106	4	67	617	2	259	142	0	9	0	6	0	0	0	14

防火水槽、プール、その他の水利

(令和 7. 4. 1)

区 分	防火水槽 合計	公 設						私 設					プー ル	自然 水利	その 他の 水利
		計	20 m³ 未満	20 m³ 級	40 m³ 級	60 m³ 級	100 m³級 以上	計	20 m³ 級	40 m³ 級	60 m³ 級	100 m³級 以上			
合 計	2,448	1,499	96	375	995	10	23	949	449	428	52	20	124	192	10
相模原消防署	768	316	15	135	154	1	11	452	231	183	25	13	34	75	6
南消防署	514	247	7	96	136	2	6	267	130	120	13	4	42	34	3
北消防署	536	340	13	97	221	7	2	196	86	96	12	2	28	19	1
津久井消防署	630	596	61	47	484	0	4	34	2	29	2	1	20	64	0

※その他の水利は、池等

消防水利合計

(令和 7. 4. 1)

合 計	公設 消火栓	公設 防火水槽	私設 消火栓	私設 防火水槽	プール	自然水利	その他の 水利
10,597	7,774	1,499	49	949	124	192	10

☆消防活動状況☆

(令和6年中)

		火災	救助	各種災害	
出場件数		153	787	3,936	
活動件数		153	258	3,882	
出場 人員 数	消防局		6		
	消防署	3,694	16,383	30,109	
	消防団	998	1,728	970	
	警察	792	2,365	5,559	
	その他	214	546	646	
	合計	5,698	21,028	37,284	
総 計	活動台数	1,298	4,702	8,487	
	活動時間（分）	117,002	260,692	196,162	
	出場台数	1,211	4,850	8,641	
常備 消防	活動台数	957	4,064	8,135	
	活動時間（分）	96,996	231,129	191,625	
	出場 台数	消防ポンプ自動車	248	687	1,914
		水槽付消防ポンプ自動車	257	891	2,494
		化学消防ポンプ自動車	3	4	1
		水槽付化学消防ポンプ自動車	46	123	238
		はしご自動車	11	38	26
		高所救助車	56	145	89
		救助工作車	99	856	177
		小型消防車		3	1
		救助資機材車	4	36	6
		指揮車	157	788	394
		救急自動車	101	807	3,034
		小型動力ポンプ			
		その他の車両	20	101	52
		合計	1,002	4,479	8,426
		非常 備 消防	活動台数	341	638
活動時間（分）	20,006		29,563	4,537	
出場 台数	消防ポンプ自動車		41	71	41
	小型動力ポンプ積載車		168	300	174
	その他の車両				
	合計		209	371	215

☆各種災害活動状況☆

		合計	ガス漏れ		危険物	自火報等の吹鳴	火気の不始末	救急活動	その他	
			建物	屋外						
出場件数		3,936	2	8	152	239	10	2,702	177	
活動件数		3,882	2	8	152	239	10	2,674	170	
出場人員数	消防局	0								
	消防署	30,109	38	182	907	3,018	59	19,460	862	
	消防団	970		5	3	270	4	4		
	警察	5,559	4	29	500	345	28	3,874	123	
	その他	646	1	33	12	67	2	345	54	
	合計	37,284	43	249	1,422	3,700	93	23,683	1,039	
総計	活動台数	8,487	12	54	253	856	17	5,504	216	
	活動時間（分）	196,162	794	2,192	5,525	22,059	439	113,316	4,323	
	出場台数	8,641	12	54	253	876	15	5,559	224	
常備消防	活動台数	8,135	12	51	253	747	15	5,504	216	
	活動時間（分）	191,625	794	2,147	5,525	20,304	405	113,316	4,323	
	出場台数	消防ポンプ自動車	1,914	3	8	59	165	4	1,157	98
		水槽付消防ポンプ自動車	2,494	3	5	78	343	7	1,463	79
		化学消防ポンプ自動車	1							
		水槽付化学消防ポンプ自動車	238		1	20	23		128	3
		はしご自動車	26				14			
		高所救助車	89		1		31			
		救助工作車	177	2	15		51	1		3
		小型消防車	1							
		救助資機材車	6				1		1	
		指揮車	394	2	8	3	146	2	45	19
		救急自動車	3,034	1	8	93	37	1	2,765	22
		小型動力ポンプ	0							
		その他の車両	52	1	7					
		合計	8,426	12	53	253	811	15	5,559	224
非常備消防	活動台数	352		3		109	2			
	活動時間（分）	4,537		45		1,755	34			
	出場台数	消防ポンプ自動車	41				11			
		小型動力ポンプ積載車	174		1		54			
		その他の車両	0							
		合計	215	0	1	0	65	0	0	0

(令和6年中)

風水害種別				調査	危険排除	搜索	特別警戒	非火災	誤報	虚報
水防警戒	警戒	浸水等	その他							
37	7	10	1	311	32	7	59	72	97	13
37	7	10	1	306	32	7	57	71	86	13
143	34	41	3	1,264	237	149	254	1,678	1,504	276
							56	375	191	62
	2	2		109	57	95	4	197	150	40
4	2	8		27	17	2		45	26	1
147	38	51	3	1,400	311	246	314	2,295	1,871	379
42	9	11	1	316	65	50	77	530	387	87
1,671	194	343	28	7,512	2,632	11,757	2,710	12,998	6,558	1,118
43	9	11	1	321	65	50	76	534	450	88
42	9	11	1	316	65	50	62	395	322	64
1,671	194	343	28	7,512	2,632	11,757	2,303	11,612	5,852	907
18	3	5	1	134	16	9	24	120	75	15
12	4	3		158	17	2	29	127	139	25
								1		
2				16	1	1	1	18	21	3
							1	7	3	1
				1				30	20	6
				1	4	5	4	44	40	7
1										
						2		1	1	
	1			6	27	5	2	67	53	8
	1			3		2	1	36	54	10
10		3		2		24		1	4	
43	9	11	1	321	65	50	62	452	410	75
							15	135	65	23
							407	1,386	701	209
							2	20	7	1
							12	62	33	12
0	0	0	0	0	0	0	14	82	40	13

☆救助活動状況☆

(令和6年中)

		合計	火災	交通事故	水難事故	自然災害事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故
出場件数		787	76	30	10		5	171	7		488
活動件数		258	16	16	7		3	163	1		52
救助人数		259	13	17	4		3	168	1		53
出場人員数	消防局	0									
	消防署										
	救助隊員	4,187	442	146	109		27	829	63		2,571
	消防隊員	9,758	2,112	244	147		36	1,238	75		5,906
	救急隊員	2,438	249	123	42		18	520	21		1,465
	消防団	1,728	724	3	193				5		803
	警察	2,365	496	192	94		16	306	32		1,229
	その他	546	197	82	55		3	16	25		168
合計		21,022	4,220	790	640	0	100	2,909	221	0	12,142
出舞台数	消防ポンプ自動車	687	192	14	14		2	64	6		395
	水槽付消防ポンプ自動車	891	189	19	5		3	106	5		564
	化学消防ポンプ自動車	4	3								1
	水槽付化学消防ポンプ自動車	123	34	5	2			6	2		74
	はしご自動車	38	11								27
	高所救助車	145	54				1		1		89
	救助工作車	856	94	31	20		6	170	13		522
	小型消防車	3									3
	救助資機材車	36	4		11			3			18
	指揮車	788	77	30	10		5	171	7		488
	救急自動車	807	83	41	10		6	172	7		488
	小型動力ポンプ	0									
	その他の車両	101	18	3	10			3	7		60
	消防団車両	371	153	1	33				1		183
合計		4,850	912	144	115	0	23	695	49	0	2,912
事故発生場所	住居	286	33					168	1		84
	その他の屋内	32	14				2	3			13
	高速自動車国道	11	2	6							3
	その他の道路	24	4	15			1		1		3
	内水面(河川・沼)	12			10						2
	山岳	15									15
	その他の屋外	60	19	9			2		5		25
	地下	2	1								1
	その他	345	3								342
搬送人員数	救急自動車	185	9	15	4		2	124	1		30
	ヘリコプター	0									
	消防機関のその他の車両	0									
	消防機関以外の車両等	0									
合計		185	9	15	4	0	2	124	1	0	30
消防機関以外の活動人数	警察	46	5	9	15			4			13
	日本赤十字社	0									
	自衛隊	0									
	電力会社	0									
	ガス事業社	0									
	水道事業社	0									
	その他の公的機関	3			3						
	事業主体	2									2
	民間	7			4		3				
合計		58	5	9	22	0	3	4	0	0	15

※救助活動状況は、救助を必要として出場した件数を計上しています。

☆水防倉庫備蓄状況☆

(令和7.4.1)

番号	倉庫名 品名		計	消防局	大野南	田名	新磯	淵野辺	小倉	葉山島
1	なわ	束	13	0	0	0	13	0	0	0
2	蛇かご	個	104	0	0	0	100	4	0	0
3	丸太	5 m	本	0	0	0	0	0	0	0
4		4 m	〃	17	0	0	0	17	0	0
5		3. 6 m	〃	41	0	0	0	41	0	0
6		3 m	〃	37	0	0	0	37	0	0
7		2 m	〃	7	0	0	0	0	7	0
8	鉄ぐい	〃	767	134	120	134	99	246	34	0
9	木ぐい	1. 8 m	〃	335	0	24	0	44	267	0
10		0. 9 m	〃	70	0	0	0	25	45	0
11	かすがい	〃	111	31	0	31	49	0	0	0
12	針金	kg	144	10	30	10	3	70	1	20
13	釘	〃	159	4	16	4	135	0	0	0
14	かけや	丁	45	1	15	1	13	13	1	1
15	片手ハンマー	〃	14	1	4	3	1	5	0	0
16	おの	〃	49	4	4	4	8	28	0	1
17	のこぎり	〃	54	9	14	9	13	4	4	1
18	かま	〃	88	28	10	28	11	9	0	2
19	スコップ	〃	311	83	38	83	51	26	15	15
20	じょれん	〃	46	7	3	7	16	7	4	2
21	両ツルハシ	〃	42	8	2	8	13	7	1	3
22	とうぐわ	〃	19	2	5	2	10	0	0	0
23	ペンチ	〃	16	4	3	5	2	2	0	0
24	なた	〃	23	2	2	10	3	0	5	1
25	ボルトクリッパー	〃	23	3	6	4	2	8	0	0
26	しの	本	137	39	13	39	13	31	0	2
27	一輪車	台	25	3	1	4	5	7	2	3
28	排水ポンプ	〃	3	1	1	0	1	0	0	0
29	懐中電灯	本	0	0	0	0	0	0	0	0
30	大ハンマー	丁	33	5	7	7	6	6	0	2
31	中ハンマー	〃	0	0	0	0	0	0	0	0
32	バール	〃	11	2	6	1	1	0	1	0
33	ビニールシート	枚	100	0	0	0	15	10	40	35
34	ロープ	1 0 m	本	7	1	4	1	0	1	0
35		2 0 m	〃	23	5	4	5	0	9	0
36		3 0 m	〃	14	5	4	5	0	0	0
37		4 0 m	〃	2	1	0	1	0	0	0
38	麻ロープ	〃	12	0	11	0	0	1	0	0
39	標識ロープ	束	14	2	2	2	4	4	0	0
40	もっこ	枚	0	0	0	0	0	0	0	0
41	鋼製枠	式	1	0	0	0	0	1	0	0
42	Tマット	式	20	7	0	7	0	6	0	0
43	塩ビ半割管	本	2	0	0	0	0	2	0	0
44	ウレタン付かけや	丁	0	0	0	0	0	0	0	0
45	噴霧器	台	3	1	1	1	0	0	0	0

☆排水ポンプ、土のう備蓄状況表☆

(令和7. 4. 1)

		排水ポンプ	水中ポンプ	合計	土のう		
					砂入り	空	合計
相模原消防署	相模原本署 (本部水防倉庫)	1	2	3	365	3, 147	3, 512
	田名水防倉庫	0	0	0	0	7, 700	7, 700
	淵野辺防災 水防倉庫	0	0	0	0	19, 600	19, 600
	田名分署	0	1	1	402	2, 107	2, 509
	淵野辺分署	1	0	1	390	1, 806	2, 196
	緑が丘分署	1	0	1	410	2, 021	2, 431
	上溝分署	0	1	1	410	2, 140	2, 550
小計		3	4	7	1, 977	38, 521	40, 498
南消防署	南本署 (大野南水防倉庫)	1	0	1	620	3, 948	4, 568
	麻溝台分署	1	1	2	358	2, 231	2, 589
	新磯分署	1	0	1	597	3, 636	4, 233
	東林分署	0	1	1	1, 249	2, 844	4, 093
	大沼分署	1	0	1	645	3, 755	4, 400
	相武台分署	0	0	0	432	2, 215	2, 647
	上鶴間分署	1	0	1	675	2, 826	3, 501
	新磯水防倉庫	0	0	0	0	4, 300	4, 300
小計		5	2	7	4, 576	25, 755	30, 331
北消防署	北本署	1	0	1	518	2, 239	2, 757
	大沢分署	0	0	0	157	500	657
	相原分署	0	0	0	330	759	1, 089
	城山分署			0	727	494	1, 221
小計		1	0	1	1, 732	3, 992	5, 724
津久井消防署	津久井本署	2	0	2	300	2, 463	2, 763
	藤野分署	0	0	0	290	121	411
	青根分署	0	0	0	250	535	785
	鳥屋出張所	0	0	0	204	320	524
	救急隊派出所	1	0	1	288	14	302
小計		3	0	3	1, 332	3, 453	4, 785
合計		12	6	18	9, 617	71, 721	81, 338

☆消防車両の配置状況☆

(令和7. 4. 1)

種 別			合 計	消 防 局	相模原署					南署						北署				津久井署					
					本 局	田 名 分 署	淵 野 辺 分 署	緑 が 丘 分 署	上 溝 分 署	本 溝 台 分 署	麻 溝 台 分 署	新 磯 分 署	東 林 分 署	大 沼 分 署	相 武 台 分 署	上 鶴 間 分 署	本 沢 分 署	大 沢 分 署	相 原 分 署	城 山 分 署	本 救 急 隊 派 出 所	藤 野 分 署	青 根 分 署	鳥 屋 出 張 所	
合 計			144	6	18	6	4	8	6	16	2	4	2	5	7	4	10	6	5	6	19	1	4	2	3
消 防 車	小 計	24	—	1	—	1	2	2	1	1	1	1	2	2	1	1	2	1	—	1	—	1	1	2	
	消 防 ポ ン プ 車	16	—	—	—	1	1	—	—	1	1	1	2	1	—	—	2	1	—	1	—	1	1	2	
	タ ン ク 車	8	—	1	—	—	1	2	1	—	—	—	—	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	
	小 型 消 防 車	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
特 殊 車	小 計	47	—	8	4	1	4	2	6	—	1	—	1	3	1	2	2	2	2	5	1	1	1	—	
	は し ご 車	4	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	
	屈 折 は し ご 車	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—		
	化 学 車	3	—	—	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—		
	高 所 救 助 車	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	救 助 工 作 車	5	—	1	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—		
	救 助 資 機 材 車	2	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	高 規 格 救 急 車	26	—	4	1	1	2	1	3	—	1	—	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	—	
	特 殊 災 害 対 応 自 動 車	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	大 型 除 染 シ ス テ ム 搭 載 車	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	燃 料 補 給 車	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—		
	重 機 搬 送 車	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	特 別 高 度 工 作 車	1	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
そ の 他 の 車 両	小 計	73	6	9	2	2	2	2	9	1	2	1	2	2	2	7	2	2	4	13	—	2	—	1	
	指 揮 車	4	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—	
	指 令 車	6	1	2	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—	
	災 害 活 動 支 援 車	3	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—		
	緊 急 人 員 搬 送 車	3	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—		
	査 察 車	7	—	2	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—	1	—	—	—	—	
	広 報 車	33	1	1	2	2	2	2	1	1	2	1	2	2	2	1	2	2	2	2	—	2	—	1	
	作 業 車	4	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—	
	人 員 搬 送 車	5	2	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—	
	資 機 材 搬 送 車	6	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	3	—	—	—	—	
ボ ー ト ト レ ー ラ ー	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—		
情 報 収 集 バ イ ク	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—		
救 命 ポ ー ト			15	—	—	5	—	—	2	—	—	2	—	—	2	—	—	1	—	1	2	—	—	—	
震 災 用 小 型 動 力 ポ ン プ			50	1	3	3	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	4	1	2	2	5

☆救助隊用資機材配置先☆

(令和7. 4. 1)

区分		所属	合計	相模原署		南署	津久井署
				本 署	田名分署	本 署	本 署
一般救助用器具	かぎ付はしご		4	1	1	1	1
	三連はしご		4	1	1	1	1
	金属製折りたたみはしご又はワイヤはしご		4	1	1	1	1
	空気式救助マット		4	1	1	1	1
	救命索発射銃		6	1	3	1	1
	サバイバースリング又は救助用縛帯		34	8	7	8	11
	平担架		4	1	1	1	1
	滑車		27	6	9	7	5
重量物排除用器具	油圧ジャッキ		5	2	1	1	1
	油圧スプレッダー		1	1	-	-	-
	可搬ウィンチ		8	2	2	2	2
	ワイヤロープ		18	4	4	6	4
	マンホール救助器具		4	1	1	1	1
	救助用簡易起重機		2	-	1	-	1
	マット型空気ジャッキ一式		4	1	1	1	1
	大型油圧スプレッダー		7	1	2	2	2
	救助用支柱器具		1	1	-	-	-
	チェンブロック		0	-	-	-	-
切断用器具	油圧切断機		4	1	1	1	1
	エンジンカッター		8	3	1	2	2
	ガス溶断器		4	1	1	1	1
	チェーンソー		15	3	4	2	6
	鉄線カッター		4	1	1	1	1
	空気鋸		4	1	1	1	1
	大型油圧切断機		6	1	2	1	2
	空気切断機		4	1	1	1	1
	コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー		1	1	-	-	-
破壊用器具	万能斧		13	3	3	4	3
	ハンマー		4	1	1	1	1
	携帯用コンクリート破壊器具		4	1	1	1	1
	削岩機		5	1	1	1	2
	ハンマドリル		8	2	3	2	1
検用・器測定具	生物剤検知器		5	5	-	-	-
	化学剤検知器		6	5	-	1	-
	可燃性ガス測定器		18	9	2	5	2
	有毒ガス測定器		38	23	3	9	3
	酸素濃度測定器		18	9	2	5	2
	放射線測定器		28	17	4	4	3
呼吸保護用器具	空気呼吸器		29	12	6	6	5
	空気補充用ボンベ		0	-	-	-	-
	酸素呼吸器		22	5	7	5	5
	簡易呼吸器		10	3	3	2	2
	防塵マスク		29	12	6	6	5
	送排風機		4	1	1	1	1
	エアラインマスク		0	-	-	-	-

隊員保護用器具	革手袋	20	7	8	0	5
	耐電手袋	17	5	5	5	2
	安全帯	11	2	5	2	2
	防塵メガネ	12	-	6	0	6
	携帯警報器	23	6	5	6	6
	防毒マスク	28	11	5	6	6
	化学防護服（陽圧式化学防護服を除く。）	28	13	5	5	5
	陽圧式化学防護服	31	9	5	12	5
	耐熱服	0	-	-	0	-
	放射線防護服	7	-	-	5	2
	個人用線量計	110	67	-	38	5
	耐電衣	8	2	2	2	2
	耐電ズボン	8	2	2	2	2
	耐電長靴	8	2	2	2	2
	特殊ヘルメット	14	8	2	2	2
検索用器具	簡易画像探索機	4	1	1	1	1
除染用器具	除染シャワー	4	4	-	0	0
	除染剤散布器	6	2	-	2	2
水難救助用器具	潜水器具一式	32	-	16	6	10
	流水救助器具一式	16	-	5	6	5
	救命胴衣	91	6	38	25	22
	水中投光器	21	-	9	6	6
	救命浮環	18	-	7	4	7
	浮標	14	-	6	4	4
	救命ボート	6	-	3	1	2
	船外機	5	-	3	1	1
	水中スクーター	0	-	-	0	-
	水中無線機	1	-	1	0	-
	水中時計	21	-	17	0	4
	水中テレビカメラ	0	-	-	0	-
山岳救助器具	登山器具一式	15	-	10	-	5
	バスケット担架	11	3	2	4	2
その他の救助用器具	投光器一式	5	1	1	2	1
	携帯投光器	29	4	8	10	7
	携帯拡声器	8	2	2	2	2
	携帯無線機	22	6	5	6	5
	応急処置用セット	4	1	1	1	1
	車両移動器具	1	-	-	1	-
	その他の携帯救助工具	4	1	1	1	1
	緩降機	3	1	-	1	1
	ロープ登降機	10	2	2	-	6
	救助用降下機	11	-	2	3	6
	発電機	6	1	1	3	1
	画像探索機	2	1	-	1	-
高度救助用器具	地中音響探知機	2	1	-	1	-
	熱画像直視装置	4	1	1	1	1
	夜間用暗視装置	2	1	-	1	-
	地震警報器	2	1	-	1	-
	電磁波探査装置	1	1	-	-	-
	二酸化炭素探査装置	1	1	-	-	-
	水中探査装置	1	1	-	-	-

☆消防隊・救急隊用資機材配置先☆

(令和 7. 4. 1)

区 分		合 計	相模原署					南 署						北 署				津久井署					
			本署	田名分署	淵野辺分署	緑が丘分署	上溝分署	本署	麻溝台分署	新磯分署	東林分署	大沼分署	相武台分署	上鶴間分署	本署	大沢分署	相原分署	城山分署	本署	救急隊派出所	藤野分署	青根分署	鳥屋出張所
消防資機材	ホース（６５ミリ）※	1,804	105	92	93	74	128	87	88	62	68	77	119	81	74	80	103	83	128	0	90	83	89
	ホース（５０ミリ）※	1042	64	42	59	54	82	53	54	54	50	36	57	47	45	46	50	59	63	0	46	40	41
	ホースカー	26	1	1	1	2	2	1	1	1	1	2	2	1	1	2	1	1	1	0	1	1	2
	ガンタイプノズル	71	5	3	3	4	5	2	3	3	3	3	4	2	5	3	3	3	7	0	3	4	3
	エンジンカッター	17	1	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	2	2	0	1	2	1
	チェーンソー	32	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	2	1	3	5	0	1	4	2
	筒式簡易発泡器	25	1	3	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	1	0	1	1	1
	三連はしご	26	1	1	1	2	2	1	1	1	1	2	2	1	1	2	1	1	1	0	1	1	2
	救命胴衣※	360	20	44	5	5	10	35	5	18	10	12	32	5	11	18	5	13	65	3	13	21	10
	空気呼吸器※	151	21	10	4	6	13	16	4	4	4	4	10	4	9	4	4	4	16	0	4	4	6
	８リットルポンベ※	7	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0
	４．７リットルポンベ※	419	68	43	8	10	13	65	8	8	8	8	14	8	44	8	12	14	58	0	10	6	6
	防毒マスク	71	48	0	0	0	0	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	耐電衣一式※	15	3	2	0	1	0	3	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	4	0	0	0	0
	発電機付投光器	37	3	1	1	2	4	2	1	1	1	1	3	1	4	2	2	1	3	0	1	1	2
	酸欠空気、危険性ガス測定器※	40	11	3	1	1	1	5	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	4	0	1	1	1
	携帯警報器※	142	14	10	5	6	5	13	5	5	5	5	8	4	11	4	5	7	17	0	4	3	6
	小型高圧遠距離送水装置	22	2	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1
救急資器材	耐振動血圧計	26	4	1	2	1	1	2	0	2	0	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	0
	血中酸素飽和度測定器	32	4	1	2	1	1	2	1	3	1	1	1	1	1	2	1	2	2	1	2	2	0
	患者監視装置	26	4	1	2	1	1	2	0	2	0	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	0
	気道確保用資器材	27	4	1	2	1	1	2	0	2	0	1	1	1	1	2	1	2	2	1	1	1	0
	定置型電動式吸引器	26	4	1	2	1	1	2	0	2	0	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	0
	喉頭鏡	31	4	1	2	2	1	2	0	2	0	1	2	1	1	2	1	2	2	1	2	2	0
	自動式人工呼吸器	26	4	1	2	1	1	2	0	2	0	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	0
	自動体外式除細動器	57	3	3	4	3	3	2	2	2	2	2	2	2	3	4	3	3	5	1	3	3	2
	手動式人工呼吸器	31	4	1	2	1	1	2	1	2	1	1	1	1	1	2	1	2	2	1	3	1	0
	スクープストレッチャー	29	4	1	2	1	1	2	0	2	0	1	2	1	1	2	1	2	2	2	1	1	0
	バックボード	41	4	1	2	1	1	2	0	3	0	2	3	2	1	4	2	3	2	2	4	2	0
	血糖値測定器	31	4	1	2	2	1	2	0	2	0	1	1	1	1	2	1	2	2	2	2	2	0
	自動式心マッサージ器	26	4	1	2	1	1	2	0	2	0	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	0
	特定行為用資器材	27	4	1	2	1	1	2	0	2	0	1	1	1	1	2	1	2	2	1	1	1	0
	ビデオ喉頭鏡	26	4	1	2	1	1	2	0	2	0	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	0

※は救助隊配置資機材を含む

★ 地区別救急事故 ★

(令和6年中)

区 分			合 計	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他			
														送 院 搬 送	医 師 搬 送	資 材 搬 送	そ の 他
合計	救急出場件数	44,339	126	7	6	2,322	314	244	6,279	179	443	30,329	3,054	12	3	1,021	
	搬送件数	37,104	27	7	2	2,050	300	237	5,541	133	316	25,462	3,026			3	
	搬送人員	37,245	32	7	2	2,137	301	237	5,549	142	317	25,488	3,030			3	
緑 区	橋本	救急出場件数	4,186	14	5	0	222	42	12	613	20	30	2,860	286	0	0	82
		搬送件数	3,469	3	5	0	193	42	12	540	13	23	2,359	279	0	0	0
		搬送人員	3,477	4	5	0	196	42	12	542	13	23	2,361	279	0	0	0
	大沢	救急出場件数	1,986	3	1	1	111	11	12	280	4	19	1,360	151	0	0	33
		搬送件数	1,708	0	1	1	105	11	10	253	3	16	1,158	149	0	0	1
		搬送人員	1,714	0	1	1	109	12	10	253	3	16	1,159	149	0	0	1
	城山	救急出場件数	1,476	3	0	0	83	7	12	208	7	17	976	135	0	0	28
		搬送件数	1,307	0	0	0	75	7	12	187	6	13	872	135	0	0	0
		搬送人員	1,309	0	0	0	77	7	12	187	6	13	872	135	0	0	0
	津久井	救急出場件数	1,711	6	0	0	118	15	4	225	3	21	1,112	181	0	0	26
		搬送件数	1,541	2	0	0	110	14	4	208	1	12	1,012	178	0	0	0
		搬送人員	1,549	2	0	0	116	14	4	209	1	12	1,013	178	0	0	0
	相模湖	救急出場件数	593	1	0	1	37	4	8	100	2	5	401	19	0	0	15
		搬送件数	533	0	0	0	32	4	8	91	2	3	374	19	0	0	0
		搬送人員	536	0	0	0	35	4	8	91	2	3	374	19	0	0	0
	藤野	救急出場件数	568	9	0	0	38	14	3	111	0	16	342	15	0	0	20
		搬送件数	500	1	0	0	35	13	3	106	0	8	319	15	0	0	0
		搬送人員	508	1	0	0	42	13	3	107	0	8	319	15	0	0	0
中央 区	小山	救急出場件数	1,377	2	0	0	58	19	14	204	7	9	849	182	0	0	33
		搬送件数	1,158	0	0	0	52	18	14	175	6	7	704	182	0	0	0
		搬送人員	1,159	0	0	0	53	18	14	175	6	7	704	182	0	0	0
	横山	救急出場件数	1,061	0	0	0	58	11	2	136	1	9	747	69	0	0	28
		搬送件数	931	0	0	0	52	11	2	129	1	7	660	69	0	0	0
		搬送人員	931	0	0	0	52	11	2	129	1	7	660	69	0	0	0
	清新	救急出場件数	1,882	6	0	0	130	13	6	279	13	13	1,288	60	0	0	74
		搬送件数	1,537	3	0	0	118	12	6	246	9	10	1,074	59	0	0	0
		搬送人員	1,545	4	0	0	124	12	6	246	9	10	1,075	59	0	0	0
	中央	救急出場件数	2,568	3	0	0	109	12	13	362	16	33	1,752	190	0	0	78
		搬送件数	2,133	1	0	0	85	11	13	317	10	21	1,485	190	0	0	0
		搬送人員	2,143	1	0	0	92	11	13	317	10	21	1,487	191	0	0	0
	星が丘	救急出場件数	1,002	1	0	0	63	4	0	151	2	12	707	41	0	0	21
		搬送件数	854	0	0	0	56	4	0	136	1	10	606	41	0	0	0
		搬送人員	856	0	0	0	57	4	0	136	1	11	606	41	0	0	0
	光が丘	救急出場件数	1,720	4	0	0	94	11	8	224	10	11	1,319	13	0	0	26
		搬送件数	1,332	2	0	0	81	8	8	205	8	8	999	13	0	0	0
		搬送人員	1,340	2	0	0	85	8	8	206	8	8	1,002	13	0	0	0
	大野北	救急出場件数	3,509	5	0	0	173	18	22	478	15	30	2,369	300	0	1	98
		搬送件数	2,878	0	0	0	149	18	21	393	11	22	1,966	298	0	0	0
		搬送人員	2,890	0	0	0	155	18	21	394	11	22	1,971	298	0	0	0
	上溝	救急出場件数	2,006	11	0	0	111	16	16	270	15	24	1,472	24	0	0	47
		搬送件数	1,691	3	0	0	102	14	16	241	11	18	1,261	24	0	0	1
		搬送人員	1,705	3	0	0	105	14	16	242	18	18	1,264	24	0	0	1
	田名	救急出場件数	1,974	13	0	3	121	30	4	261	14	27	1,427	48	0	0	26
		搬送件数	1,729	3	0	1	108	29	4	237	11	17	1,272	47	0	0	0
		搬送人員	1,736	3	0	1	113	29	4	237	12	17	1,273	47	0	0	0
南 区	大野中	救急出場件数	3,262	7	0	0	162	27	12	522	12	25	2,343	80	0	0	72
		搬送件数	2,769	2	0	0	144	25	11	461	9	20	2,018	78	0	0	1
		搬送人員	2,778	2	0	0	152	25	11	461	9	20	2,019	78	0	0	1
	大野南	救急出場件数	4,360	12	0	0	196	19	23	638	16	50	2,922	388	0	0	96
		搬送件数	3,467	1	0	0	169	18	22	545	13	41	2,271	387	0	0	0
		搬送人員	3,472	1	0	0	173	18	22	545	13	41	2,272	387	0	0	0
	麻溝	救急出場件数	1,679	6	0	0	112	18	29	179	2	13	992	287	12	2	27
		搬送件数	1,486	1	0	0	104	18	29	166	2	8	876	282	0	0	0
		搬送人員	1,496	1	0	0	110	18	29	167	2	8	876	285	0	0	0
	新磯	救急出場件数	721	2	0	1	35	1	7	99	3	11	538	11	0	0	13
		搬送件数	629	1	0	0	32	1	6	90	2	6	480	11	0	0	0
		搬送人員	632	1	0	0	34	1	6	90	3	6	480	11	0	0	0
	相模台	救急出場件数	2,917	8	1	0	141	17	15	411	7	25	1,974	248	0	0	70
		搬送件数	2,400	1	1	0	129	17	14	363	5	17	1,607	246	0	0	0
		搬送人員	2,406	1	1	0	132	17	14	363	5	17	1,610	246	0	0	0
	相武台	救急出場件数	1,124	6	0	0	42	2	0	165	5	17	824	31	0	0	32
		搬送件数	926	2	0	0	36	2	0	144	5	13	693	31	0	0	0
		搬送人員	930	5	0	0	37	2	0	144	5	13	693	31	0	0	0
	東林	救急出場件数	2,566	3	0	0	78	3	17	351	5	25	1,713	295	0	0	76
		搬送件数	2,055	1	0	0	59	3	17	299	4	15	1,364	293	0	0	0
		搬送人員	2,058	1	0	0	60	3	17	299	4	15	1,366	293	0	0	0
市外	救急出場件数	91	1	0	0	30	0	5	12	0	1	42	0	0	0	0	
	搬送件数	71	0	0	0	24	0	5	9	0	1	32	0	0	0	0	
	搬送人員	75	0	0	0	28	0	5	9	0	1	32	0	0	0	0	

☆ 月別・曜日別救急事故 ☆

(令和6年中)

区 分		合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他			
													転 送 院 搬	医 生 搬	資 材 搬	そ の 他
合計	救急出場件数	44,339	126	7	6	2,322	314	244	6,279	179	443	30,329	3,054	12	3	1,021
	搬送件数	37,104	27	7	2	2,050	300	237	5,541	133	316	25,462	3,026			3
	搬送人員	37,245	32	7	2	2,137	301	237	5,549	142	317	25,488	3,030			3
1月	救急出場件数	3,781	14	0	0	170	21	16	532	12	36	2,625	262	0	0	93
	搬送件数	3,131	2	0	0	140	20	14	467	7	21	2,200	260	0	0	0
	搬送人員	3,144	2	0	0	149	20	14	467	8	21	2,203	260	0	0	0
2月	救急出場件数	3,418	10	2	1	183	17	7	512	8	37	2,319	232	0	1	89
	搬送件数	2,815	2	2	1	152	16	6	449	5	26	1,925	230	0	0	1
	搬送人員	2,824	2	2	1	159	16	6	450	5	26	1,926	230	0	0	1
3月	救急出場件数	3,429	8	3	0	179	13	21	552	5	27	2,304	248	3	0	66
	搬送件数	2,847	1	3	0	160	13	21	485	2	21	1,896	245	0	0	0
	搬送人員	2,859	2	3	0	164	13	21	486	3	21	1,899	247	0	0	0
4月	救急出場件数	3,243	14	0	0	184	21	29	460	6	28	2,208	210	0	0	83
	搬送件数	2,759	4	0	0	160	21	28	421	4	18	1,892	210	0	0	1
	搬送人員	2,765	5	0	0	164	21	28	422	4	18	1,892	210	0	0	1
5月	救急出場件数	3,440	9	0	0	182	25	26	520	12	41	2,327	229	0	0	69
	搬送件数	2,939	2	0	0	167	24	26	457	10	32	1,994	226	0	0	1
	搬送人員	2,951	2	0	0	175	24	26	458	10	32	1,996	227	0	0	1
6月	救急出場件数	3,510	16	0	2	204	31	20	472	20	40	2,385	245	0	0	75
	搬送件数	2,963	6	0	0	182	30	20	417	16	29	2,018	245	0	0	0
	搬送人員	2,975	7	0	0	191	30	20	417	16	29	2,020	245	0	0	0
7月	救急出場件数	4,304	8	1	2	206	48	27	491	19	32	3,085	287	0	0	98
	搬送件数	3,581	1	1	1	184	45	25	429	14	25	2,572	284	0	0	0
	搬送人員	3,592	1	1	1	191	45	25	430	14	26	2,574	284	0	0	0
8月	救急出場件数	3,799	5	0	0	172	37	26	494	24	42	2,656	254	3	0	86
	搬送件数	3,177	1	0	0	155	35	26	437	16	27	2,228	252	0	0	0
	搬送人員	3,191	3	0	0	161	36	26	438	17	27	2,231	252	0	0	0
9月	救急出場件数	3,489	11	1	1	187	35	20	475	20	47	2,367	243	3	1	78
	搬送件数	2,912	2	1	0	170	32	20	419	17	36	1,977	238	0	0	0
	搬送人員	2,928	2	1	0	181	32	20	421	17	36	1,980	238	0	0	0
10月	救急出場件数	3,516	7	0	0	201	33	12	493	10	41	2,369	260	0	0	90
	搬送件数	2,937	1	0	0	180	32	12	441	8	26	1,978	259	0	0	0
	搬送人員	2,950	1	0	0	191	32	12	441	8	26	1,979	260	0	0	0
11月	救急出場件数	3,811	8	0	0	217	16	24	615	19	32	2,513	272	3	1	91
	搬送件数	3,196	1	0	0	193	16	23	536	14	25	2,118	270	0	0	0
	搬送人員	3,206	1	0	0	197	16	23	536	20	25	2,118	270	0	0	0
12月	救急出場件数	4,599	16	0	0	237	17	16	663	24	40	3,171	312	0	0	103
	搬送件数	3,847	4	0	0	207	16	16	583	20	30	2,664	307	0	0	0
	搬送人員	3,860	4	0	0	214	16	16	583	20	30	2,670	307	0	0	0
日曜日		6,098	14	1	3	273	23	79	908	46	60	4,309	257	1	0	124
月曜日		6,833	21	3	1	331	48	21	900	18	62	4,751	512	0	0	165
火曜日		6,382	23	0	0	377	42	24	860	29	78	4,302	494	2	0	151
水曜日		6,177	17	0	1	327	60	16	852	19	62	4,239	444	3	1	136
木曜日		6,266	16	1	0	347	69	22	942	21	71	4,206	416	0	1	154
金曜日		6,276	18	2	1	356	41	21	833	21	57	4,211	551	3	0	161
土曜日		6,307	17	0	0	311	31	61	984	25	53	4,311	380	3	1	130

☆ 時刻別・覚知別救急出場件数 ☆

(令和6年中)

区 分		合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他			
													転 送 院 搬	医 生 搬	資 材 搬	そ の 他
合計	救急出場件数	44,339	126	7	6	2,322	314	244	6,279	179	443	30,329	3,054	12	3	1,021
	搬送人員	37,245	32	7	2	2,137	301	237	5,549	142	317	25,488	3,030			3
0時～2時	救急出場件数	2,268	5			43	6		247	37	33	1,770	61	1		65
	搬送人員	1,729				34	5		196	38	24	1,371	61			
2時～4時	救急出場件数	1,693	4			24	2		167	15	13	1,378	43	3		44
	搬送人員	1,314	1			18	2		136	11	9	1,093	43			1
4時～6時	救急出場件数	1,847	8		1	67	1		177	12	20	1,476	38			47
	搬送人員	1,461	2			62	1		151	11	15	1,182	37			
6時～8時	救急出場件数	3,034	6		1	189	7	1	402	9	28	2,276	33	1		81
	搬送人員	2,424	4			163	6	1	363	8	18	1,826	33			2
8時～10時	救急出場件数	4,804	18	1	1	331	47	20	690	9	46	3,305	246			90
	搬送人員	4,300	9	1	1	310	47	20	651	8	34	2,973	246			
10時～12時	救急出場件数	5,346	14	1		237	80	60	831	4	23	3,290	673	2		131
	搬送人員	4,742	4	1		229	78	59	760	3	13	2,928	667			
12時～14時	救急出場件数	5,184	16	3		255	45	53	770	3	46	3,256	621			116
	搬送人員	4,464	3	3		232	43	53	694	3	36	2,780	617			
14時～16時	救急出場件数	4,614	10	1		283	48	42	712	10	47	2,935	416	1	1	108
	搬送人員	3,981		1		262	47	41	640	8	32	2,541	409			
16時～18時	救急出場件数	4,684	11	1	2	347	36	24	760	13	40	2,888	453	3	2	104
	搬送人員	3,950	4	1	1	311	32	23	663	7	26	2,432	450			
18時～20時	救急出場件数	4,355	16		1	301	23	19	626	18	48	2,978	222			103
	搬送人員	3,586	1			287	22	18	533	13	35	2,458	219			
20時～22時	救急出場件数	3,601	4			167	12	21	519	23	62	2,590	131	1		71
	搬送人員	2,978	1			163	11	18	443	13	44	2,154	131			
22時～24時	救急出場件数	2,909	14			78	7	4	378	26	37	2,187	117			61
	搬送人員	2,316	3			66	7	4	319	19	31	1,750	117			
自己覚知		99	2		1	19			15			20	32	8		2
消防専用電話		43,652	115	7	1	2,228	310	238	6,201	163	411	30,014	3,022	3	3	936
加入電話		495	9		4	70	1	2	44	16	30	242				77
警察電話		5							1			1				3
かけつけ		75				5	3		15		2	47				3
そ の 他		13						4	3			5		1		

★ 程度別・年齢別搬送人員状況 ★

(令和6年中)

区 分		合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他	
													転 送 院 搬	そ の 他
傷病程度 別 搬送人員	小計	37,245	32	7	2	2,137	301	237	5,549	142	317	25,488	3,030	3
	軽症	18,922	11	5		1,663	214	177	3,662	115	90	12,644	341	
	中等症	15,201	12	2		394	64	58	1,705	25	145	10,677	2,116	3
	重症	2,839	9		1	77	23	2	172	2	72	1,909	572	
	死亡	283			1	3			10		10	258	1	
	その他													
年 齢 別 搬 送 人 員	新生児	106							2			9	95	
	乳幼児	1,757				49			350	1		1,120	237	
	少年	7歳以上 12歳未満	526		1	70		23	126	2		254	50	
		12～18	882	2	1	1	216	4	112	77	22	18	386	43
	成人	18～20	410				84	6	11	28	5	13	252	11
		20～30	2,243	1			288	45	34	136	20	92	1,520	106
		30～40	1,941	3			214	43	13	110	19	50	1,308	179
		40～50	2,285	4			263	49	19	160	14	52	1,568	156
		50～65	5,289	6		1	460	101	19	561	37	63	3,604	437
	老人	65歳以上	21,806	16	5		493	53	6	3,999	22	29	15,467	1,716
不搬送件数		7,235	99		4	272	14	7	738	46	127	4,867	28	1,033
不搬送理由	辞退（到着前）	83	1			2			10	1		58	4	7
	辞退（到着後）	1,513	4			52		2	162	9	7	1,208	4	65
	拒否	4,000	8			193	8	4	533	32	51	3,025	9	137
	明らかな死亡	744	1		2	5			1		63	300		372
	他車（隊）搬送	32	1		1	2	1		7		1	18		1
	傷病者なし	334	82		1	14			4		1	21		211
	誤報・悪戯	161										2		159
	その他	368	2			4	5	1	21	4	4	235	11	81

☆ 急病にかかる疾病分類別傷病程度別搬送人員 ☆

(令和6年中)

		合計	循環系		消化系	呼吸系	精神系	感覚系	泌尿系	新生物	その他	不明確
			脳疾患	心疾患								
合計	死亡	258	1	188		3				6	2	58
	重症	1,909	374	545	69	208	3	29	15	54	116	496
	中等症	10,677	737	566	744	1,094	37	232	215	211	1,106	5,735
	軽症	12,644	95	297	614	544	181	519	391	42	1,444	8,517
	その他											
新生児	死亡											
	重症	1									1	
	中等症	3									2	1
	軽症	5				2						3
	その他											
乳幼児	死亡	1										1
	重症	5				1		1				3
	中等症	240			6	24		9	2		24	175
	軽症	874			40	85	2	14	1		110	622
	その他											
少年	死亡	1										1
	重症	9	1	1					1		5	1
	中等症	152		1	7	18	2	9	5		30	80
	軽症	478	2	1	28	52	10	28	9		70	278
	その他											
成人	死亡	33	1	23		1				1	1	6
	重症	400	106	117	20	15	3	7	4	13	23	92
	中等症	2,524	140	118	236	108	23	91	96	45	266	1,401
	軽症	5,295	16	91	274	196	142	241	248	9	615	3,463
	その他											
老人	死亡	223		165		2				5	1	50
	重症	1,494	267	427	49	192		21	10	41	87	400
	中等症	7,758	597	447	495	944	12	123	112	166	784	4,078
	軽症	5,992	77	205	272	209	27	236	133	33	649	4,151
	その他											

※ 令和3年から分類項目が一部変更となったもの。(救急年報報告入力要領の変更)

☆ 応急処置状況 ☆

(令和6年中)

区 分		合計	急病	交通事故	一般負傷	その他
対 象 人 員		37,245	25,488	2,137	5,549	4,071
処 置 合 計		148,081	102,232	8,932	21,317	15,600
応 急 処 置 内 容	止 血	608	140	57	334	77
	固 定	2,267	122	972	921	252
	人 工 呼 吸	34	30		1	3
	心 マ ッ サ ー ジ	15	12	1		2
	自 動 式 心 マ ッ サ ー ジ 器	8	6			2
	心 肺 蘇 生	679	603	13	26	37
	う ち 自 動 式 心 マ ッ サ ー ジ 器	573	515	9	22	27
	酸 素 吸 入	5,939	4,612	109	226	992
	保 温	554	323	66	78	87
	被 覆	2,670	125	581	1,699	265
	在 宅 診 療 継 続	596	528	2	39	27
	シ ョ ッ ク パ ン ツ の 血 圧 保 持					
	血 圧 測 定	35,336	24,163	2,094	5,289	3,790
	聴 診 器 に よ る 心 音 呼 吸 音	10,199	8,057	527	774	841
	血 中 酸 素 飽 和 量 の 測 定	36,499	24,902	2,114	5,469	4,014
	心 電 図	16,672	13,547	400	1,279	1,446
	除 細 動	67	61	3	2	1
	気 道 確 保	314	279	9	10	16
	う ち 経 鼻 エ ア ウ ェ イ	3	3			
	う ち 喉 頭 鏡 、 鉗 子 等	6	2		4	
	う ち ラ リ ン ゲ ア ル マ ス ク 等	305	274	9	6	16
	気 管 挿 管	129	110	1	11	7
	う ち 喉 頭 鏡	40	37		3	
	う ち ビ デ オ 喉 頭 鏡	89	73	1	8	7
	静 脈 路 確 保	583	511	15	23	34
	う ち 静 脈 路 確 保 (GPA 前)	113	97	4	5	7
	う ち 静 脈 路 確 保 (GPA 後)	410	355	11	17	27
	う ち 静 脈 路 確 保 (ブドウ糖)	60	59		1	
	ア ド レ ナ リ ン 投 与	386	336	10	14	26
	ブ ド ウ 糖 投 与	59	58		1	
	血 糖 測 定	324	306	2	8	8
	そ の 他 の 応 急 処 置	34,143	23,401	1,956	5,113	3,673

☆ 診療科目別搬送人員 ☆

(令和6年中)

区 分	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	
												転 院 搬 送	そ の 他
合計	37,245	32	7	2	2,137	301	237	5,549	142	317	25,488	3,030	3
内科	18,040	1	1		11	45	18	126	2	82	16,834	920	
外科	2,310	7			288	65	19	1,078	42	39	566	206	
小児科	1,931	1			5		12	50		2	1,497	364	
整形外科	5,507	3	4		1,381	97	110	2,626	54	13	1,038	181	
脳神経	4,106		1		255	53	60	1,472	34	1	1,862	368	
産婦人科	405				4			2	1		254	141	3
眼科	40				1	2	4	12	1		17	3	
耳鼻咽喉科	230						1	12	1		193	23	
精神科	46									4	37	5	
その他	4,630	20	1	2	192	39	13	171	7	176	3,190	819	

★ 過去５年間の救急出場件数と隊別出場件数状況 ★

(令和６年中)

区 分	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 材 搬 送	そ の 他
令和２年	33,261	102	1	7	2,095	238	143	4,732	183	360	21,442	2,683	21	5	1,249
令和３年	35,847	92	1	8	2,437	242	179	4,897	143	386	23,628	2,704	8	3	1,119
令和４年	42,060	132		11	2,343	285	215	5,661	150	457	28,869	2,716	23	1	1,197
令和５年	43,696	107		10	2,455	308	222	6,357	167	439	29,734	2,879	16	2	1,000
令和６年	44,339	126	7	6	2,322	314	244	6,279	179	443	30,329	3,054	12	3	1,021
相・本 １	救急出場件数	3,140	8		155	15	22	463	28	27	2,127	204			91
	搬送件数	2,639	2		138	15	22	406	20	21	1,814	201			
	搬送人員	2,647	3		142	15	22	407	20	21	1,816	201			
相・本 ２	救急出場件数	3,217	5		184	25	10	425	16	36	2,204	212		1	99
	搬送件数	2,719	2		163	25	10	386	11	26	1,886	210			
	搬送人員	2,726	2		167	25	10	386	11	26	1,888	211			
田名	救急出場件数	2,263	15		2	137	20	6	300	11	31	1,584	109		48
	搬送件数	1,914	2			121	19	6	270	9	19	1,359	108		1
	搬送人員	1,924	2			128	19	6	271	9	20	1,360	108		1
淵野辺	救急出場件数	2,916	3			143	16	18	422	16	25	1,976	196	2	99
	搬送件数	2,299	1			109	14	17	346	9	20	1,590	193		
	搬送人員	2,309	1			113	14	17	346	11	20	1,594	193		
緑が丘	救急出場件数	2,981	8			177	21	25	424	9	33	2,026	211	6	41
	搬送件数	2,501	2			160	21	25	388	8	21	1,666	210		
	搬送人員	2,511	2			163	21	25	388	10	21	1,669	212		
上溝	救急出場件数	2,642	8			150	35	10	339	11	27	1,895	109		58
	搬送件数	2,241	3			136	32	10	304	10	22	1,614	109		1
	搬送人員	2,250	3			140	32	10	305	12	22	1,616	109		1
南・本１	救急出場件数	3,175	9			125	9	10	461	14	31	2,198	223		95
	搬送件数	2,536	3			110	8	9	377	12	22	1,773	222		
	搬送人員	2,540	3			113	8	9	377	12	22	1,774	222		
南・本２	救急出場件数	869				38	10	3	115	1	6	574	111		11
	搬送件数	798				36	10	3	112	1	6	519	111		
	搬送人員	800				37	10	3	112	1	6	520	111		
新磯	救急出場件数	2,009	8		2	96	8	11	277	9	23	1,392	145		38
	搬送件数	1,720	2		1	85	8	11	241	8	18	1,202	144		
	搬送人員	1,728	4		1	89	8	11	241	9	18	1,203	144		
大沼	救急出場件数	2,966	6			151	24	20	436	11	23	2,096	131	1	67
	搬送件数	2,512	2			141	22	20	379	9	19	1,788	131		1
	搬送人員	2,530	2			157	22	20	379	9	19	1,789	132		1
相武台	救急出場件数	2,927	12	1		133	6	19	381	4	25	1,991	283	3	67
	搬送件数	2,353	1	1		116	6	17	326	3	18	1,584	281		
	搬送人員	2,357	2	1		117	6	17	326	3	18	1,586	281		
上鶴間	救急出場件数	2,738	6			126	8	18	398	9	35	1,838	224		76
	搬送件数	2,140				91	7	18	356	3	22	1,419	224		
	搬送人員	2,142				93	7	18	356	3	22	1,419	224		
北	救急出場件数	2,729	8	3		147	25	16	426	13	23	1,876	139		53
	搬送件数	2,213	2	3		125	25	16	361	8	16	1,519	138		
	搬送人員	2,223	3	3		129	25	16	363	8	16	1,522	138		
大沢	救急出場件数	2,159	4			114	32	9	300	6	15	1,527	139		13
	搬送件数	1,896	1			111	31	8	276	5	10	1,317	137		
	搬送人員	1,905	1			114	32	8	277	7	10	1,319	137		
相原	救急出場件数	2,297	6	1		114	22	12	359	11	20	1,516	182		54
	搬送件数	1,926		1		102	21	12	316	9	14	1,272	179		
	搬送人員	1,928		1		104	21	12	316	9	14	1,272	179		
城山	救急出場件数	2,104	2	2		117	6	17	268	5	23	1,449	172		43
	搬送件数	1,842	1	2		108	6	16	252	5	19	1,263	170		
	搬送人員	1,847	1	2		113	6	16	252	5	19	1,263	170		
津久井	救急出場件数	870	6		1	52	7	9	143	2	9	552	67		22
	搬送件数	781	1			43	7	9	132	2	6	515	66		
	搬送人員	787	1			49	7	9	132	2	6	515	66		
派出所	救急出場件数	1,448	4		1	86	9	4	199	3	13	947	162		20
	搬送件数	1,284	1		1	83	8	3	179	1	8	840	160		
	搬送人員	1,287	1		1	85	8	3	180	1	8	840	160		
藤野	救急出場件数	604	7			42	12	4	96		13	386	23		21
	搬送件数	537	1			39	12	4	90		7	363	21		
	搬送人員	548	1			49	12	4	91		7	363	21		
青根	救急出場件数	285	1			35	4	1	47		5	175	12		5
	搬送件数	253				33	3	1	44		2	159	11		
	搬送人員	256				35	3	1	44		2	160	11		

☆地区別・署別・覚知別の火災☆

区 分			火 災 件 数										焼 損 棟 数					罹 災 世 帯 数				罹 災 人 員		
			総 数	建 物 火 災						林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	総 計	全 焼	半 焼	部 分 焼 や	総 計	全 損	半 損		小 損	
				小 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	爆 発															
令和4年			166	92	11	4	17	60	-	4	20	-	-	50	121	22	5	22	72	107	14	15	78	216
令和5年			150	98	10	9	23	56	-	2	7	-	-	43	117	15	11	30	61	83	13	7	63	167
令和6年			153	93	12	3	12	66	-	2	18	-	-	40	128	25	5	21	77	88	12	3	73	179
市 行 政 区 分 別	緑 区	橋 本	14	12	-	-	2	10	-	-	1	-	-	1	13	-	-	2	11	6	-	-	6	8
		大 沢	5	2	1	-	-	1	-	-	1	-	-	2	2	1	-	-	1	2	1	-	1	4
		城 山	7	3	-	-	1	2	-	-	-	-	-	4	3	-	-	1	2	2	1	-	1	2
		津久井	13	2	-	-	1	1	-	2	5	-	-	4	2	-	-	1	1	2	-	-	2	4
		相模湖	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
		藤 野	11	4	2	-	-	2	-	-	5	-	-	2	14	8	1	1	4	4	1	-	3	6
	中 央 区	小 山	5	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	3	-	-	-	3	2	-	-	2	3
		清 新	5	3	1	-	-	2	-	-	-	-	-	2	10	4	-	1	5	9	4	-	5	27
		横 山	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		中 央	10	7	-	-	1	6	-	-	-	-	-	3	7	-	-	1	6	5	-	-	5	8
		星が丘	2	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	5	1	-	1	3	10	1	-	9	20
		光が丘	4	3	-	-	1	2	-	-	-	-	-	1	3	-	-	1	2	3	-	-	3	4
		大野北	5	5	1	-	1	3	-	-	-	-	-	-	6	1	1	1	3	4	1	-	3	7
		田 名	17	13	1	1	1	10	-	-	1	-	-	3	14	1	1	1	11	3	-	-	3	11
		上 溝	7	4	2	-	1	1	-	-	2	-	-	1	5	2	-	2	1	2	-	-	2	3
	南 区	大野中	9	7	1	-	-	6	-	-	-	-	-	2	13	3	-	4	6	13	1	-	12	32
		大野南	9	6	-	1	1	4	-	-	1	-	-	2	6	-	1	1	4	5	-	2	3	8
		麻 溝	7	3	1	-	-	2	-	-	1	-	-	3	6	2	-	1	3	2	-	-	2	9
		新 磯	5	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	3	1	-	-	1	-	1	1	-	-	1
		相模台	8	6	1	-	-	5	-	-	-	-	-	2	8	2	-	-	6	7	1	-	6	9
		相武台	3	3	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	2	3	-	1	2	7
		東 林	5	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	3	-	-	-	3	3	-	-	3	6
		その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
署 別	相模原署	小計	55	40	6	1	5	28	-	-	3	-	-	12	53	9	2	8	34	38	6	-	32	83
		相模原本署	16	11	1	-	-	10	-	-	-	-	-	5	18	4	-	1	13	15	4	-	11	37
		田名分署	17	13	1	1	1	10	-	-	1	-	-	3	14	1	1	1	11	3	-	-	3	11
		淵野辺分署	4	4	1	-	1	2	-	-	-	-	-	-	5	1	1	1	2	4	1	-	3	7
		緑が丘分署	11	8	1	-	2	5	-	-	-	-	-	3	11	1	-	3	7	14	1	-	13	25
		上溝分署	7	4	2	-	1	1	-	-	2	-	-	1	5	2	-	2	1	2	-	-	2	3
		小計	46	29	3	2	2	22	-	-	3	-	-	14	40	7	2	7	24	34	3	3	28	72
	南 署	南本署	7	5	-	-	1	4	-	-	1	-	-	1	5	-	-	1	4	5	-	1	4	7
		麻溝台分署	10	5	1	-	-	4	-	-	1	-	-	4	7	2	-	-	5	5	1	-	4	7
		新磯分署	9	4	1	-	1	2	-	-	1	-	-	4	7	2	-	2	3	3	1	-	2	10
		東林分署	4	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	2	2	-	-	2	5
		大沼分署	9	7	1	-	-	6	-	-	-	-	-	2	13	3	-	4	6	13	1	-	12	32
		相武台分署	3	3	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	2	3	-	1	2	7
		上鶴間分署	4	3	-	1	-	2	-	-	-	-	-	1	3	-	1	-	2	3	-	1	2	4
	北 署	小計	26	17	1	-	3	13	-	-	2	-	-	7	18	1	-	3	14	10	2	-	8	14
		北本署	9	7	-	-	1	6	-	-	1	-	-	1	7	-	-	1	6	3	-	-	3	4
		大沢分署	5	2	1	-	-	1	-	-	1	-	-	2	2	1	-	-	1	2	1	-	1	4
相原分署		5	5	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	6	-	-	1	5	3	-	-	3	4	
城山分署		7	3	-	-	1	2	-	-	-	-	-	4	3	-	-	1	2	2	1	-	1	2	
津久井署	小計	26	7	2	-	2	3	-	2	10	-	-	7	17	8	1	3	5	6	1	-	5	10	
	津久井本署	6	2	-	-	2	-	-	1	1	-	-	2	2	-	-	2	-	1	-	-	1	1	
	藤野分署	8	3	2	-	-	1	-	-	4	-	-	1	13	8	1	1	3	4	1	-	3	6	
	青根分署	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	鳥屋出張所	9	2	-	-	-	2	-	1	4	-	-	2	2	-	-	2	1	-	-	-	1	3	
覚 知 別	119・固定	17	12	2	1	3	6	-	-	2	-	-	3	14	2	2	3	7	11	2	1	8	19	
	加入・固定	4	2	-	-	-	2	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	2	1	-	-	1	2	
	警察電話	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	駆け付け	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	事後聞知	45	33	-	-	-	33	-	-	1	-	-	11	33	-	-	-	33	22	-	-	22	41	
	その他	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	119・携帯	83	45	10	2	9	24	-	2	11	-	-	25	78	23	3	18	34	53	10	2	41	115	
加入・携帯	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	-	-	1	2		

(令和6年中)

死者	負傷者	焼 損 面 積						損 害 額 (千円)								
		建 物 (㎡)					林 野 (a)	総 額	建 物			林 野	車 両	航 船 空 機 船	そ の 他	爆 発
		総 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や			小 計	建 築 物	収 容 物					
3	35	2,586	1,832	169	584	1	17	142,221	137,509	104,962	32,547	-	3,746	-	966	-
8	41	1,449	882	315	251	1	42	142,943	132,652	92,827	39,825	-	9,445	-	846	-
4	32	3,062	2,519	143	397	3	6	313,869	295,293	236,626	58,667	-	10,861	-	7,658	57
-	4	269	-	-	269	-	-	7,554	7,209	375	6,834	-	337	-	8	-
-	-	83	83	-	-	-	-	15,229	15,198	14,337	861	-	30	-	1	-
-	-	22	-	-	22	-	-	1,457	1,455	1,446	9	-	-	-	2	-
-	2	4	-	-	4	-	4	659	8	8	-	-	588	-	63	-
-	-	-	-	-	-	-	-	58	58	14	44	-	-	-	-	-
-	1	570	570	-	-	-	2	25,235	13,143	11,875	1,268	-	7,552	-	4,540	-
-	-	-	-	-	-	-	-	152	146	58	88	-	-	-	6	-
-	4	278	278	-	-	-	-	51,634	49,885	43,542	6,343	-	1,571	-	178	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	1	3	-	-	2	1	-	369	352	287	65	-	7	-	10	-
-	-	402	402	-	-	-	-	38,786	38,786	36,403	2,383	-	-	-	-	-
-	2	-	-	-	-	-	-	77	20	8	12	-	-	-	-	57
-	-	200	191	-	9	-	-	28,720	28,720	26,975	1,745	-	-	-	-	-
1	3	61	8	53	-	-	-	3,087	2,735	1,548	1,187	-	60	-	292	-
-	2	440	419	-	21	-	-	73,568	73,555	42,960	30,595	-	7	-	6	-
-	2	429	428	-	-	1	-	22,215	22,215	16,478	5,737	-	-	-	-	-
-	1	59	-	42	17	-	-	6,129	6,048	5,729	319	-	80	-	1	-
1	1	11	11	-	-	-	-	355	308	275	33	-	46	-	1	-
1	-	53	-	-	53	-	-	2,418	2,418	2,268	150	-	-	-	-	-
-	3	130	129	-	-	1	-	32,132	29,000	28,230	770	-	583	-	2,549	-
1	5	48	-	48	-	-	-	3,964	3,964	3,809	155	-	-	-	-	-
-	1	-	-	-	-	-	-	71	70	1	69	-	-	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	12	1,384	1,298	53	32	1	-	196,393	194,199	151,781	42,418	-	1,645	-	492	57
-	4	278	278	-	-	-	-	51,789	50,034	43,602	6,432	-	1,571	-	184	-
1	3	61	8	53	-	-	-	3,087	2,735	1,548	1,187	-	60	-	292	-
-	-	200	191	-	9	-	-	28,720	28,720	26,975	1,745	-	-	-	-	-
-	3	405	402	-	2	1	-	39,229	39,155	36,696	2,459	-	7	-	10	57
-	2	440	419	-	21	-	-	73,568	73,555	42,960	30,595	-	7	-	6	-
3	13	730	568	90	70	2	-	67,284	64,023	56,790	7,233	-	709	-	2,552	-
-	1	17	-	-	17	-	-	6,126	6,045	5,729	316	-	80	-	1	-
1	3	130	129	-	-	1	-	32,176	29,000	28,230	770	-	626	-	2,550	-
1	1	64	11	-	53	-	-	2,729	2,726	2,543	183	-	3	-	-	-
-	1	-	-	-	-	-	-	6	5	1	4	-	-	-	1	-
-	2	429	428	-	-	1	-	22,215	22,215	16,478	5,737	-	-	-	-	-
1	5	48	-	48	-	-	-	3,964	3,964	3,809	155	-	-	-	-	-
-	-	42	-	42	-	-	-	68	68	-	68	-	-	-	-	-
-	4	374	83	-	291	-	-	24,240	23,862	16,158	7,704	-	367	-	11	-
-	2	-	-	-	-	-	-	445	149	41	108	-	288	-	8	-
-	-	83	83	-	-	-	-	15,229	15,198	14,337	861	-	30	-	1	-
-	2	269	-	-	269	-	-	7,109	7,060	334	6,726	-	49	-	-	-
-	-	22	-	-	22	-	-	1,457	1,455	1,446	9	-	-	-	2	-
-	3	574	570	-	4	-	6	25,952	13,209	11,897	1,312	-	8,140	-	4,603	-
-	-	4	-	-	4	-	-	163	66	22	44	-	50	-	47	-
-	1	570	570	-	-	-	2	18,246	13,099	11,831	1,268	-	607	-	4,540	-
-	1	-	-	-	-	-	-	6,955	-	-	-	-	6,945	-	10	-
-	1	-	-	-	-	-	4	588	44	44	-	-	538	-	6	-
1	3	325	274	42	9	-	-	44,428	44,089	41,364	2,725	-	338	-	1	57
-	2	-	-	-	-	-	-	486	2	-	2	-	477	-	7	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	80	-	-	-	-	80	-	-	-
-	15	1	-	-	-	1	-	7,370	386	56	330	-	6,952	-	32	-
1	-	-	-	-	-	-	-	43	-	-	-	-	43	-	-	-
2	12	2,736	2,245	101	388	2	6	261,405	250,816	195,206	55,610	-	2,971	-	7,618	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

☆月別・時刻別・曜日別の火災☆

区 分		火 災 件 数											焼 損 棟 数					罹 災 世 帯 数				
		総 数	建 物 火 災						林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	総 計	全 焼	半 焼	部 焼 分 や	総 計	全 損	半 損	小 損	
			小 計	全 焼	半 焼	部 焼 分	ぼ や	爆 発														
総 計		153	93	12	3	12	66	-	2	18	-	-	40	128	25	5	21	77	88	12	3	73
月 別	1 月	18	11	1	-	1	9	-	1	1	-	-	5	19	5	1	1	12	9	1	-	8
	2 月	16	10	3	-	-	7	-	-	1	-	-	5	12	3	1	1	7	6	2	-	4
	3 月	14	6	1	-	-	5	-	-	2	-	-	6	13	4	-	1	8	9	4	-	5
	4 月	18	12	1	1	-	10	-	-	3	-	-	3	19	3	1	4	11	22	1	1	20
	5 月	13	7	2	-	1	4	-	-	1	-	-	5	10	4	-	2	4	3	1	-	2
	6 月	13	6	-	-	2	4	-	-	1	-	-	6	6	-	-	2	4	3	-	-	3
	7 月	12	6	-	-	3	3	-	1	2	-	-	3	6	-	-	3	3	4	-	1	3
	8 月	8	6	1	-	-	5	-	-	2	-	-	-	7	1	-	-	6	3	-	-	3
	9 月	10	8	2	1	-	5	-	-	1	-	-	1	11	4	1	1	5	3	-	-	3
	10 月	6	4	1	-	-	3	-	-	2	-	-	-	7	1	-	1	5	11	1	-	10
	11 月	9	8	-	-	2	6	-	-	-	-	-	1	8	-	-	2	6	7	1	-	6
	12 月	16	9	-	1	3	5	-	-	2	-	-	5	10	-	1	3	6	8	1	1	6
時 刻 別	6～ 7 時	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	7～ 8	2	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	2	-	-	2
	8～ 9	5	3	-	-	-	3	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	3	1	-	-	1
	9～ 10	8	5	1	-	1	3	-	-	1	-	-	2	6	1	-	1	4	1	1	-	-
	10～11	8	5	1	-	1	3	-	-	-	-	-	3	8	3	-	2	3	2	-	-	2
	11～12	11	7	-	1	-	6	-	1	-	-	-	3	7	-	1	-	6	5	-	-	5
	12～13	12	6	-	-	2	4	-	1	2	-	-	3	7	-	-	2	5	7	1	-	6
	13～14	10	5	2	1	-	2	-	-	2	-	-	3	17	8	2	4	3	15	2	1	12
	14～15	5	2	1	-	-	1	-	-	2	-	-	1	3	1	-	1	1	1	-	-	1
	15～16	11	4	1	-	1	2	-	-	1	-	-	6	5	2	-	1	2	2	1	-	1
	16～17	9	4	-	-	1	3	-	-	2	-	-	3	4	-	-	1	3	4	-	-	4
	17～18	9	7	1	-	1	5	-	-	1	-	-	1	11	1	-	2	8	14	1	1	12
	18～19	8	6	-	-	1	5	-	-	-	-	-	2	6	-	-	1	5	4	-	-	4
	19～20	9	6	1	-	1	4	-	-	1	-	-	2	9	2	-	2	5	4	-	-	4
	20～21	2	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-
	21～22	4	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	2	9	4	-	1	4	8	4	-	4
	22～23	10	6	1	-	1	4	-	-	1	-	-	3	7	1	-	1	5	3	-	-	3
	23～24	4	1	-	-	-	1	-	-	2	-	-	1	1	-	-	-	1	1	-	-	1
	0～1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	1～2	5	4	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	4	2	-	-	2
	2～3	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-
	3～4	3	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3	2	-	-	2
	4～5	6	4	1	-	-	3	-	-	1	-	-	1	4	1	-	-	3	2	-	-	2
	5～6	6	4	-	1	2	1	-	-	-	-	-	2	4	-	1	2	1	5	1	1	3
	不明		5	4	1	-	-	3	-	-	-	-	-	1	5	1	1	-	3	3	1	-
曜 日 別	日 曜 日	19	13	4	-	2	7	-	-	-	-	-	6	30	12	1	8	9	21	3	-	18
	月 曜 日	24	14	1	-	2	11	-	1	3	-	-	6	16	1	-	2	13	9	-	-	9
	火 曜 日	27	15	1	-	2	12	-	-	5	-	-	7	17	2	-	3	12	11	-	-	11
	水 曜 日	25	12	1	2	2	7	-	1	2	-	-	10	16	1	2	3	10	16	1	1	14
	木 曜 日	15	11	-	1	2	8	-	-	2	-	-	2	12	-	1	2	9	9	-	2	7
	金 曜 日	18	11	3	-	-	8	-	-	4	-	-	3	19	6	1	1	11	10	5	-	5
土 曜 日		23	15	2	-	2	11	-	-	2	-	-	6	16	3	-	2	11	11	3	-	8
不明		2	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	1	-	-	-	

(令和6年中)

罹 災 人 員	死 者	負 傷 者	焼 損 面 積						損 害 額 (千円)								
			建 物 (㎡)					林 野 (a)	総 額	建 物			林 野	車 両	船 舶 ・ 航 空 機	そ の 他	爆 発
			総 計	全 焼	半 焼	部分 焼	ぼ や			小 計	建 築 物	収 容 物					
179	4	32	3,062	2,519	143	397	3	6	313,869	295,293	236,626	58,667	-	10,861	-	7,658	57
11	-	3	432	423	-	9	-	3	14,819	10,190	8,995	1,195	-	79	-	4,550	-
15	-	2	278	278	-	-	-	-	42,659	42,618	40,023	2,595	-	38	-	3	-
22	-	2	279	278	-	-	1	3	51,755	49,970	43,565	6,405	-	1,612	-	173	-
53	2	5	477	428	48	-	1	-	29,747	26,087	20,265	5,822	-	1,102	-	2,558	-
7	-	3	140	140	-	-	-	-	30,327	30,255	29,070	1,185	-	61	-	11	-
4	-	7	290	-	-	290	-	-	8,359	8,338	1,470	6,868	-	-	-	21	-
6	-	1	17	-	-	17	-	-	6,965	6,298	5,785	513	-	467	-	200	-
6	1	3	8	8	-	-	-	-	474	225	195	30	-	110	-	139	-
6	-	2	615	562	53	-	-	-	78,614	78,254	46,829	31,425	-	360	-	-	-
25	-	-	402	402	-	-	-	-	38,796	38,789	36,423	2,366	-	7	-	-	-
11	-	1	25	-	-	24	1	-	1,758	1,757	1,734	23	-	-	-	1	-
13	1	3	99	-	42	57	-	-	9,596	2,512	2,272	240	-	7,025	-	2	57
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	-	3	-	-	-	-	-	-	9	9	-	9	-	-	-	-	-
2	-	2	-	-	-	-	-	-	135	4	-	4	-	131	-	-	-
3	-	4	83	83	-	-	-	1	16,367	16,256	14,888	1,368	-	20	-	91	-
3	-	2	416	147	-	269	-	-	12,317	12,317	4,609	7,708	-	-	-	-	-
11	-	2	54	-	53	-	1	4	879	878	784	94	-	-	-	1	-
15	-	1	27	-	-	26	1	-	8,438	1,480	1,452	28	-	6,952	-	6	-
33	1	2	893	851	42	-	-	1	34,363	29,815	23,795	6,020	-	98	-	4,450	-
1	-	1	4	4	-	-	-	-	302	13	12	1	-	278	-	11	-
3	-	1	129	129	-	-	-	-	29,271	29,075	28,268	807	-	188	-	8	-
6	-	-	9	-	-	9	-	-	2,000	1,343	1,310	33	-	648	-	9	-
26	-	2	419	402	-	17	-	-	44,837	44,837	42,161	2,676	-	-	-	-	-
7	-	-	2	-	-	2	-	-	611	362	290	72	-	49	-	200	-
5	1	2	11	11	-	-	-	-	1,143	1,097	320	777	-	46	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	12	-	12	-	-	-	-	-
22	-	3	278	278	-	-	-	-	51,639	49,884	43,547	6,337	-	1,571	-	184	-
8	-	1	8	8	-	-	-	-	466	277	218	59	-	30	-	102	57
1	-	-	-	-	-	-	-	-	295	9	9	-	-	239	-	47	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	-	1	1	-	-	-	1	-	321	321	253	68	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	-	1	-	-	-	-	-	-	12	12	-	12	-	-	-	-	-
3	-	-	415	415	-	-	-	-	72,412	72,391	41,810	30,581	-	21	-	-	-
9	2	4	122	-	48	74	-	-	10,651	7,529	7,218	311	-	583	-	2,539	-
6	-	-	191	191	-	-	-	-	27,389	27,372	25,682	1,690	-	7	-	10	-
46	-	7	1,033	1,002	-	31	-	3	42,324	37,856	30,870	6,986	-	7	-	4,461	-
16	-	4	31	8	-	23	-	3	2,225	1,833	1,662	171	-	289	-	103	-
18	1	5	12	11	-	-	1	-	4,555	872	560	312	-	1,022	-	2,604	57
31	1	3	504	402	101	-	1	-	44,733	44,594	41,562	3,032	-	37	-	102	-
22	1	4	328	-	42	286	-	-	13,570	13,166	6,108	7,058	-	403	-	1	-
23	-	4	885	884	-	-	1	-	159,667	150,254	111,028	39,226	-	9,033	-	380	-
21	1	5	269	212	-	57	-	-	46,772	46,695	44,820	1,875	-	70	-	7	-
2	-	-	-	-	-	-	-	-	23	23	16	7	-	-	-	-	-

☆原因別・月別の火災発生状況☆

区 分	総 計		建 物			林 野			車 両	
	件数	損害額 (千円)	件数	焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)	件数	焼損面積 (a)	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)
合 計	153	313,869	93	3,062	295,293	2	6	-	18	10,861
た ば こ	14	25,725	4	490	25,642	-	-	-	2	80
こ ん ろ	19	565	19	13	473	-	-	-	-	-
か ま ど	1	3	1	-	3	-	-	-	-	-
風 呂 か ま ど	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
炉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
焼 却 炉	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ス ト ー ブ	7	51,708	7	278	49,907	-	-	-	-	1,571
こ た つ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ボ イ ラ ー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
煙 突 ・ 煙 道	1	285	1	2	285	-	-	-	-	-
排 気 管	5	440	-	-	-	-	1	-	5	434
電 気 機 器	15	315	14	43	266	-	-	-	1	49
電 気 装 置	5	371	3	-	74	-	-	-	1	50
電灯・電話等の配線	4	3,818	2	-	691	-	-	-	-	583
内 燃 機 関	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
配 線 器 具	6	22,459	5	84	15,513	-	-	-	1	6,945
火 あ そ び	4	5	-	-	-	-	-	-	-	-
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー	4	43	2	-	5	-	2	-	1	38
た き 火	2	9	1	4	8	-	-	-	-	-
溶 接 機 ・ 切 断 機	4	1,747	4	53	1,747	-	-	-	-	-
灯 火	1	125	1	-	125	-	-	-	-	-
衝 突 の 火 花	1	360	-	-	-	-	-	-	1	360
取 灰	2	12,382	1	423	7,932	-	1	-	-	-
火 入 れ	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
放 火	8	118	3	-	75	-	-	-	1	43
放 火 の 疑 い	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	35	110,381	16	846	110,128	2	2	-	3	135
不 明	12	83,009	9	826	82,419	-	-	-	2	573

(令和6年中)

船舶・航空機	その他		爆 発	月別の状況												
	件数	損害額 (千円)	損害額 (千円)	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
-	40	7,658	57	153	18	16	14	18	13	13	12	8	10	6	9	16
-	8	3	-	14	2	1	2	2	-	2	1	-	-	-	-	4
-	-	92	-	19	3	1	-	4	1	2	-	2	1	-	2	3
-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	173	57	7	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	3
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
-	-	6	-	5	1	-	1	1	-	-	1	-	-	1	-	-
-	-	-	-	15	2	-	3	2	-	-	-	3	1	2	1	1
-	1	247	-	5	-	-	-	-	-	-	2	1	-	1	1	-
-	2	2,544	-	4	1	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	1	-	6	-	2	-	1	-	-	-	-	-	1	1	1
-	4	5	-	4	-	1	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-
-	1	-	-	4	1	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
-	1	1	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	4	-	-	-	1	2	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
-	1	4,450	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
-	2	1	-	2	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
-	4	-	-	8	1	-	1	1	-	1	2	-	1	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	14	118	-	35	5	3	3	1	7	4	2	1	4	-	2	3
-	1	17	-	12	-	1	-	3	1	1	3	1	1	1	-	-

☆建物用途別火災発生状況☆

(令和6年中)

建築物用途	火 件 災 数	焼 損 棟 数				焼失面積 (㎡)	死者 (人)	負傷者 (人)	損 害 額 (千円)
		全焼	半焼	部分焼	ぼや				
住宅	27	9	3	5	24	1,199	1	13	165,699
併用住宅	2	-	-	1	1	2	-	1	305
共同住宅	30	-	-	6	25	371	1	9	18,676
劇場	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公会堂	-	-	-	-	-	-	-	-	-
キャバレー	-	-	-	-	-	-	-	-	-
遊技場	1	-	-	-	1	-	-	-	-
料理店	-	-	-	-	-	-	-	-	-
飲食店	-	-	-	-	-	-	-	-	-
物品販売店舗	1	-	-	-	1	-	-	2	108
旅館	-	-	-	-	-	-	-	-	-
病院	-	-	-	-	-	-	-	-	-
社会福祉施設	1	-	-	1	-	-	-	-	58
幼稚園	-	-	-	-	-	-	-	-	-
学校	-	-	-	-	-	-	-	-	-
図書館	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特殊浴場	1	-	-	-	1	-	-	-	44
公衆浴場	-	-	-	-	-	-	-	-	-
停車場	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神社・寺院 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
工場	12	4	-	2	9	562	-	3	79,139
スタジオ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
駐車場	-	-	-	-	-	-	-	-	-
航空機格納庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-
倉庫	8	8	2	2	5	491	-	1	9,041
事務所	1	-	-	-	1	1	-	-	64
複合用途（特定）	5	-	-	-	5	-	-	-	60
複合用途(非特定)	2	-	-	-	2	-	-	-	12
地下街	-	-	-	-	-	-	-	-	-
準地下街	-	-	-	-	-	-	-	-	-
文化財	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	2	4	-	4	1	436	-	-	22,078
合計	93	25	5	21	76	3,062	2	29	295,284

☆建物用途別出火原因☆

(令和6年中)

区 分	総 計	住 宅	併 用 住 宅	共 同 住 宅	遊 技 場	飲 食 店	物 品 販 売 店 舗	旅 館	病 院	社 会 福 祉 施 設	特 殊 浴 場	工 場	倉 庫	事 務 所	複 合 用 途 (特)	複 合 用 途 (非特)	そ の 他
火 災 件 数	93	27	2	30	1	-	1	-	-	1	1	12	8	1	5	2	2
た ば こ	4	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
こ ん ろ	19	6	-	9	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1
か ま ど	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
風 呂 か ま ど	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
炉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
焼 却 炉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ス ト ー プ	7	4	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
こ た つ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ボ イ ラ ー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
煙 突 ・ 煙 道	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
排 気 管	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電 気 機 器	14	2	-	5	-	-	-	-	-	-	-	2	3	1	-	1	-
電 気 装 置	3	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-
電灯・電話等の配線	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
内 燃 機 関	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
配 線 器 具	5	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
火 あ そ び	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
た き 火	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
溶 接 機 ・ 切 断 機	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	-	-	-	-
灯 火	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
衝 突 の 火 花	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
取 灰	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
火 入 れ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
放 火	3	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
放 火 の 疑 い	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	16	4	1	3	1	-	-	-	-	-	1	2	2	-	2	-	-
不 明	9	5	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-

☆令和 6 年中の主な火災☆

整理 番号	出火月	火災種別	火元用途	り災世帯 (世帯)	り災人員 (人)	死者数 (人)	負傷者数 (人)	焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)
1	3 月	建物	住宅	7	19	－	2	88	51,610
2	4 月	車両	－	－	－	1	－	－	43
3	4 月	建物	住宅	2	4	1	0	48	3,856
4	8 月	建物	共同住宅	1	3	－	3	－	－
5	8 月	車両	－	－	－	1	－	－	60
6	9 月	建物	工場	－	－	－	－	415	72,290
7	10 月	建物	住宅	9	18	－	－	402	38,750
8	12 月	建物	共同住宅	1	1	1	－	53	2,418

※主な火災とは

- 1 死者 1 人以上発生したもの
- 2 負傷者が 3 人以上発生したもの
- 3 建物焼損面積 1,000 ㎡以上のもの
- 4 損害額 3,000 万円以上のもの

☆防火対象物の地区別・署別・中高層建築物の状況☆

(令和7. 4. 1)

地 区 別		階層	3 ～ 10 階	11 階 以 上	地 下 1 階	地下2階以上
		地区別計				
合 計		8,801	8,561	240	1,167	55
緑 区	小 計	1,539	1,503	36	215	16
	橋 本	1,104	1,070	34	108	9
	大 沢	186	184	2	20	1
	城 山	93	93	—	16	3
	津 久 井	71	71	—	26	2
	相 模 湖	38	38	—	16	—
	藤 野	47	47	—	29	1
中 央 区	小 計	3,711	3,599	112	484	16
	小 山	323	297	26	46	1
	横 山	199	199	—	13	—
	清 新	640	613	27	104	5
	中 央	837	809	28	107	7
	星 が 丘	274	272	2	42	1
	光 が 丘	117	117	—	16	—
	大 野 北	893	872	21	105	1
	上 溝	230	224	6	28	—
	田 名	198	196	2	23	1
南 区	小 計	3,551	3,459	92	468	23
	大 野 中	503	494	9	59	5
	大 野 南	1,245	1,177	68	179	10
	麻 溝	146	145	1	35	2
	新 磯	25	25	—	6	1
	相 模 台	625	620	5	63	2
	相 武 台	351	351	—	26	1
	東 林	656	647	9	100	2
署 別		階層	3 ～ 10 階	11 階 以 上	地 下 1 階	地下2階以上
		署別計				
合 計		8,801	8,561	240	1,167	55
相 模 原 署	小 計	3,711	3,599	112	484	16
	本 署	1,694	1,613	81	240	11
	田 名 分 署	199	197	2	23	1
	淵 野 辺 分 署	864	843	21	101	1
	緑 が 丘 分 署	537	535	2	72	3
	上 溝 分 署	417	411	6	48	—
	小 計	3,551	3,459	92	468	23
南 署	本 署	937	902	35	129	6
	麻 溝 台 分 署	340	339	1	45	—
	新 磯 分 署	123	123	—	23	3
	東 林 分 署	549	542	7	82	2
	大 沼 分 署	432	423	9	50	4
	相 武 台 分 署	496	494	2	44	2
	上 鶴 間 分 署	674	636	38	95	6
北 署	小 計	1,383	1,347	36	144	13
	本 署	704	678	26	79	6
	大 沢 分 署	186	184	2	20	1
	相 原 分 署	400	392	8	29	3
	城 山 分 署	93	93	—	16	3
津 久 井 署	小 計	156	156	—	71	3
	本 署	75	75	—	30	2
	藤 野 分 署	49	49	—	29	1
	青 根 分 署	3	3	—	1	—
	鳥 屋 出 張 所	29	29	—	11	—

☆防火対象物の防火管理者状況☆

(令和7. 4. 1)

区 分		消 設 へ 防 置 法 用 対 第 設 象 1 備 物 7 等 数 条 〓	防 任 へ 火 対 法 管 第 理 象 8 者 物 条 選 数 〓	防 選 火 任 管 実 理 者 数	防 選 火 任 管 の 理 割 者 合 (%)	
・ ・ ・ は特定用途防火対象物						
合 計		21, 925	4, 435	3, 837	86. 5	
1	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場	10	4	4	100. 0
	ロ	公会堂、集会場	70	54	53	98. 1
2	イ	キャバレー、カフェ、ナイトクラブの類	—	—	—	—
	ロ	遊技場、ダンスホール	32	23	21	91. 3
	ハ	性風俗関連特殊営業	—	—	—	—
	ニ	カラオケ等	13	10	10	100. 0
3	イ	待合、料理店の類	2	2	2	100. 0
	ロ	飲食店	532	222	205	92. 3
4		百貨店、マーケット	600	424	387	91. 3
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所	315	67	65	97. 0
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	11, 220	1, 042	946	90. 8
6	イ	病院、診療所、助産所	227	60	58	96. 7
	ロ	老人短期入所施設等	338	271	246	90. 8
	ハ	老人デイサービスセンター等	394	192	182	94. 8
	ニ	幼稚園、特別支援学校	69	45	44	97. 8
7		小、中、高等学校、大学、各種学校	544	141	139	98. 6
8		図書館、博物館、美術館	11	8	8	100. 0
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類する公衆浴場	5	4	4	100. 0
	ロ	イに掲げるもの以外の公衆浴場	4	2	2	100. 0
10		車両の停車場、船舶、航空機の発着場 (旅客の乗降又は待合いの用に供する建築物)	11	—	—	—
11		神社、寺院、教会の類	103	55	52	94. 5
12	イ	工場、作業場	2, 033	152	146	96. 1
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ	3	—	—	—
13	イ	自動車車庫、駐車場	49	1	1	100. 0
	ロ	飛行機等の格納庫	—	—	—	—
14		倉庫	893	41	32	78. 0
15		前各号に該当しない事業場	1, 167	340	302	88. 8
16	イ	特定用途部分を含む防火対象物	1, 978	1, 039	733	70. 5
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	1, 295	234	193	82. 5
16の2		地下街	—	—	—	—
16の3		準地下街	—	—	—	—
17		重要文化財、重要民俗資料、史跡、重要美術品等の建造物	6	2	2	100. 0
18		アーケード	1	—	—	—
19		市町村長の指定する山林	—	—	—	—
20		総務省令で定める舟車	—	—	—	—

☆防火対象物の中高層別状況☆

(令和7. 4. 1)

区 分		中高層別									
		計	3 ～ 1 0 階	1 1 階	1 2 階	1 3 階	1 4 階	1 5 階 以上	地下 1 階	地下 2 階	地下 3 階 以上
・・・は特定用途防火対象物											
合 計		8, 801	8, 561	63	36	27	63	51	1, 167	49	6
1	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場	3	3	—	—	—	—	1	—	—
	ロ	公会堂、集会場	18	18	—	—	—	—	7	1	—
2	イ	キャバレー、カフェ、ナイトクラブの類	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	遊技場、ダンスホール	13	13	—	—	—	—	1	1	—
	ハ	性風俗関連特殊営業	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ニ	カラオケ等	5	5	—	—	—	—	—	—	—
3	イ	待合、料理店の類	1	1	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	飲食店	31	31	—	—	—	—	11	1	—
4		百貨店、マーケット	47	47	—	—	—	—	18	1	—
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所	49	46	1	—	—	2	16	—	—
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	5, 024	4, 833	49	28	22	52	437	21	—
6	イ	病院、診療所、助産所	86	85	—	—	—	1	22	—	—
	ロ	老人短期入所施設等	117	117	—	—	—	—	15	—	—
	ハ	老人デイサービスセンター等	66	66	—	—	—	—	13	—	—
	ニ	幼稚園、特別支援学校	14	14	—	—	—	—	5	—	—
7		小、中、高等学校、大学、各種学校	275	275	—	—	—	—	42	1	—
8		図書館、博物館、美術館	2	2	—	—	—	—	2	2	—
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類する公衆浴場	—	—	—	—	—	—	1	—	—
	ロ	イに掲げるもの以外の公衆浴場	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10		車両の停車場、船舶、航空機の発着場(旅客の乗降又は待合いの用に供する建築物)	1	1	—	—	—	—	—	—	—
11		神社、寺院、教会の類	16	16	—	—	—	—	9	—	—
12	イ	工場、作業場	344	344	—	—	—	—	41	1	—
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
13	イ	自動車車庫、駐車場	7	7	—	—	—	—	1	—	—
	ロ	飛行機等の格納庫	—	—	—	—	—	—	—	—	—
14		倉庫	104	104	—	—	—	—	8	—	—
15		前各号に該当しない事業場	402	402	—	—	—	—	117	6	2
16	イ	特定用途部分を含む防火対象物	1, 247	1, 216	5	5	4	7	283	12	2
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	929	915	8	3	1	1	117	2	2
16の2		地下街	—	—	—	—	—	—	—	—	—
16の3		準地下街	—	—	—	—	—	—	—	—	—
17		重要文化財、重要民俗資料、史跡、重要美術品等の建造物	—	—	—	—	—	—	—	—	—
18		アーケード	—	—	—	—	—	—	—	—	—
19		市町村長の指定する山林	—	—	—	—	—	—	—	—	—
20		総務省令で定める舟車	—	—	—	—	—	—	—	—	—

★署別・防火対象物別中高層建築物の状況★

区 分 ・・・は特定用途防火対象物			対 象 物 合 計	相 模 原 署				
				本 署	田 名 分 署	淵 野 辺 分 署	緑 が 丘 分 署	上 溝 分 署
合 計			8,801	1,694	199	864	537	417
1	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場	3		-	-	1	1
	ロ	公会堂、集会場	18	4	-	2	-	-
2	イ	キャバレー、カフェ、ナイトクラブの類	-	-	-	-	-	-
	ロ	遊技場、ダンスホール	13	2	-	4	-	-
	ハ	性風俗関連特殊営業	-	-	-	-	-	-
	ニ	カラオケ等	5	2	-	-	-	-
3	イ	待合、料理店の類	1	-	-	-	-	-
	ロ	飲食店	31	8	-	-	2	2
4		百貨店、マーケット	47	12	-	3	3	4
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所	49	13	-	7	1	3
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	5,024	928	63	522	259	240
6	イ	病院、診療所、助産所	86	13	3	5	2	4
	ロ	老人短期入所施設等	117	20	4	5	5	13
	ハ	老人デイサービスセンター等	66	9	1	6	9	5
	ニ	幼稚園、特別支援学校	14	2	-	2	1	-
7		小、中、高等学校、大学、各種学校	275	14	10	30	22	16
8		図書館、博物館、美術館	2	-	-	-	1	-
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類する公衆浴場	-	-	-	-	-	-
	ロ	イに掲げるもの以外の公衆浴場	-	-	-	-	-	-
10		車両の停車場、船舶、航空機の発着場 (旅客の乗降又は待合いの用に供する建築物)	1	1	-	-	-	-
11		神社、寺院、教会の類	16	3	-	2	1	2
12	イ	工場、作業場	344	73	57	23	1	9
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ	-	-	-	-	-	-
13	イ	自動車車庫、駐車場	7	3	1	1	-	-
	ロ	飛行機等の格納庫	-	-	-	-	-	-
14		倉庫	104	22	20	7	16	10
15		前各号に該当しない事業場	402	115	13	24	36	15
16	イ	特定用途部分を含む複合用途防火対象物	1,247	261	8	126	100	55
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	929	189	19	95	77	38
16の2		地下街	-	-	-	-	-	-
16の3		準地下街	-	-	-	-	-	-
17		重要文化財、重要民俗資料、史跡、重要美術品等の建造物	-	-	-	-	-	-
18		アーケード	-	-	-	-	-	-
19		市町村長の指定する山林	-	-	-	-	-	-
20		総務省令で定める舟車	-	-	-	-	-	-

(令和7. 4. 1)

南 署							北 署				津久井署			
本 署	麻 溝 台 分 署	新 磯 分 署	東 林 分 署	大 沼 分 署	相 武 台 分 署	上 鶴 間 分 署	本 署	大 沢 分 署	相 原 分 署	城 山 分 署	本 署	藤 野 分 署	青 根 分 署	鳥 屋 出 張 所
937	340	123	549	432	496	674	704	186	400	93	75	49	3	29
-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	4	1	-	1	-	1	1	-	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	-	1	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
3	-	1	5	-	-	3	5	-	1	-	1	-	-	-
4	1	1	2	8	1	4	2	-	1	-	1	-	-	-
-	2	1	-	1	-	8	4	2	-	-	1	6	-	-
597	168	52	318	249	376	439	424	130	194	48	13	4	-	-
7	13	3	5	8	2	4	3	3	4	1	4	2	-	-
11	2	11	2	7	5	6	2	5	4	3	5	5	1	1
6	4	1	-	2	2	7	5	1	3	-	2	1	1	1
-	1	1	2	1	2	-	-	1	-	-	1	-	-	-
34	47	6	10	8	10	13	6	13	8	9	9	4	-	6
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	1	-	-	1	2	-	-	-	2	-	1	-	-
-	28	4	-	18	-	3	11	8	81	5	5	6	-	12
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	4	2	-	5	-	4	2	1	7	-	3	-	-	1
28	10	13	10	23	5	21	31	4	29	8	9	5	-	3
165	35	17	114	55	53	79	115	12	24	7	13	6	1	1
77	25	8	80	41	37	80	91	5	41	9	8	6	-	3
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

☆署別・種別対象物数☆

(令和7. 4. 1)

署 別		消設（ 防置法 用対第 設象1 備物7 等数条 ）	定 期 点 検 A	定 期 点 検 B	1 種 A	1 種 B	2 種 A	2 種 B	3 種 A	3 種 B
合 計		21, 925	532	177	1, 995	434	3, 695	382	3, 530	11, 180
相 模 原 署	小 計	8, 769	142	77	805	186	1, 592	174	1, 585	4, 208
	本 署	3, 245	64	43	304	50	701	80	582	1, 421
	田 名 分 署	1, 181	10	3	74	22	203	12	293	564
	淵 野 辺 分 署	1, 828	27	7	157	31	371	17	275	943
	緑 が 丘 分 署	1, 301	23	12	152	48	157	37	195	677
	上 溝 分 署	1, 214	18	12	118	35	160	28	240	603
南 署	小 計	7, 842	167	71	578	111	1, 412	110	992	4, 401
	本 署	1, 786	30	23	134	26	318	23	203	1, 029
	麻 溝 台 分 署	939	40	11	56	13	240	10	138	431
	新 磯 分 署	710	17	3	74	9	41	18	81	467
	東 林 分 署	1, 076	9	20	69	21	135	7	132	683
	大 沼 分 署	1, 106	40	3	94	16	227	14	140	572
	相 武 台 分 署	858	7	6	60	7	202	8	104	464
	上 鶴 間 分 署	1, 367	24	5	91	19	249	30	194	755
北 署	小 計	3, 911	83	16	263	106	562	78	733	2, 070
	本 署	1, 270	20	10	102	34	210	25	231	638
	大 沢 分 署	747	20	5	44	23	94	29	148	384
	相 原 分 署	1, 341	30	0	72	24	189	10	295	721
	城 山 分 署	553	13	1	45	25	69	14	59	327
津 久 井 署	小 計	1, 403	140	13	349	31	129	20	220	501
	本 署	639	130	—	89	18	63	12	94	233
	藤 野 分 署	296	5	13	81	5	30	4	60	98
	青 根 分 署	162	2	—	146	1	—	—	6	7
	鳥 屋 出 張 所	306	3	—	33	7	36	4	60	163

☆防火対象物査察実施状況☆

区 分		査 察 実 施 数	指 防 導 火 の 対 あ 象 つ 物 た 数	指 防 導 火 の 対 な 象 か つ 物 た 数
□…は特定用途防火対象物				
合 計		2,097	1,005	1,092
1	イ 劇場、映画館、演芸場、観覧場	3	1	2
	ロ 公会堂、集会場	13	6	7
2	イ キャバレー、カフェ、ナイトクラブの類	-	-	-
	ロ 遊技場、ダンスホール	8	7	1
	ハ 性風俗関連特殊営業	-	-	-
	ニ カラオケ等	2	2	-
3	イ 待合、料理店の類	-	-	-
	ロ 飲食店	48	30	18
4	百貨店、マーケット	114	54	60
5	イ 旅館、ホテル、宿泊所	109	13	96
	ロ 寄宿舎、下宿、共同住宅	308	143	165
6	イ 病院、診療所、助産所	32	13	19
	ロ 老人短期入所施設等	72	50	22
	ハ 老人デイサービスセンター等	70	26	44
	ニ 幼稚園、盲学校、聾学校又は養護学校	13	8	5
7	小、中、高等学校、大学、各種学校	40	13	27
8	図書館、博物館、美術館	4	1	3
9	イ 蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類する公衆浴場	1	-	1
	ロ イに掲げるもの以外の公衆浴場	-	-	-
10	車両の停車場、船舶、航空機の発着場 (旅客の乗降又は待合いの用に供する建築物)	-	-	-
11	神社、寺院、教会の類	17	5	12
12	イ 工場、作業場	420	176	244
	ロ 映画スタジオ、テレビスタジオ	-	-	-
13	イ 自動車車庫、駐車場	16	9	7
	ロ 飛行機等の格納庫	-	-	-
14	倉庫	184	93	91
15	前各号に該当しない事業場	157	70	87
16	イ 特定用途部分を含む複合用途防火対象物	265	166	99
	ロ イ以外の複合用途防火対象物	201	119	82
16の2	地下街	-	-	-
16の3	準地下街	-	-	-
17	重要文化財、重要民俗資料、史跡、重要 美術品等の建造物	-	-	-
18	アーケード	-	-	-
19	市町村長の指定する山林	-	-	-
20	総務省令で定める舟車	-	-	-

(令和6年度)

指導内容							
指導 総 数	建 防 火 築 的 物 措 の 置	消 防 用 設 備 等	火 気 使 用 設 備	危 険 物 関 係	電 気 関 係	防 火 管 理	住 宅 用 火 災 警 報 器
1,929	39	1,131	14	65	13	674	4
1	-	1	-	-	-	-	-
16	-	4	-	-	-	12	-
-	-	-	-	-	-	-	-
18	-	7	-	-	-	11	-
-	-	-	-	-	-	-	-
4	-	2	-	-	-	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-
64	1	38	-	-	1	24	-
123	4	54	-	3	2	60	-
27	-	11	1	-	-	15	-
203	1	168	-	-	-	31	3
27	1	13	-	-	-	13	-
112	7	43	6	-	-	56	-
43	1	19	-	-	-	23	-
17	-	7	-	-	-	10	-
21	-	13	2	-	-	6	-
4	-	2	-	-	-	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
7	-	3	-	-	-	4	-
306	1	212	3	38	7	44	-
-	-	-	-	-	-	-	1
16	-	11	-	-	-	5	-
-	-	-	-	-	-	-	-
160	3	135	-	7	-	15	-
111	2	67	2	5	-	37	-
455	6	174	-	1	1	271	-
194	1	147	-	11	2	33	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

★建築物消防同意事務取扱状況★

(令和6年度)

区 分			受 付 件 数					同 意 件 数					不 同 意 件 数			
			計	新築	増築	改築	その他	計	新築	増築	改築	その他	新築	増築	改築	その他
計			2,005	1,934	63	1	7	1,997	1,929	60	1	7	-	-	-	-
1	イ	映画館等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	集会場等	3	2	1	-	-	3	2	1	-	-	-	-	-	-
2	イ	キャバレー等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	遊技場等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ハ	風俗関連特殊営業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ニ	カラオケ等	1	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-
3	イ	料理店等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	飲食店等	4	4	-	-	-	4	4	-	-	-	-	-	-	-
4		百貨店、マーケット等	14	13	1	-	-	14	13	1	-	-	-	-	-	-
5	イ	旅館等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	共同住宅等	229	224	5	-	-	230	225	5	-	-	-	-	-	-
6	イ	病院等	5	3	2	-	-	5	3	2	-	-	-	-	-	-
	ロ	老人短期入所施設等	18	16	2	-	-	18	16	2	-	-	-	-	-	-
	ハ	老人デイサービスセンター等	4	2	1	-	1	5	3	1	-	1	-	-	-	-
	ニ	幼稚園等	3	2	1	-	-	3	2	1	-	-	-	-	-	-
7		小中高大学校等	5	-	5	-	-	4	-	4	-	-	-	-	-	-
8		図書館等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	イ	蒸・熱気浴場等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	公衆浴場	1	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
10		車両の停車場等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11		神社、寺院等	1	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
12	イ	工場・作業場	24	14	9	-	1	22	13	8	-	1	-	-	-	-
	ロ	スタジオ等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	イ	車庫、駐車場等	10	9	1	-	-	10	9	1	-	-	-	-	-	-
	ロ	格納庫等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14		倉庫	39	35	2	-	2	37	34	1	-	2	-	-	-	-
15		その他の事業場	81	70	11	-	-	80	69	11	-	-	-	-	-	-
16	イ	特定複合用途	23	18	2	1	2	23	18	2	1	2	-	-	-	-
	ロ	その他 //	11	10	1	-	-	10	9	1	-	-	-	-	-	-
16の2		地下街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16の3		準地下街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17		文化財	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18		アーケード	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令別表以外		危険物施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		工作物等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		専用住宅	1,529	1,512	17	-	-	1,526	1,509	17	-	-	-	-	-	-
		併用住宅	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		エレベーター等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

☆火災予防上必要な各種申請・届出・願・報告書☆

(令和6年度)

		計	予防課	危険物保安課	相模原署	南 署	北 署	津久井署
消防法及び火災予防条例等に基づく各種の申請、届出等の件数		24,302	2,352	11	8,385	7,728	4,138	1,680
消防同意受付		2,005	1,997	—	—	—	—	—
防火管理者選任（解任）届		1,201	—	—	476	428	234	63
統括防火管理者選任（解任）届		36	—	—	9	16	11	—
消防計画作成（変更）届		1,303	—	—	498	465	261	79
全体についての消防計画作成（変更）届		41	—	—	7	21	13	—
表示マーク交付（更新）申請		1	—	—	—	—	1	—
消防法令適合通知書交付申請		7	—	—	1	1	1	4
防火対象物定期点検報告		628	—	—	137	367	110	14
防火対象物定期点検特例申請		46	—	—	9	18	18	1
消防用設備等着工届		535	101	—	175	160	79	20
消防用設備等設置届		1,582	121	—	610	531	245	75
消防用設備等工事計画		208	27	—	79	60	33	9
消防用設備等点検報告		7,368	—	—	2,903	2,582	1,438	445
消防用設備等検査済証交付		121	20	—	48	29	10	14
消防用設備等特例適用承認申請		33	—	—	10	3	2	18
禁止行為解除承認申請		61	—	—	7	49	4	1
火災予防業務計画		3	—	—	2	—	1	—
管理権原者変更届		5	—	—	4	—	1	—
防火対象物使用開始届		879	29	—	317	324	110	99
火を使用する設備等の設置（変更）届		94	3	—	35	30	9	17
急速充電・発電・変電・蓄電池等・ネオン管灯設備設置届		140	25	—	44	38	19	14
水素ガス気球設置届		—	—	—	—	—	—	—
火煙発生届		663	—	—	142	147	154	220
煙火消費届		104	—	11	22	6	31	34
催物開催届		6	—	—	2	3	—	1
水道断減水届		87	—	—	30	39	9	9
道路工事・占用届		1,919	—	—	975	493	331	120
露店等の開設届出		550	—	—	166	223	83	78
少量危険物等（貯蔵・取扱）開始（廃止）届		111	—	—	45	24	27	15
指定可燃物（貯蔵・取扱）開始（廃止）届		14	—	—	10	2	2	—
指定洞道等届		—	—	—	—	—	—	—
圧縮アセチレンガス等（貯蔵・取扱）開始（廃止）届		56	—	—	26	16	8	6
罹災証明願		116	—	—	36	30	24	26
防火管理講習資格証明申請		27	27	—	—	—	—	—
防災管理講習資格証明申請		—	—	—	—	—	—	—
消防訓練指導申請、消防訓練通報		3,979	—	—	1,530	1,347	808	294
遠隔移報システム等受付		11	—	—	6	1	1	3
防火相談		15	2	—	5	7	—	1
意見書		—	—	—	—	—	—	—
防 災 管 理	防災管理管理者選任（解任）届	45	—	—	2	32	11	—
	統括防災管理者選任（解任）届	4	—	—	—	3	1	—
	消防計画作成（変更）届	48	—	—	3	32	13	—
	全体についての消防計画作成（変更）届	6	—	—	—	3	3	—
	自衛消防組織設置（変更）届	19	—	—	7	5	7	—
	防災管理点検結果報告	218	—	—	7	188	23	—
防災管理点検報告特例認定申請		7	—	—	—	5	2	—

★危険物施設の状況★

(令和 7. 4. 1)

施設 区分 地区別 区 分		合 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所						
				小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タン ク 貯 蔵 所	屋 内 タン ク 貯 蔵 所	地 下 タン ク 貯 蔵 所	簡 易 タン ク 貯 蔵 所	移 動 タン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給油取扱所		第 一 種 販 売 取 扱 所	第 二 種 販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所	
													自 家 用	営 業 用				
合 計		839	8	514	187	20	12	191	4	85	15	317	58	74	6	3	176	
緑 区	小計	313	2	200	67	12	8	73	3	33	4	111	24	25	-	1	61	
	橋本	96	2	61	33	8	1	15	-	4	-	33	7	6	-	1	19	
	大沢	63	-	41	5	2	5	19	-	9	1	22	6	1	-	-	15	
	城山	37	-	23	8	-	-	9	1	4	1	14	1	4	-	-	9	
	津久井	73	-	49	15	2	1	13	2	14	2	24	5	9	-	-	10	
	相模湖	23	-	14	5	-	-	8	-	1	-	9	2	2	-	-	5	
	藤野	21	-	12	1	-	1	9	-	1	-	9	3	3	-	-	3	
中 央 区	小計	356	5	215	83	8	1	69	-	45	9	136	24	31	6	2	73	
	小山	43	-	27	18	-	-	7	-	2	-	16	3	1	-	2	10	
	横山	12	-	6	6	-	-	-	-	-	-	6	2	2	-	-	2	
	清新	44	1	19	8	-	1	6	-	1	3	24	1	6	4	-	13	
	中央	31	-	19	3	1	-	12	-	3	-	12	-	5	1	-	6	
	星が丘	12	-	7	-	-	-	2	-	5	-	5	-	3	-	-	2	
	光が丘	9	-	3	1	-	-	1	-	1	-	6	3	3	-	-	-	
	大野北	46	2	31	12	1	-	17	-	1	-	13	3	3	-	-	7	
	上溝	50	1	37	4	1	-	3	-	26	3	12	4	4	-	-	4	
	田名	109	1	66	31	5	-	21	-	6	3	42	8	4	1	-	29	
南 区	小計	170	1	99	37	-	3	49	1	7	2	70	10	18	-	-	42	
	大野中	46	1	28	14	-	1	8	-	4	1	17	3	6	-	-	8	
	大野南	21	-	11	2	-	1	7	-	1	-	10	1	4	-	-	5	
	麻溝	53	-	35	10	-	1	23	1	-	-	18	5	2	-	-	11	
	新磯	8	-	4	-	-	-	3	-	1	-	4	-	2	-	-	2	
	相模台	31	-	14	7	-	-	6	-	1	-	17	-	2	-	-	15	
	相武台	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	1	
	東林	9	-	7	4	-	-	2	-	-	1	2	-	2	-	-	-	
保安 監督 者等 選任 状況	保安監督者	491	8	240	175	20	-	39	4	-	2	243	58	74	4	3	104	
	取 扱 者	348	-	274	12	-	12	152	-	85	13	74	-	-	2	-	72	
	合 計	839	8	514	187	20	12	191	4	85	15	317	58	74	6	3	176	
査 察 状 況	対象数	839	8	514	187	20	12	191	4	85	15	317	58	74	6	3	176	
	査察件数	209	-	128	26	-	4	34	-	63	1	81	6	19	1	1	54	
	実施率	25%	0%	25%	14%	0%	33%	18%	0%	74%	7%	26%	10%	26%	17%	33%	31%	
	指導施設数	42	-	23	7	-	-	10	-	6	-	19	1	7	-	-	11	
	指導 内容	位置	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		構造	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		設備	7	-	3	1	-	-	2	-	-	-	4	-	3	-	-	1
		管理	64	-	36	6	-	-	21	-	9	-	28	2	7	-	-	19
		合計	72	-	40	8	-	-	23	-	9	-	32	2	10	-	-	20

★年度別危険物施設数★

(令和7. 4. 1)

施設区分 \ 年度	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	令和 7 年
事業所数	521	513	501	493	482	475	466	462	457	453
合 計	939	916	898	884	872	864	854	846	838	839
製 造 所	10	9	9	9	9	9	9	9	8	8
屋 内 貯 蔵 所	186	188	191	193	192	192	190	185	186	187
屋外タンク貯蔵所	19	19	20	19	19	20	20	20	20	20
屋内タンク貯蔵所	14	14	13	13	13	11	11	12	12	12
地下タンク貯蔵所	227	212	206	199	196	194	191	188	188	191
簡易タンク貯蔵所	6	6	4	4	4	4	4	4	4	4
移動タンク貯蔵所	96	93	90	90	92	88	88	87	87	85
屋 外 貯 蔵 所	21	19	18	18	15	15	15	16	14	15
給 油 取 扱 所	147	146	142	142	141	139	136	136	135	132
第 1 種販売取扱所	8	7	6	6	6	6	5	5	5	6
第 2 種販売取扱所	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
一 般 取 扱 所	202	200	196	188	182	183	182	181	176	176

★署別・類別貯蔵取扱量★

(令和7. 4. 1)

署 区 別 分 \ 種 別 分		第 1 類 (k g)	第 2 類 (k g)	第 3 類 (k g)	第 4 類 (K L)	第 5 類 (k g)	第 6 類 (k g)
合 計		560, 615	18, 883	28	20, 177	3, 243	1, 034
相模原署	小 計	35, 691	16, 510	9	11, 226	2, 544	823
	本 署	32, 241	210	1	5, 918	1, 044	805
	田名分署	3, 450	3, 200	3	2, 529	—	19
	淵野辺分署	—	13, 100	5	734	—	—
	緑が丘分署	—	—	—	687	1, 500	—
	上溝分署	—	—	—	1, 357	—	—
南 署	小 計	419	1, 069	2	3, 848	35	211
	本 署	—	—	—	550	—	—
	麻溝台分署	419	45	2	1, 445	—	211
	新磯分署	—	—	—	571	—	—
	東林分署	—	1, 024	—	198	—	—
	大沼分署	—	—	—	778	35	—
	相武台分署	—	—	—	19	—	—
	上鶴間分署	—	—	—	287	—	—
北 署	小 計	524, 179	1, 179	17	3, 645	664	0
	本 署	11, 900	1, 164	—	1, 482	581	—
	大沢分署	—	—	—	346	—	—
	相原分署	512, 279	15	17	1, 246	83	—
	城山分署	—	—	—	571	—	—
津久井署	小 計	325	125	0	1, 457	0	0
	本 署	—	—	—	738	—	—
	藤野分署	—	—	—	265	—	—
	青根分署	—	—	—	44	—	—
	鳥屋出張所	325	125	—	410	—	—

☆ 気象観測表 ☆ 消防指令センター観測分

(令和6年中)

月 別		1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	平均	極値
平均風速	最大 (m/s)	9.8	13.6	13.0	12.6	12.7	10.5	11.3	11.8	11.8	10.9	9.3	8.6	11.3	13.6
	風 向	西北西	北	北西	南	南	南	南	南	南	西北西	西北西	西北西		
	起 日	13日	19日	20日	9日	7日	30日	24日	19日	19日	7日	28日	12日		
	平均 (m/s)	2.9	3.1	3.4	2.8	4.0	3.1	2.7	3.3	3.1	2.7	2.7	2.8	3.1	4.0
最多風向		西北西	北	北	南	南	南	南	南	南	西北西	西北西	西北西		
最大瞬間風速	風速 (m/s)	18.3	21.4	22.7	21.1	21.7	16.9	32.4	18.4	24.7	14.9	13.6	14.1	20.0	32.4
	風 向	北	北北西	南	南	南	南南東	西	北西	北西	南	北北東	西		
	起 日	1日	27日	29日	9日	28日	30日	24日	19日	19日	7日	18日	6日		
気温	平均 (℃)	6.8	7.7	9.3	16.7	19.6	22.9	29.1	29.0	26.5	20.3	13.5	7.6	17.4	29.1
	最高 (℃)	16.0	22.7	29.2	28.1	29.2	34.7	39.3	36.5	36.3	31.3	23.8	17.8	28.7	39.3
	起 日	6日	20日	31日	28日	21日	24日	8日	4日	18日	2日	17日	3日		
	最低 (℃)	-1.0	0.5	0.6	6.7	9.7	15.2	22.0	23.2	18.5	11.2	5.0	0.1	9.3	-1.0
	起 日	14日	5日	11日	10日	10日	4日	17日	19日	25日	21日	30日	23日		
湿度	平均 (%)	50.0	62.4	56.3	69.4	69.0	75.5	73.7	78.3	78.6	79.0	68.4	51.8	67.7	79.0
	最小 (%)	14.4	17.9	9.4	14.8	17.6	29.9	33.0	42.5	40.9	38.7	19.2	14.8	24.4	9.4
	起 日	16日	28日	21日	10日	10日	15日	8日	10日	7日	31日	28日	22日		
気圧	平均 (hPa)	1001.2	1004.9	998.1	999.7	998.9	995.2	994.1	993.8	999.2	1004.3	1003.3	998.5	999.27	1004.9
	最高 (hPa)	1015.5	1015.4	1012.3	1015.8	1008.8	1006.4	1005	1001	1007.1	1019.3	1015.9	1012.3	1011.2	1019.3
	起 日	20日	12日	11日	11日	11日	6日	27日	20日	29日	21日	25日	25日		
	最低 (hPa)	985.2	987.6	977.7	985.8	980.4	984.0	983.3	983.9	987.2	991.4	984.2	984.7	984.6	977.7
	起 日	24日	16日	20日	30日	29日	23日	11日	11日	22日	1日	29日	31日		
降水日数		4	13	12	11	15	13	12	15	11	13	10	0		合計 129
雲量平均		3.6	6.1	5.5	7.5	6.6	7.2	6.8	6.7	6.3	7.9	5.3	3.4		

風向頻度 (%)	北	北北東	北東	東北東	東	東南東	南東	南南東	南	南南西	南西	西南西	西	西北西	北西	北北西	静穏
	12.7	6.9	4.7	2.4	2.1	1.8	2.2	6.0	15.7	1.9	1.4	1.9	5.3	11.9	8.6	10.4	4.1

- (参考) 1 データは相模原市消防局観測値
2 風向風速は地上高37mでの観測値
3 最多風向は、風向頻度の最大値
4 雲量平均は、3・6・9・12・15・18・21・24時の8回の平均を日平均値とし、算出

☆ 気象観測表 ☆ 津久井消防署観測分

(令和6年中)

月 別		1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	平均	極値
平均風速	最大 (m/s)	8.7	5.4	6.6	4.9	5.7	5.4	5.6	4.8	4.4	3.8	4.1	5.9	5.4	8.7
	風 向	北西	西北西	西北西	西北西	東南東	西北西	西北西	西北西	西北西	西北西	西北西	西北西		
	起 日	13日	16日	18日	11日	28日	14日	1日	14日	14日	31日	27日	2 2 日		
	平均 (m/s)	1.8	1.4	1.5	1.3	1.5	1.3	1.3	1.3	1.2	1.1	1.2	1.6	1.4	1.8
最 多 風 向		北西	西北西	西北西	西北西	西北西	西北西	西北西	西北西	西北西	西北西	西北西	西北西		
最大瞬間風速	風 速 (m/s)	17.5	13.6	15.3	10.7	15.0	10.0	16.2	10.9	10.7	8.4	9.1	14.0	12.6	17.5
	風 向	西北西	北北西	北西	北西	北西	東	西南西	西北西	北	北西	北西	北西		
	起 日	16日	15日	21日	19日	6日	14日	24日	16日	2日	7日	30日	22日		
気温	平均 (℃)	6.0	5.8	7	14.9	17.8	21.2	26.7	27.2	24.5	18.1	11.1	4.4	15.4	27.2
	最高 (℃)	17.5	22.0	27.4	27.6	29.4	33.6	37.1	35.7	35.1	31.3	23.2	16.4	28.0	37.1
	起 日	6日	20日	31日	28日	24日	25日	8日	12日	18日	2日	17日	3日		
	最低 (℃)	-3.4	-2.2	-2.7	3.6	6.6	13.5	21.0	22.1	14.9	8.5	0.8	-3.9	6.6	-3.9
	起 日	12日	3日	22日	11日	10日	4日	16日	31日	25日	21日	30日	23日		
湿度	平均 (%)	57.9	70.1	64.0	74.5	72.1	78.4	80.5	81.4	83.6	87.7	81.5	65.5	74.8	87.7
	最小 (%)	10.9	17.0	7.2	13.2	19.9	32.6	32.9	38.7	41.7	37.0	17.4	14.1	23.6	7.2
	起 日	16日	28日	18日	10日	10日	8日	8日	10日	6日	20日	28日	22日		
気圧	平均 (hPa)	993.8	993.5	986	987.9	987.1	983.6	982.8	982.5	987.8	992.6	991.4	986.5	987.958	993.8
	最高 (hPa)	1008.1	1003.8	999.7	1003.7	996.9	994.5	993.5	989.6	995.7	1007.4	1004.1	1000.1	999.758	1008.1
	起 日	20日	3日	11日	11日	11日	6日	27日	20日	29日	21日	25日	25日		
	最低 (hPa)	977.9	975.5	965.7	974.1	967	972.7	971.7	972.5	975.6	980.1	972.3	972.7	973.15	968.7
	起 日	24日	16日	20日	9日	28日	24日	11日	11日	22日	1日	29日	31日		
降 水 日 数		3	11	11	12	14	10	9	13	9	12	6	0		合計 110

風向頻度 (%)	北	北北東	北東	東北東	東	東南東	南東	南南東	南	南南西	南西	西南西	西	西北西	北西	北北西	静穏
	0.8	0.2	0.3	0.7	9.9	12.1	7.1	3.3	2.5	1.8	2.3	3.5	13.0	26.1	8.6	2.2	5.6

- (参考) 1 データは津久井消防署観測値
 2 風向風速は地上高13mでの観測値
 3 最多風向は、風向頻度の最大値

☆降雨状況☆

(令和6年中)

月 別	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	年 降水量	10分間 最高	起 時	1 時間 最高	起 時	1 日 最高	起 日
相模原 (mm)	47.5	88.5	257.5	136.0	199.5	328.5	79.0	610.0	78.0	213.0	106.5	0.0	2144	17.0	9月19日	39.5	8月29日	216.0	8月30日
津久井 (mm)	42.0	42.5	163.0	117.0	160.0	273.5	84.5	485.5	49.5	126.0	78.5	0.0	1622	15.0	8月31日	64.5	8月31日	175.0	8月29日
田 名 (mm)	48.0	91.0	282.5	148.0	202.0	325.5	92.0	633.0	85.0	187.0	109.5	0.0	2203.5	13.0	8月29日	44.5	8月30日	258.5	8月30日
淵野辺 (mm)	45.5	84.5	254.5	110.5	192.5	306.0	103.5	497.5	98.5	185.5	92.0	0.0	1970.5	17.5	7月31日	50.5	7月31日	181.5	8月30日
緑が丘 (mm)	41.0	66.5	256.0	114.0	201.5	310.5	95.0	557.5	105.5	178.5	96.5	0.0	2022.5	17.0	7月31日	40.0	7月31日	230.5	8月30日
上 溝 (mm)	40.5	70.5	241.0	128.0	180.5	289.0	86.0	542.0	86.0	171.0	91.0	0.0	1925.5	13.5	7月31日	33.0	7月31日	228.5	8月30日
南 (mm)	3.0	81.0	228.5	115.5	241.0	335.0	92.5	489.0	123.0	181.5	96.5	0.0	1986.5	16.0	8月27日	43.0	7月31日	188.0	8月30日
新 磯 (mm)	43.5	78.5	239.0	119.5	224.5	350.5	125.0	518.0	104.0	186.0	103.5	0.0	2092	16.0	7月31日	47.0	7月31日	200.0	8月30日
東 林 (mm)	47.5	92.5	225.0	122.5	239.5	364.0	93.5	462.5	107.0	190.5	107.5	0.0	2052	12.0	8月27日	31.0	8月27日	188.0	8月30日
大 沼 (mm)	50.0	87.5	234.0	106.0	190.0	322.0	113.5	475.0	130.0	192.5	100.0	0.0	2000.5	21.0	7月31日	65.5	7月31日	180.5	8月30日
相武台 (mm)	51.0	100.5	242.5	123.5	236.0	361.5	125.5	475.5	120.5	188.0	114.0	0.0	2138.5	19.5	7月31日	52.0	7月31日	184.0	8月30日
北 (mm)	43.0	77.0	232.0	126.5	177.5	318.0	91.5	710.0	86.0	175.0	93.0	0.0	2129.5	16.0	8月30日	54.5	8月30日	227.0	8月30日
大 沢 (mm)	38.5	62.0	213.5	123.0	159.0	295.0	79.5	590.5	77.0	162.5	93.0	0.0	1893.5	12.0	8/29.30	45.0	8月30日	204.5	8月30日
相 原 (mm)	47.5	96.0	246.5	130.0	184.0	315.5	98.0	673.5	102.5	200.0	95.5	0.0	2189	25.0	9月19日	51.5	8月29日	243.0	8月29日
城 山 (mm)	43.5	67.0	216.5	116.0	168.5	305.0	83.0	640.0	81.5	189.0	83.0	0.0	1993	11.5	2025/8/9 8/29	45.0	8月29日	233.5	8月29日
派出所 (mm)	45.0	75.5	193.5	126.5	195.0	307.5	88.5	667.5	86.0	187.5	97.5	0.0	2070	20.0	8月31日	49.5	8月29日	237.5	8月29日
藤 野 (mm)	37.5	59.0	144.5	93.0	132.5	247.0	88.0	416.5	35.5	108.5	63.0	0.0	1425	10.5	8/29/31	38.5	8月29日	158.5	8月29日
鳥 屋 (mm)	49.5	98.0	234.0	148.5	209.0	302.5	113.0	644.5	98.5	196.0	104.5	0.0	2198	21.0	8月31日	70.0	8月31日	219.0	8月29日
青 根 (mm)	47.0	86.5	217.0	139.0	225.0	312.5	108.0	482.0	113.5	180.5	112.5	0.0	2023.5	18.0	9月18日	43.0	8月29日	165.0	8月29日

令和6年中の気象観測極値（過去最高値、最低値は昭和34年以降の記録。）

雨量計は市内19箇所に設置し、その中での極値を表したもの。

※城山、派出所、藤野、鳥屋、青根の5地点は、平成28年1月25日に雨量計を新たに設置した。

- ・1日の最大降水量 8月30日 258.5mm（田名分署） 【過去最高 令和元年10月12日 713.0mm（鳥屋出張所）】
- ・1時間の最大降水量 8月31日 70.0mm（大沼分署） 【過去最高 昭和59年 7月27日 90.0mm（消防指令センター）】
(17時～18時)

気象観測システムは消防指令センターと津久井消防署の2箇所に設置し、その中での極値を表したもの。

- ・最高気温 7月8日 39.3℃（消防指令センター） 【過去最高 平成8年 8月15日 39.6℃（消防指令センター）】
- ・最低気温 12月23日 -3.9℃（津久井消防署） 【過去最低 昭和35年 1月25日 -9.3℃（消防指令センター）】
- ・最深積雪 2月5日 19cm（青根分署） 【過去最高 平成26年 2月15日 56cm（消防指令センター）】

☆気象通報状況調べ☆ 相模原市消防局管轄発表分

(令和6年中)

種別 月	警 報					注 意 報															合 計
	大 雨	大 雪	洪 水	波 浪	暴 風	風 雪	強 風	大 雨	大 雪	濃 霧	雷 電	乾 燥	霜	波 浪	洪 水	高 潮	低 温	着 氷	着 雪	津 波	
計	54	2	24	0	0	0	37	99	7	10	466	144	25	0	61	0	10	0	9	0	1022
1									2	1	9	65					10		2		89
2		2					1		5		7	22							7		44
3							16	12		2	26	49	24		5						134
4								3		1	20		1								25
5	7						9				27				7						50
6								21		2	50				2						75
7	5		3					4			76				3						91
8	38		21				11	32			146				40						288
9	4							12			52				4						72
10										1	26										27
11								15		3	27	8									53
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	70	0	0	0	0	0	0	0	0	74

☆ 旧分署等財産一覧 ☆

※上記以外の財産については、随時更新する。

NO	名称	所在地	構造等 面積（敷地面積）	建築年月等	備考
1	旧津久井消防署	①緑区寸沢嵐 574 番 2 他(庁舎棟) ②緑区寸沢嵐 575 番 6(駐車場) ③緑区寸沢嵐 213 番 4 他(訓練塔・ 旧庁舎棟・車庫)	①鉄筋コンクリート 937 m ² (707.45 m ²) ② - (262.69 m ²) ③ - (679.64 m ²)	①昭和 48 年 3 月 ③昭和 45 年 8 月	
2	旧津久井消防署藤野分署	緑区日連 143 番 2	- (495.00)	-	土地 のみ
3	旧津久井消防署青根出張所	緑区青根 1289 番 4 他	- (786.64)	-	土地 のみ
4	水防防災倉庫	中央区淵野辺 4 丁目 954 番 38	鉄筋コンクリート 219 m ² (260.69)、 木造 14.58 m ²	昭和 28 年 12 月 昭和 41 年 3 月	倉庫 2 棟
5	田名水防資材庫	中央区水郷田名 3 丁目 17 番 17	軽量鉄骨 36.66	昭和 63 年 3 月	
6	葉山島水防倉庫	緑区葉山島 字清水川原先	木造 33.95	昭和 42 年 4 月	
7	小倉水防倉庫	緑区小倉 525 番 1	軽量鉄骨		
8	旧津久井方面隊第 6 分団第 2 部	緑区鳥屋 789 番 7	鉄骨 53.6	昭和 61 年 3 月	
9	旧津久井消防団第 8 分団第 3 部	緑区青根 1837 番 4	- (40.12)	-	土地 のみ
10	旧津久井消防団第 8 分団第 4 部	緑区青根 1838 番地 2	木造 39.60	昭和 51 年 12 月	建物 のみ
11	旧藤野方面隊小渕分団第 2 部 (上小渕)	緑区小渕 406 番 8	鉄骨 79.39 (52.63)	昭和 61 年 4 月	
12	新戸地区消防器具詰所	緑区寸沢嵐 2391 番 1	木造 26	平成 9 年 3 月	
13	サイレン塔 (旧藤野町地内)	緑区佐野川 2481 番	-	-	
14	サイレン塔 (旧藤野町地内)	緑区牧野 6867 番 2	-	-	

☆ 総合防災訓練 ☆

令和6年度相模原市総合防災訓練

訓練内容	実施場所	実施日	訓練対象者
情報収集活動訓練、救出救助・消火訓練、ライフライン復旧訓練 等	<主会場> 相模総合補給廠一部 返還地ほか	9月1日(日)※1	指定した自主防災隊員、防災関係機関 等 (83機関)
避難誘導訓練、避難所体験訓練、情報伝達訓練、災害体感訓練 等	<地域会場> 緑区：橋本地区 中央区：大野北地区 南区：新磯地区	9月1日(日)※1 11月9日(土) 11月10日(日)	自主防災隊 等

※1：台風10号接近に伴い中止

☆ 個別訓練 ☆

1 職員非常参集訓練

訓練内容	実施日	訓練対象者
動員指令伝達訓練	令和6年4月23日(火)	原則全職員
非常時登庁手段確認訓練	令和6年4月23日(火) ～6月28日(金)	新所属への異動者、令和6年度新規採用職員など
避難所・風水害時避難場所・救護所開設手順確認訓練	令和6年4月23日(火) ～6月28日(金)	特命担当員

2 職員初動対応訓練

訓練内容	実施日	訓練対象者
状況付与型の図上訓練や災害情報共有システムの操作訓練 等 (地震災害、風水害、特殊災害、国民保護事案等の想定のうち、各局・区役所の実情に合わせて選定)	令和6年10月～12月	各局・区役所

3 国民保護研修会

訓練内容	実施日	訓練対象者
市職員の国民保護に対する理解の促進及び今後の避難パターン作成の参考としての成果取り込み	概要説明会 令和6年10月10日(木) 研修会 令和7年1月16日(木)	各局・区役所 市職員約40名

4 風水害対策訓練

訓練内容	実施日	訓練対象者
境川洪水対策に関する講義、マイ・タイムラインの作成 等	令和6年6月1日(土)	境川流域の浸水想定区域内に所在する自治会(谷口、中和田、町田ハイツB地区)の自治会連合会・各自治会の防災担当部長、町内会長・地区長 等

5 孤立対策推進地区対応訓練

訓練内容	実施日	訓練対象者
相模湖地区の中山間地域において、交通、通信等が途絶し、集落が孤立した場合を想定した情報受伝達、避難誘導、救出・救助訓練	令和7年2月2日（日）※1	相模湖地区の孤立対策推進地区に該当する自治会／単位自主防災隊の参加希望者等

※1：降雪のおそれがあったため、令和7年5月25日（日）に順延

6 多数遺体収容施設設営運営訓練

訓練内容	実施日	実施場所	訓練対象者
遺体収容施設の設定、遺体の収容から引き渡しまでの業務内容の確認を行う運営訓練	令和7年2月13日（木）	串川地域センター多目的ホール	健康福祉局 相模原市医師会、歯科医師会、警察、神奈川県葬祭業協同組合等

7 飲料水兼用貯水槽等取扱訓練

訓練内容	実施日	実施場所	訓練対象者
飲料水兼用貯水槽及び緊急遮断弁付き受水槽の取扱い訓練	令和7年1月28日（火）	大野北中学校	避難所運営協議会市職員等

8 災害対策本部現地情報収集班（オートバイ隊）運営訓練

訓練内容	実施日	実施場所	訓練対象者
総合防災訓練（地域会場訓練含む）、令和元年東日本台風の被災現場と拠点となる施設確認、孤立対策地区対応訓練	令和6年8月9日（金） 令和6年9月1日（日）※1 令和6年11月28日（木） 令和7年2月2日（日）※2	相模総合補給廠一部返還地ほか	オートバイ隊隊員

※1：台風10号接近に伴い中止

※2：降雪のおそれがあったため中止

☆ 自主防災組織の育成 ☆

単位自主防災隊の編成率 ※ 1

年度	自治会数	単位自主防災隊を編成している自治会数 (単位自主防災隊総数) ※ 2	編成率 (%)	自治会加入世帯数
R1	593	587 (565)	99.0	171,343
R2	589	585 (565)	99.3	168,654
R3	590	585 (561)	99.2	166,397
R4	589	585 (560)	99.3	164,273
R5	585	581 (536)	99.3	161,195
R6	583	579 (533)	99.3	156,799

※ 1 : 自治会加入世帯数は年度当初、その他は年度末時点

※ 2 : 複数の自治会によって編成されている単位自主防災隊がある

防災訓練等の実施状況

年度	自主防災訓練		防災指導員養成講習会		起震車	
	回数	参加者数	回数	参加人員数	回数	体験者数
R1	323	24,821	1	78	158	10,729
R2	74	4,106	0 ※ 1	0	39	1,172
R3	96	4,818	1	90	49	2,819
R4	194	14,082	1	78	94	5,952
R5	294	18,278	1	81	139	8,993
R6	354	28,737	1	63	159	10,221

※ 1 : 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止

☆ 避難場所・防災備蓄倉庫の整備 ☆

広域避難場所

(令和 7. 4. 1)

	広域避難場所名称	総面積 (㎡)	収容可能 人員 (人)	広域避難場所対応倉庫設置場所
1	相模原北公園	105,000	47,200	
2	相模原スポーツ・レクリエーションパーク	99,600	43,980	小山公民館
3	淵野辺公園一帯	660,000	182,100	相模原球場
4	相模原ゴルフクラブ	1,291,000	515,100	相模原ゴルフクラブ
5	在日米陸軍キャンプ座間内	748,000	319,700	相武台分署
6	相模カンツリー倶楽部	580,000	170,800	東林分署
7	横山公園・上溝中学校	203,700	57,200	横山公園 総合水泳場内
8	鹿沼公園	59,160	14,700	鹿沼公園
9	相模女子大学一帯	343,500	62,400	谷口台小学校
10	青山学院・国学院大学	191,100	64,100	
11	県立橋本高等学校・相原中学校	53,500	15,700	県立橋本高等学校
12	小山中学校・小山公園一帯	76,000	20,300	小原公園
13	下九沢団地一帯	59,500	15,400	
14	県立相模原公園一帯	560,300	237,070	麻溝公園
15	(独) 国立病院機構相模原病院一帯	231,100	63,900	桜台小学校
16	さがみロボット産業特区プレ実証フィールド	36,000	14,600	さがみロボット産業特区プレ 実証フィールド
17	県立上溝南高等学校	35,900	14,300	県立上溝南高等学校
18	県立相模田名高等学校	36,900	28,200	県立相模田名高等学校
19	上鶴間小学校・上鶴間中学校	40,300	15,000	上鶴間中学校

広域避難場所名称		総面積 (㎡)	収容可能 人員 (人)	広域避難場所対応倉庫設置場所
20	古淵鶴野森公園	27,300	20,200	古淵鶴野森公園
21	川尻小学校・相模丘中学校	47,194	19,050	
22	県立相模原城山高等学校・中沢中学校	72,952	27,451	中沢中学校
23	津久井湖ゴルフ倶楽部	1,410,000	682,338	
24	串川小学校・串川中学校	28,640	11,860	串川グラウンド
25	旧鳥屋小学校・鳥屋学園	21,819	4,482	鳥屋出張所
26	青野原グラウンド	18,506	8,867	青野原グラウンド
27	旧青根中学校	11,290	3,845	
28	内郷小学校・内郷グラウンド	20,454	6,093	内郷グラウンド
29	北相中学校	13,317	6,510	与瀬グラウンド
30	藤野中学校	13,680	3,854	藤野中学校
31	名倉グラウンド	24,448	12,009	名倉グラウンド
32	旭小学校	16,790	3,089	
33	旭中学校・橋本小学校	60,205	15,569	
34	宮上小学校	11,792	2,116	
35	当麻田小学校	17,253	3,815	
36	相原小学校	17,616	3,046	
37	相武台小学校	20,341	3,750	
38	相武台中学校	33,356	10,625	
39	もえぎ台小学校	18,144	4,330	
40	緑台小学校	16,788	3,601	
41	若草小学校	17,448	4,265	
42	若草中学校	20,318	5,282	
43	大野北中学校	48,000	12,955	
44	大野北小学校	14,100	2,163	
45	淵野辺小学校	17,200	2,840	
46	大島小学校	16,370	5,473	
47	大沢小学校	21,587	4,857	
48	大沢中学校	23,658	6,645	
49	九沢小学校	16,021	3,748	

一般倉庫

(令和7.4.1)

No.	名 称	面積(㎡)	構造	No.	名 称	面積(㎡)	構造
1	上 溝 防 災 備 蓄 倉 庫	132	S造	8	南 台 防 災 備 蓄 倉 庫	288	R C造
2	緑が丘分署防災備蓄倉庫	358	R C造	9	新磯分署防災備蓄倉庫	210	R C造
3	南合同庁舎防災備蓄倉庫	60	R C造	10	三 井 防 災 備 蓄 倉 庫	154	S造
4	淵野辺水防防災備蓄倉庫	98	R C造	11	市救援物資集積・配送 センター内防災備蓄倉庫	549	S造
5	相模原球場防災備蓄倉庫	278	R C造				
6	消防局防災備蓄倉庫	25	SRC造	12	吉野郵便局内防災備蓄倉庫	21	R C造
7	大 沢 防 災 備 蓄 倉 庫	230	R C造				

避難所倉庫

(令和7.4.1)

No.	名 称	面積(㎡)	構造	No.	名 称	面積(㎡)	構造
1	星 が 丘 小 学 校	約30	R C造	55	麻 溝 小 学 校	約30	軽量鉄骨造
2	共 和 小 学 校	〃	〃	56	大 島 小 学 校	〃	〃
3	内 出 中 学 校	〃	〃	57	新 宿 小 学 校	〃	〃
4	大 沢 中 学 校	〃	〃	58	大 沼 小 学 校	約33	R C造 (余裕教室)
5	田 名 中 学 校	〃	〃	59	新 磯 小 学 校	約30	軽量鉄骨造

No.	名 称	面積(㎡)	構造	No.	名 称	面積(㎡)	構造
6	相 陽 中 学 校	〃	〃	60	桜 台 小 学 校	約30	軽量鉄骨造
7	若 草 中 学 校	〃	〃	61	清 新 小 学 校	約29	体育館併設
8	小 山 中 学 校	〃	軽量鉄骨造	62	弥 栄 中 学 校	約30	軽量鉄骨造
9	清 新 中 学 校	〃	〃	63	陽 光 台 小 学 校	〃	〃
10	中 央 小 学 校	〃	〃	64	旭 小 学 校	〃	〃
11	旧 青 葉 小 学 校	〃	〃	65	当 麻 田 小 学 校	〃	〃
12	橋 本 小 学 校	〃	〃	66	大 野 台 中 央 小 学 校	〃	〃
13	相 原 中 学 校	〃	〃	67	田 名 北 小 学 校	〃	〃
14	淵 野 辺 小 学 校	〃	〃	68	上 溝 南 小 学 校	〃	〃
15	上 溝 南 中 学 校	〃	〃	69	富 士 見 小 学 校	約 32	体育館併設
16	上 鶴 間 小 学 校	〃	〃	70	夢 の 丘 小 学 校	約 34	〃
17	光 が 丘 小 学 校	約61	R C 造 (余裕教室)	71	横 山 小 学 校	約30	軽量鉄骨造
18	大 野 台 中 学 校	〃	〃	72	若 草 小 学 校	〃	〃
19	相 武 台 小 学 校	約32	〃	73	小 山 小 学 校	約 56	体育館併設
20	東 林 小 学 校	約41	〃	74	相 武 台 中 学 校	約 30	〃
21	旭 中 学 校	約30	R C 造	75	向 陽 小 学 校	〃	軽量鉄骨造
22	鶴 野 森 中 学 校	〃	〃	76	大 野 北 中 学 校	〃	〃
23	上 溝 中 学 校	〃	〃	77	相 模 台 小 学 校	〃	〃
24	も え ぎ 台 小 学 校	〃	〃	78	大 野 南 中 学 校	約 53	校舎併設 ・旧機械室
25	東 林 中 学 校	〃	軽量鉄骨造	79	大 野 北 小 学 校	約 30	軽量鉄骨造
26	弥 栄 小 学 校	〃	〃	80	新 町 中 学 校	〃	〃
27	若 松 小 学 校	〃	〃	81	由 野 台 中 学 校	〃	〃
28	鶴 の 台 小 学 校	〃	〃	82	相 模 台 中 学 校	〃	〃
29	大 野 小 学 校	〃	〃	83	相 模 丘 中 学 校	65	〃
30	谷 口 台 小 学 校	〃	〃	84	川 尻 小 学 校		
31	鹿 島 台 小 学 校	〃	〃	85	湘 南 小 学 校	約 30	〃
32	大 野 台 小 学 校	約46	R C 造 (余裕教室)	86	広 田 小 学 校	〃	〃
33	作 の 口 小 学 校	約31	〃	87	広 陵 小 学 校	〃	〃
34	麻 溝 台 中 学 校	約26	〃	88	中 沢 中 学 校	〃	〃
35	上 鶴 間 中 学 校	約30	〃	89	鳥 屋 学 園	〃	〃
36	く ん ぎ 台 小 学 校	約23	〃	90	中 野 中 学 校	〃	〃
37	田 名 小 学 校	約35	R C 造 (体育館併設)	91	青 和 学 園	〃	〃
38	緑 が 丘 中 学 校	約30	R C 造	92	三 井 地 域 セ ン タ ー	〃	〃
39	共 和 中 学 校	〃	〃	93	根 小 屋 小 学 校	〃	〃
40	中 央 中 学 校	〃	軽量鉄骨造	94	中 野 小 学 校	〃	〃
41	並 木 小 学 校	〃	〃	95	旧 青 根 中 学 校	〃	〃
42	宮 上 小 学 校	〃	〃	96	津 久 井 中 央 小 学 校	〃	〃
43	淵 野 辺 東 小 学 校	〃	〃	97	串 川 小 学 校	〃	体育館 2 F を 倉庫として一 部使用
44	谷 口 小 学 校	〃	〃				
45	九 沢 小 学 校	〃	〃	98	小 網 地 域 セ ン タ ー	約21	敷地内倉庫の 一部を使用
46	双 葉 小 学 校	〃	〃	99	千 木 良 小 学 校	約19	体育館下倉庫
47	緑 台 小 学 校	〃	〃	100	桂 北 小 学 校	約 30	軽量鉄骨造
48	相 原 小 学 校	〃	R C 造	101	内 郷 小 学 校	〃	〃
49	南 大 野 小 学 校	〃	〃	102	藤 野 南 小 学 校	〃	〃
50	二 本 松 小 学 校	〃	軽量鉄骨造	103	ふるさと自然体験教室 ・ 沢 井 体 育 館	約 33	〃
51	鶴 園 小 学 校	〃	〃				
52	谷 口 中 学 校	〃	〃	104	藤 野 小 学 校	約 30	〃
53	大 沢 小 学 校	〃	〃	105	藤 野 中 学 校	〃	〃
54	上 溝 小 学 校	〃	〃				

※相模丘中学校・川尻小学校は、相模丘中学校敷地内に設置した倉庫を共同使用

その他備蓄倉庫

(令和7. 4. 1)

No.	名 称	面積(㎡)	構造	No.	名 称	面積(㎡)	構造
1	城 山 公 民 館	14.4	アルミ製	11	牧 郷 ラ ボ (旧牧郷小学校)	5.8	アルミ製
2	青山 3848 国道 413 号脇	〃	〃	12	旧 菅 井 小 学 校	6.6	亜鉛鉄板製
3	消防団 5 - 4 敷地内	14.7	〃	13	シュタイナー学園 (旧名倉小学校)	5.8	アルミ製
4	津久井又野公園	14.4	〃	14	旧 小 淵 小 学 校	〃	〃
5	相模湖林間公園隣接地	〃	〃	15	藤野総合事務所	9.8	R C造
6	小原ふれあい広場	〃	〃	16	藤野総合事務所	7.2	アルミ製
7	相模湖総合事務所	〃	〃	17	佐野川公民館	10.8	〃
8	藤野芸術の家	5.8	〃	18	藤野北小学校	5.8	〃
9	篠原の里センター (旧篠原小学校)	〃	〃	19	旧佐野川町民センター	〃	〃
10	藤野農村環境改善 セ ン タ ー	7.2	〃	20	シュタイナー学園 (旧吉野小学校)	8.2	〃

☆ 防災情報システムの整備 ☆

防災行政用無線の設置状況

(令和7. 4. 1)

	同 報 無 線			移 動 無 線 (デジタル地域防災無線)				
局種	親局	子局	戸別受信機	統制 基地局	中継局	移 動 局 (計 242)		
設置数	1	557	365	1	5	車載	可搬	携帯
						0	157	85

☆ 震度計の整備 ☆

(令和7. 4. 1)

震 度 観 測 地 域	震 度 計 設 置 場 所	設 置 主 体
中央区中央	市役所	気象庁
南区磯部	新磯まちづくりセンター	相模原市
緑区大島	大沢分署	防災科学研究所
緑区中野	津久井総合事務所	神奈川県
緑区与瀬	相模湖総合事務所	神奈川県
緑区久保沢	城山総合事務所	神奈川県
緑区小淵	藤野総合事務所	防災科学研究所
緑区若柳	相模湖林間公園	気象庁

令和 7 年版 消防年報

令和 7 年 8 月 発行

発 行 相模原市消防局
編 集 消防部 消防総務課

〒252－0239

相模原市中央区中央 2 丁目 2 番 1 5 号

電 話 0 4 2 (7 5 1) 9 1 1 1 (代 表)

0 4 2 (7 5 1) 9 1 0 5 (直 通)

FAX 0 4 2 (7 8 6) 2 4 7 1 (直 通)

メールアドレス

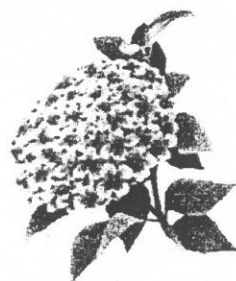
syobousoumu@city.sagamihara.kanagawa.jp (E メール)

syobousoumu@city.sagamihara.lg.jp (LGWAN メール)

市制 20 周年を記念して
選ばれた市の花

昭和 49 年 11 月 20 日制定

市
の
花



あじさい



けやき

市
の
木

たくましい市民のまちを象徴

昭和 43 年 3 月 1 日制定

市制 20 周年を記念して
選ばれた市の鳥

昭和 49 年 11 月 20 日制定

市
の
鳥



ひばり
